

令和3年度 第4回市民意識調査 報告書

調査期間:令和3年12月3日(金)～12月17日(金)

テーマ

- 1 映像の力を使ったまちづくりについて
- 2 雪対策に関する取り組みについて
- 3 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について
- 4 成年後見制度について
- 5 シティプロモートの推進について
- 6 野生鳥獣への餌やり行為について

札幌市

目 次

1 調査実施の概要	
(1) 目的	2
(2) 項目	2
(3) 設計	2
(4) 回収結果	2
(5) 回答者の特性	2
(6) 集計・分析上の注意事項	3
2 調査結果の詳細	
(1) 映像の力を使ったまちづくりについて	
フィルムコミッションの言葉の認知度	6
札幌市によるフィルムコミッションの取組支援の認知度	7
札幌フィルムコミッションのロゴを見たことの有無	8
札幌フィルムコミッションのロゴを見た場所や方法	9
撮影を見かけたときの撮影への興味の有無	10
撮影を見かけたときに迷惑と感ずるか否か	11
撮影を見かけたときに積極的に協力したいか否か	12
映像を見たことを理由に商品やサービスを選んだことがあるか否か	13
購入商品やサービスをどのような媒体で見かけたか	14
(2) 雪対策に関する取り組みについて	
かき分け除雪の認知度	15
新雪除雪が行われている時間帯の認知度	16
新雪除雪で玄関前や車庫前などに寄せられた雪の処理は各家庭で行うことの認知度	17
除雪車がロードヒーティングや有料除排雪サービスを利用している場所にも雪を置くことの認知度	18
排雪は住宅街の生活道路では行っていないことの認知度	19
民間企業などによる有料除排雪サービスの利用有無	20
利用した有料除排雪サービスの作業内容	21
敷地内から道路へ雪出しをしてはいけないことの認知度	22
敷地内から道路へ雪出しをしてはいけないことを守っているか否か	23
路上駐車をしてはいけないことの認知度	24
路上駐車をしてはいけないことを実践しているか否か	25
生活道路の新雪除雪の出動情報を見た媒体	26
行ったことがある除雪ボランティア	27
除雪ボランティアを始めたきっかけ	28

(3) 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について	
市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価-----	29
市役所や区役所での手続き経験の有無-----	30
市役所や区役所で行ったことがある手続き-----	31
市役所や区役所での手続きの待ち時間に対する印象-----	32
市役所や区役所での手続きのわかりやすさに対する印象-----	33
改善を望む手続きの内容-----	34
市役所の仕事の取り組み方の評価	
ア 窓口や電話で親切な対応を行っている-----	35
イ 必要な業務（サービス）を実施している-----	36
ウ 事務や事業の効率化、見直しを進めている-----	37
エ 市政情報を積極的に発信している-----	38
(4) 成年後見制度について	
成年後見制度の認知度-----	39
成年後見制度を利用したいと思うか否か-----	40
成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由-----	41
親族の後見人となり支援することに抵抗があるか否か-----	42
親族からの依頼で後見人として支援する場合の環境-----	43
相談できる窓口があった場合に成年後見制度を利用したいと思うか否か-----	44
窓口で相談したいこと-----	45
(5) シティプロモートの推進について	
サップロスマイルロゴを見たことの有無-----	46
サップロスマイルロゴの認知度-----	47
サップロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所-----	48
札幌の魅力について-----	49
札幌の魅力を伝えたり、広めたりしたことがあるか否か-----	50
札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段-----	51
札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけ-----	52
札幌の情報を知る際の入手手段-----	53
札幌以外の街の情報を知る際の入手手段-----	54
(6) 野生鳥獣への餌やり行為について	
餌やり行為をしたことがあるか否か-----	55
餌やりをしている（したことがある）野生鳥獣の種類-----	56
餌やりをしている（したことがある）理由-----	57
餌やり行為をどう思うか-----	58
餌やり行為によっておこる影響-----	59
間接的な餌やり行為で知っているもの-----	60
餌やり行為を減らす啓発方法-----	61

調査実施の概要

1 調査実施の概要

(1) 目的

この調査は、昭和49年度から毎年実施しており、市政や市民生活に関して、市民の意識、関心、要望の傾向などを測定し、市政の参考とするものである。令和3年度第4回調査では、「映像の力を使ったまちづくり」などをテーマとして設問を構成している。

(2) 項目

- ① 映像の力を使ったまちづくりについて
- ② 雪対策に関する取り組みについて
- ③ 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について
- ④ 成年後見制度について
- ⑤ シティプロモートの推進について
- ⑥ 野生鳥獣への餌やり行為について

(3) 設計

- ① 調査地域 札幌市内
- ② 調査対象 満18歳以上の男女個人
- ③ 標本数 5,000人
- ④ 調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
- ⑤ 調査期間 令和3年(2021年)12月3日(金)～12月17日(金)
- ⑥ 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

(4) 回収結果

発送数 5,000
回収数(率) 2,541 (50.8%)

(5) 回答者の属性

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,541	100.0	990	39.0	1,517	59.7	6	0.2	28	1.1	2,541	100.0
【性別】												
男性	990	39.0	990	100.0	-	-	-	-	-	-	990	100.0
女性	1,517	59.7	-	-	1,517	100.0	-	-	-	-	1,517	100.0
その他	6	0.2	-	-	-	-	6	100.0	-	-	6	100.0
無回答	28	1.1	-	-	-	-	-	-	28	100.0	28	100.0
【年代】												
29歳以下	159	6.3	66	41.5	91	57.2	2	1.3	-	-	159	100.0
30～39歳	266	10.5	97	36.5	167	62.8	1	0.4	1	0.4	266	100.0
40～49歳	382	15.0	135	35.3	246	64.4	1	0.3	-	-	382	100.0
50～59歳	449	17.7	169	37.6	278	61.9	1	0.2	1	0.2	449	100.0
60～69歳	494	19.4	198	40.1	296	59.9	-	-	-	-	494	100.0
70歳以上	768	30.2	325	42.3	435	56.6	-	-	8	1.0	768	100.0
無回答	23	0.9	-	-	4	17.4	1	4.3	18	78.3	23	100.0
【居住区】												
中央区	293	11.5	100	34.1	190	64.8	1	0.3	2	0.7	293	100.0
北区	355	14.0	144	40.6	210	59.2	-	-	1	0.3	355	100.0
東区	341	13.4	135	39.6	202	59.2	-	-	4	1.2	341	100.0
白石区	265	10.4	104	39.2	160	60.4	-	-	1	0.4	265	100.0
厚別区	191	7.5	77	40.3	113	59.2	1	0.5	-	-	191	100.0
豊平区	267	10.5	110	41.2	157	58.8	-	-	-	-	267	100.0
清田区	156	6.1	65	41.7	91	58.3	-	-	-	-	156	100.0
南区	183	7.2	79	43.2	103	56.3	1	0.5	-	-	183	100.0
西区	286	11.3	107	37.4	176	61.5	1	0.3	2	0.7	286	100.0
手稲区	185	7.3	69	37.3	114	61.6	1	0.5	1	0.5	185	100.0
無回答	19	0.7	-	-	1	5.3	1	5.3	17	89.5	19	100.0

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,541	100.0	990	39.0	1,517	59.7	6	0.2	28	1.1	2,541	100.0
【職業】												
会社員	721	28.4	402	55.8	316	43.8	1	0.1	2	0.3	721	100.0
公務員	91	3.6	54	59.3	35	38.5	1	1.1	1	1.1	91	100.0
自営業	110	4.3	69	62.7	40	36.4	-	-	1	0.9	110	100.0
パート・アルバイト	383	15.1	65	17.0	317	82.8	1	0.3	-	-	383	100.0
主婦・主夫	511	20.1	3	0.6	506	99.0	-	-	2	0.4	511	100.0
学生	36	1.4	23	63.9	13	36.1	-	-	-	-	36	100.0
無職	558	22.0	328	58.8	226	40.5	-	-	4	0.7	558	100.0
その他	95	3.7	42	44.2	51	53.7	2	2.1	-	-	95	100.0
無回答	36	1.4	4	11.1	13	36.1	1	2.8	18	50.0	36	100.0
【同居家族】												
配偶者	1,608	63.3	701	43.6	899	55.9	2	0.1	6	0.4	1,608	100.0
乳幼児(0~2歳程度)	93	3.7	30	32.3	63	67.7	-	-	-	-	93	100.0
就学前児童(3~5歳程度)	110	4.3	38	34.5	72	65.5	-	-	-	-	110	100.0
小学生(6~12歳程度)	211	8.3	80	37.9	130	61.6	1	0.5	-	-	211	100.0
中学生(13~15歳程度)	107	4.2	31	29.0	75	70.1	1	0.9	-	-	107	100.0
高校生(16~18歳程度)	140	5.5	58	41.4	82	58.6	-	-	-	-	140	100.0
大学(院)・専門学校生	119	4.7	40	33.6	78	65.5	1	0.8	-	-	119	100.0
65歳以上の高齢者	323	12.7	119	36.8	202	62.5	-	-	2	0.6	323	100.0
上記「1」~「8」以外の方	553	21.8	190	34.4	361	65.3	1	0.2	1	0.2	553	100.0
いない	410	16.1	158	38.5	248	60.5	2	0.5	2	0.5	410	100.0
無回答	50	2.0	6	12.0	25	50.0	1	2.0	18	36.0	50	100.0
【居住形態】												
戸建住宅	1,196	47.1	482	40.3	706	59.0	3	0.3	5	0.4	1,196	100.0
集合住宅(アパート、マンション等)	1,267	49.9	488	38.5	773	61.0	2	0.2	4	0.3	1,267	100.0
その他	24	0.9	6	25.0	18	75.0	-	-	-	-	24	100.0
無回答	54	2.1	14	25.9	20	37.0	1	1.9	19	35.2	54	100.0

(6) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を含め「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

なお、個々の選択肢比率を合算する場合(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計など)は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフの比率を単純合計したものにはならない場合がある。

調査結果の詳細

2 調査結果の詳細

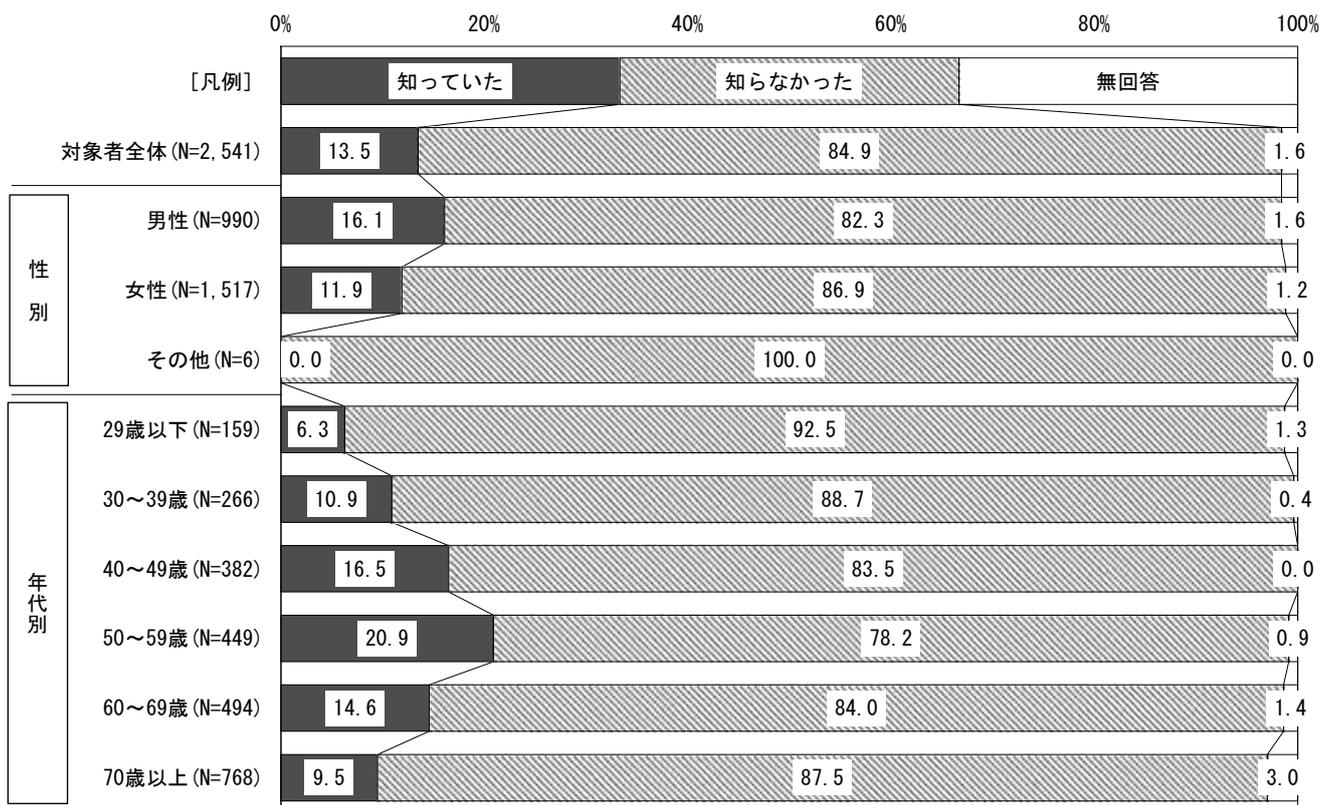
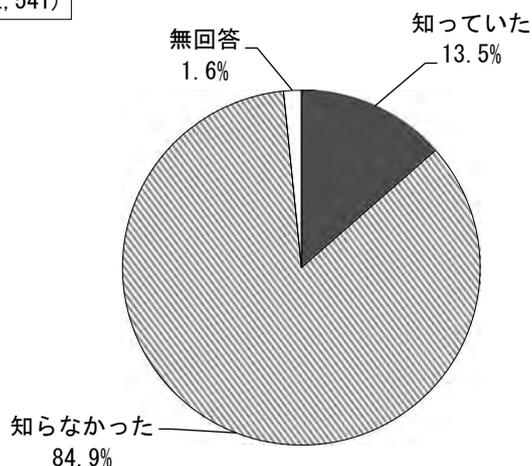
(1)映像の力を使ったまちづくりについて

◇フィルムコミッションの言葉の認知度

問1 あなたは、フィルムコミッションの言葉の意味を知っていましたか。

フィルムコミッションの言葉の意味を「知っていた」人は13.5%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】 フィルムコミッションの言葉の認知度は、「知っていた」が13.5%、「知らなかった」が84.9%となっている。

【性 別】 大きな差は見られない。

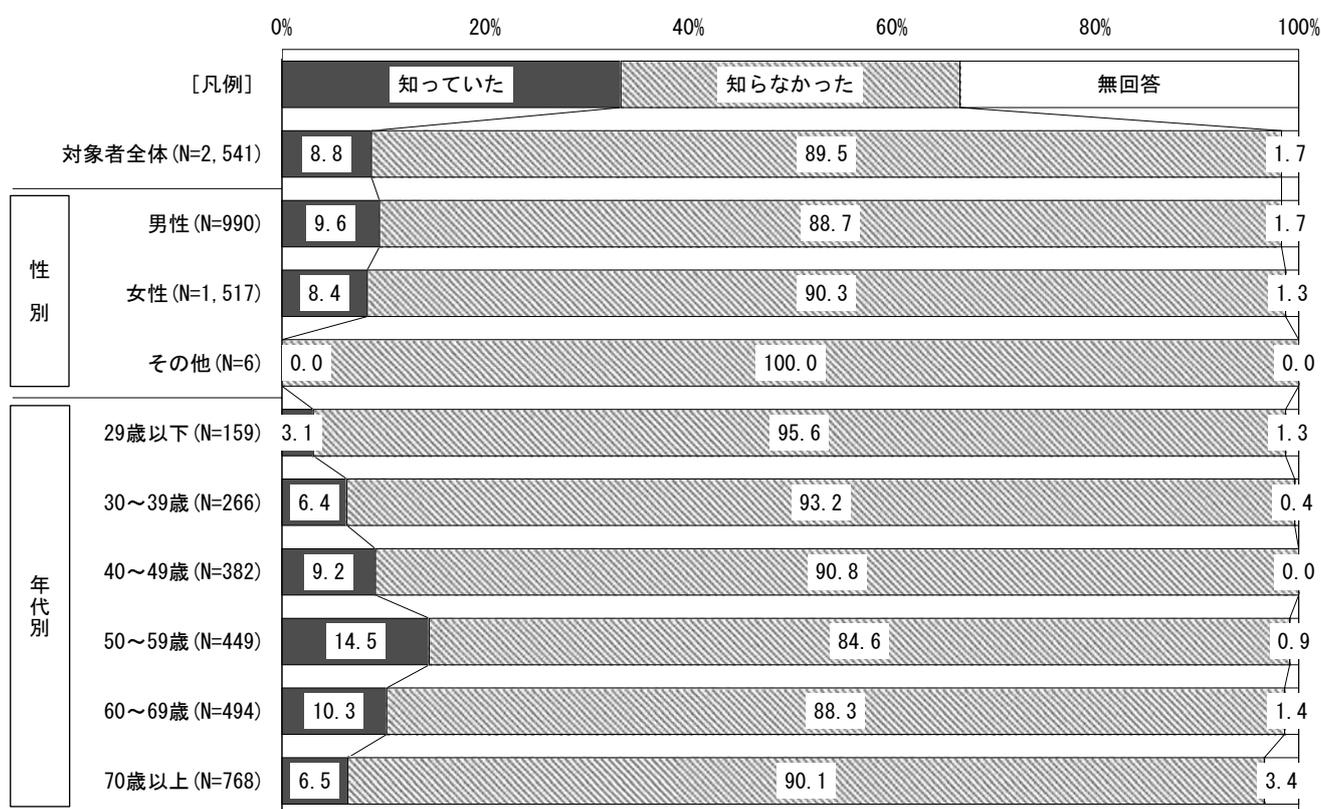
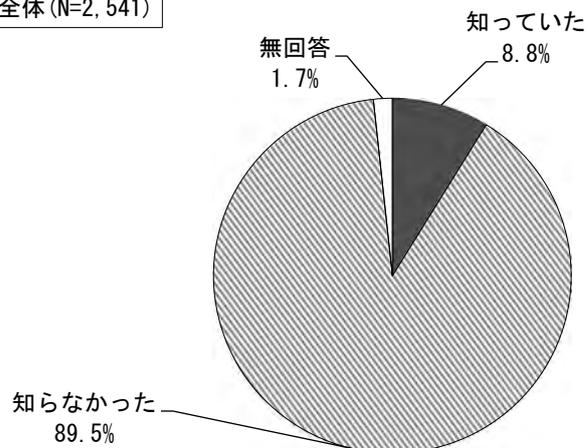
【年代別】 「知っていた」が50歳代(20.9%)で最も高く、次いで40歳代(16.5%)、60歳代(14.6%)となっている。

◇札幌市によるフィルムコミッションの取組支援の認知度

問2 あなたは、札幌市がフィルムコミッションの取り組みを支援していることを知っていましたか。

札幌市によるフィルムコミッションの取組支援を「知っていた」人は8.8%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】札幌市によるフィルムコミッションの取組支援の認知度は、「知っていた」が8.8%、「知らなかった」が89.5%となっている。

【性 別】大きな差は見られない。

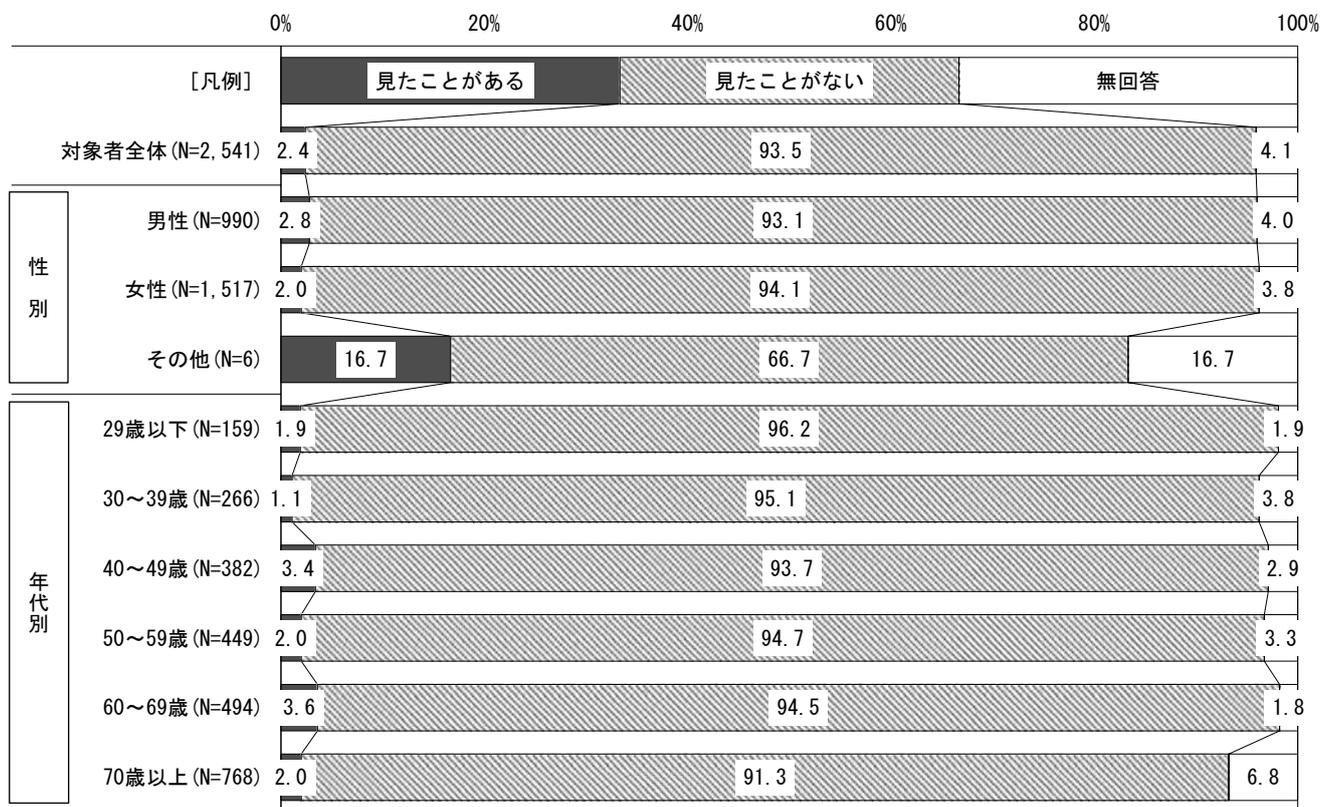
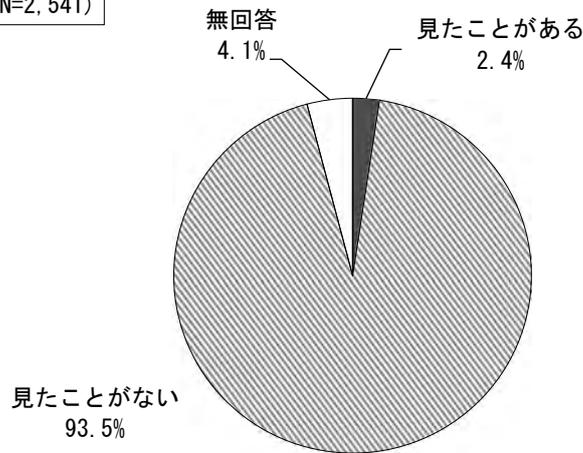
【年代別】「知っていた」が50歳代(14.5%)で最も高く、次いで60歳代(10.3%)、40歳代(9.2%)となっている。

◇札幌フィルムコミッションのロゴを見たことの有無

問3 あなたは、札幌フィルムコミッションのロゴを見たことがありますか。

札幌フィルムコミッションのロゴを「見たことがある」人は2.4%

対象者全体(N=2,541)



【全 体】札幌フィルムコミッションのロゴを見たことの有無は、「見たことがある」が2.4%、「見たことがない」が93.5%となっている。

【性 別】大きな差は見られない。

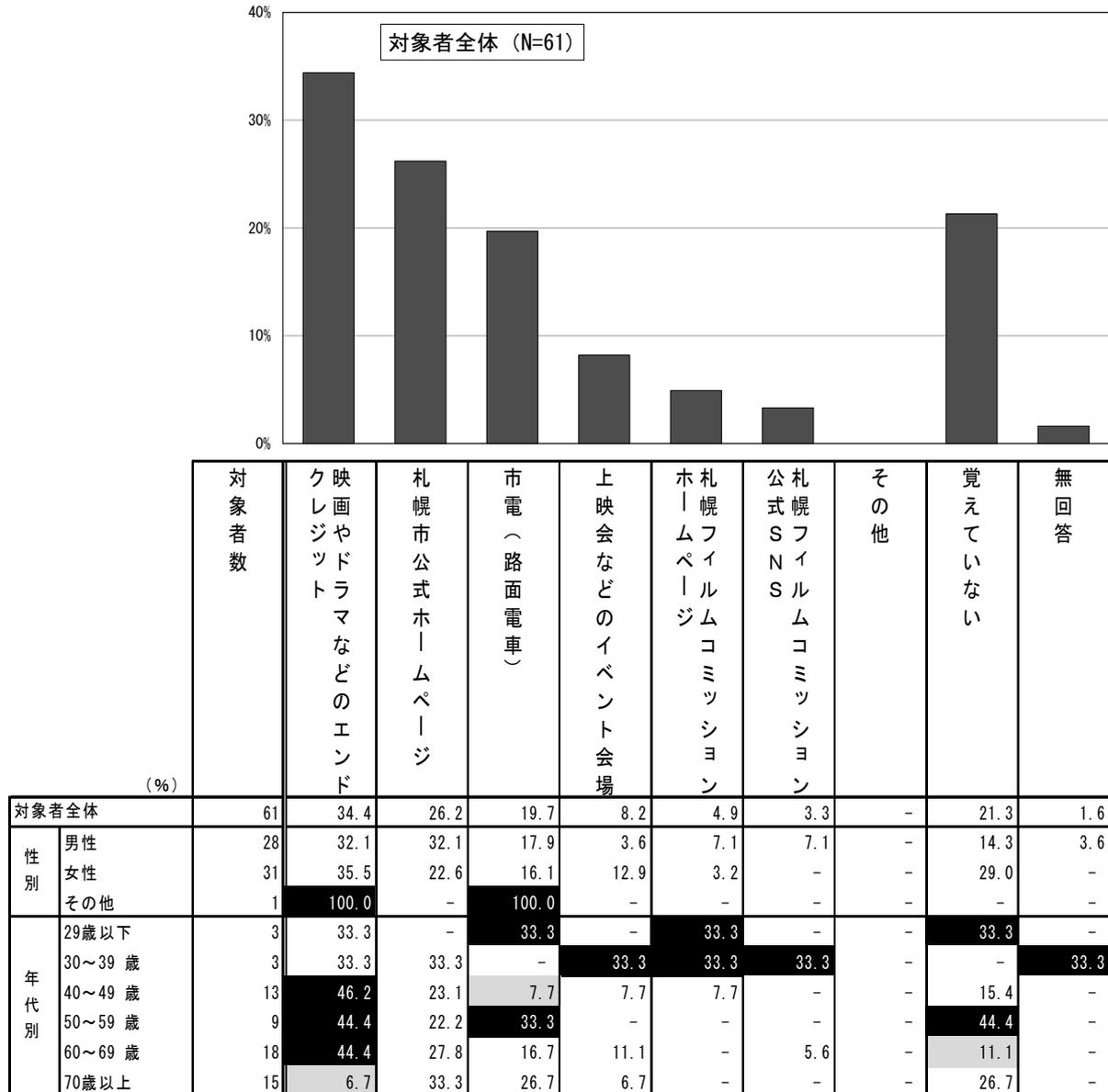
【年代別】大きな差は見られない。

◇札幌フィルムコミッションのロゴを見た場所や方法

《問3で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします。》

問3-1 あなたが札幌フィルムコミッションのロゴを見た場所や方法について、次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌フィルムコミッションのロゴを「映画やドラマなどのエンドクレジット」で見た人が34.4%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌フィルムコミッションのロゴを見た場所や方法は、「映画やドラマなどのエンドクレジット」が34.4%、「札幌市公式ホームページ」が26.2%、「市電（路面電車）」が19.7%となっている。

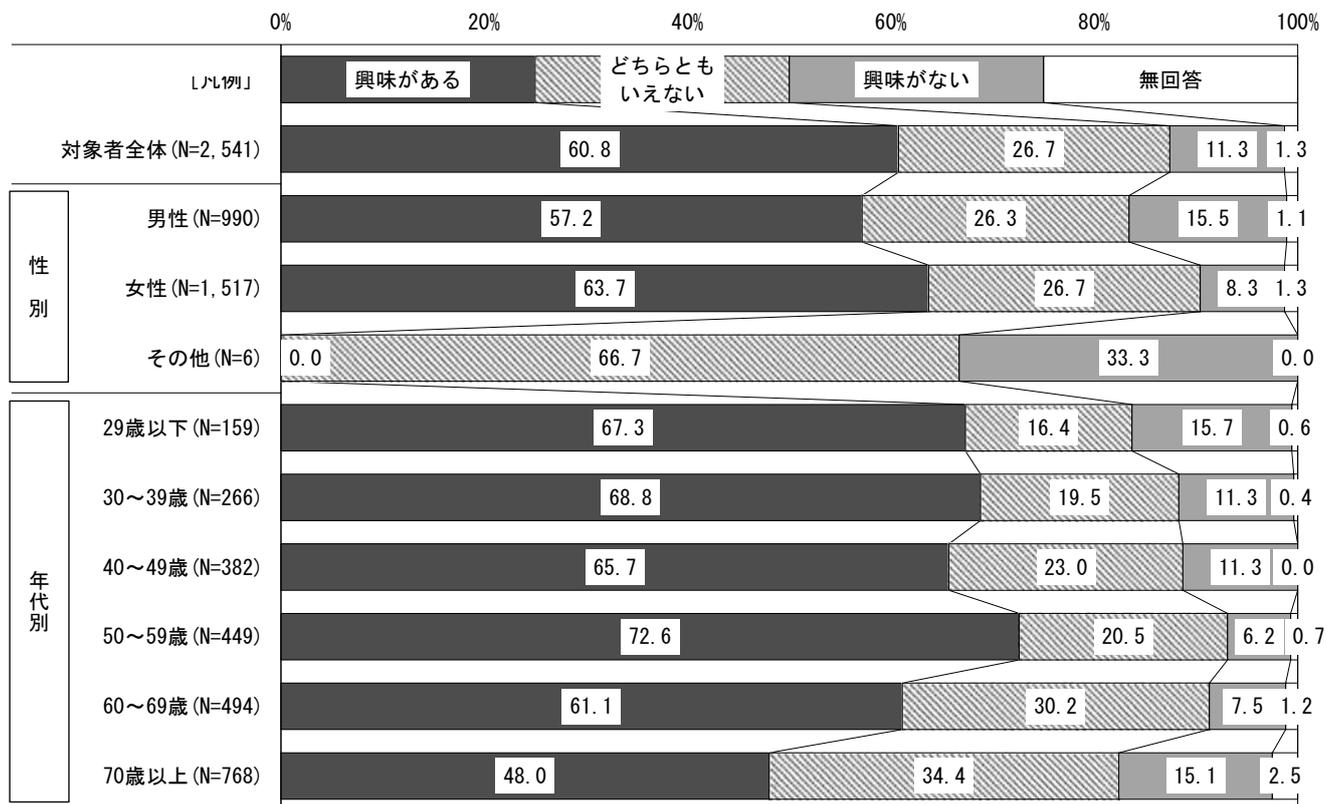
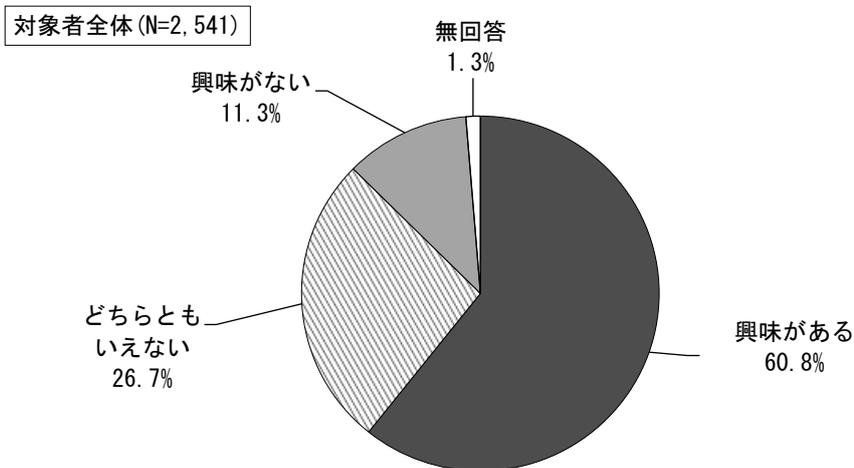
【性別】「札幌市公式ホームページ」は男性が32.1%と、女性の22.6%より9.5ポイント高くなっている。また、「上映会などのイベント会場」は女性が12.9%と、男性の3.6%より9.3ポイント高くなっている。

◇撮影を見かけたときの撮影への興味の有無

問4 あなたは、市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をつけてください。

(1) 撮影に興味がありますか。

映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら「興味がある」人は60.8%



【全体】市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影について、「興味がある」が60.8%となっている。一方、「興味がない」が11.3%となっている。

【性別】「興味がある」は女性が63.7%と、男性の57.2%より6.5ポイント高くなっている。また、「興味がない」は男性が15.5%と、女性の8.3%より7.2ポイント高くなっている。

【年代別】「興味がある」が50歳代(72.6%)で最も高く、次いで30歳代(68.8%)、29歳以下(67.3%)となっている。

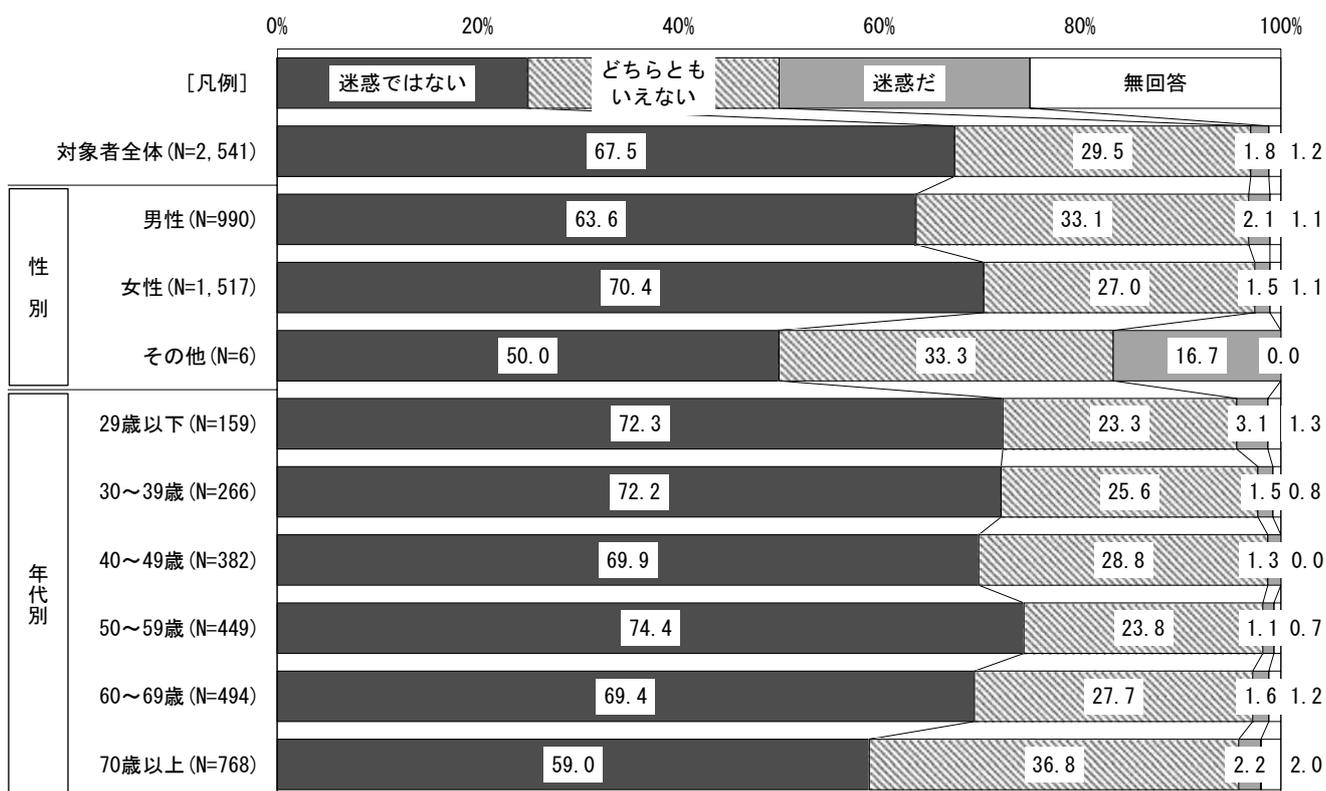
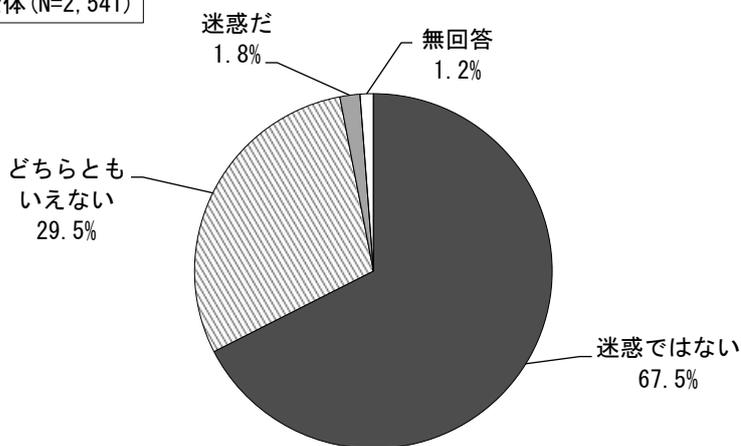
◇撮影を見かけたときに迷惑と感じるか否か

問4 あなたは、市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をつけてください。

(2) 撮影を迷惑だと感じますか。

映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら「迷惑ではない」と感じる人は67.5%

対象者全体 (N=2,541)



【全体】市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影について、「迷惑ではない」が67.5%となっている。一方、「迷惑だ」が1.8%となっている。

【性別】「迷惑ではない」は女性が70.4%と、男性の63.6%より6.8ポイント高くなっている。

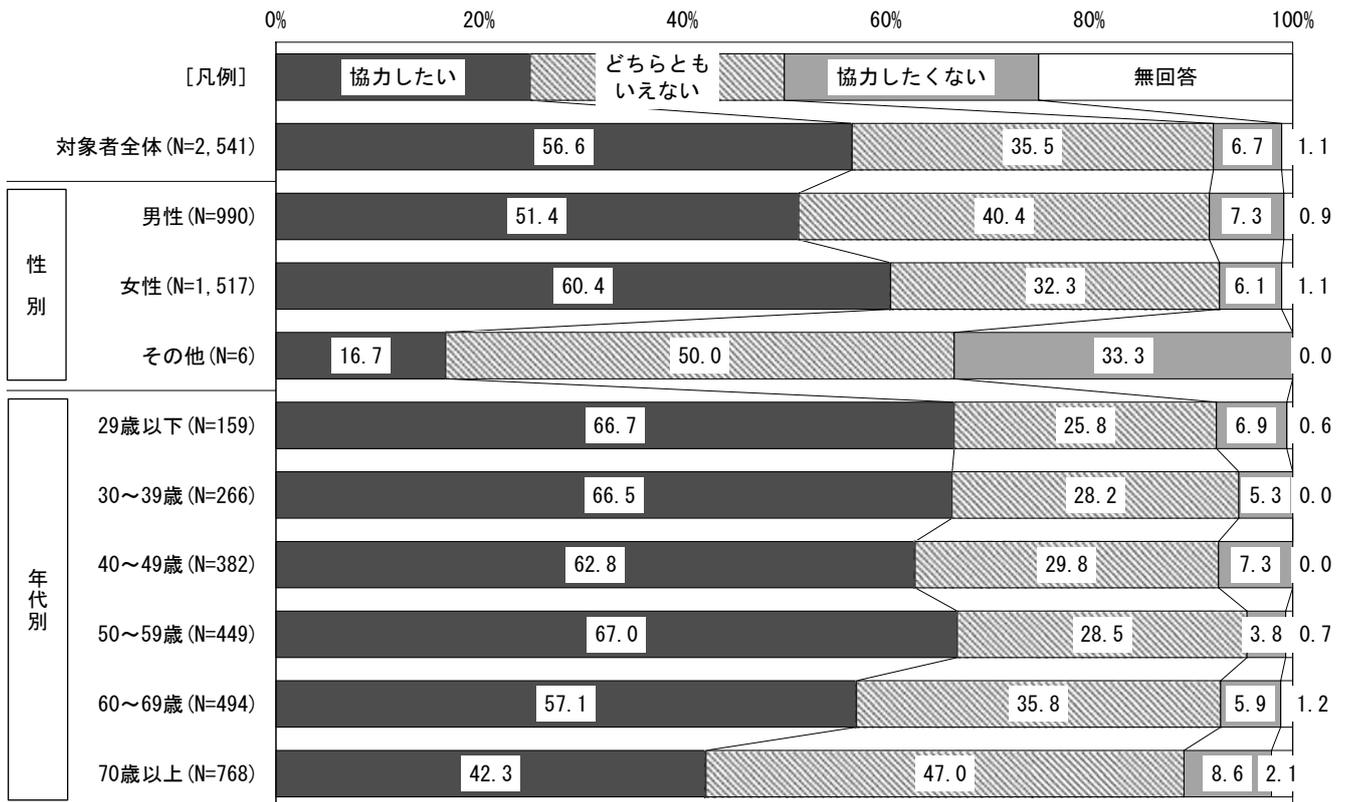
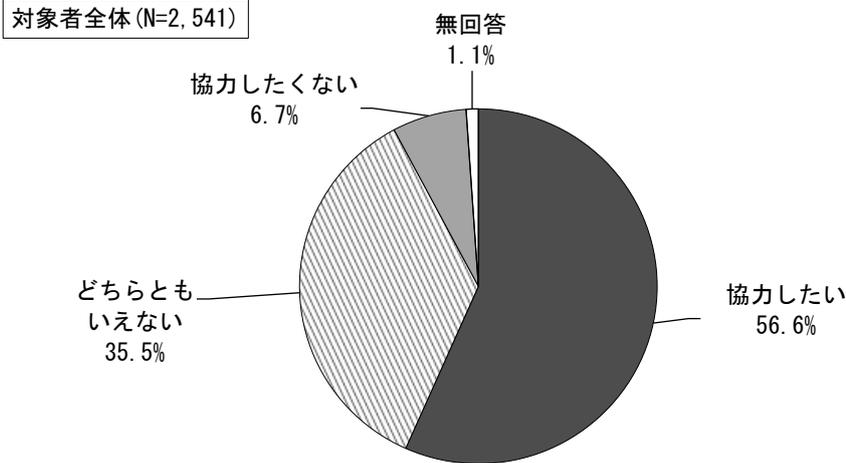
【年代別】「迷惑ではない」が50歳代(74.4%)で最も高く、次いで29歳以下(72.3%)、30歳代(72.2%)となっている。

◇撮影を見かけたときに積極的に協力したいか否か

問4 あなたは、市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をつけてください。

(3) 撮影がスムーズに進むよう積極的に協力したいと思いますか(通行規制への協力、撮影の妨げとなる音を出さない、ボランティアエキストラとして参加するなど)。

映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら「協力したい」人は56.6%



【全体】市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影について、「協力したい」が56.6%となっている。一方、「協力したくない」が6.7%となっている。

【性別】「協力したい」は女性が60.4%と、男性の51.4%より9.0ポイント高くなっている。また、「どちらともいえない」は男性が40.4%と、女性の32.3%より8.1ポイント高くなっている。

【年代別】「協力したい」が50歳代(67.0%)で最も高く、次いで29歳以下(66.7%)、30歳代(66.5%)となっている。

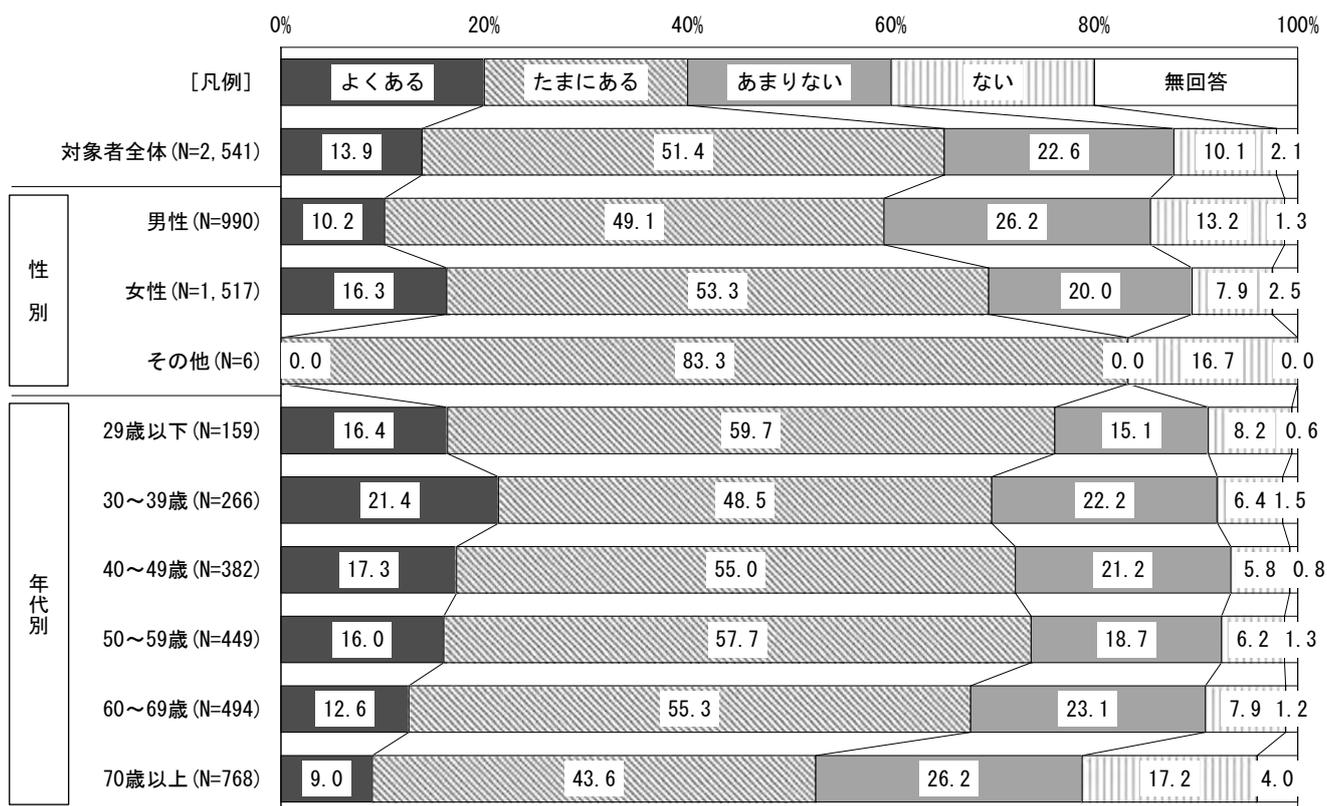
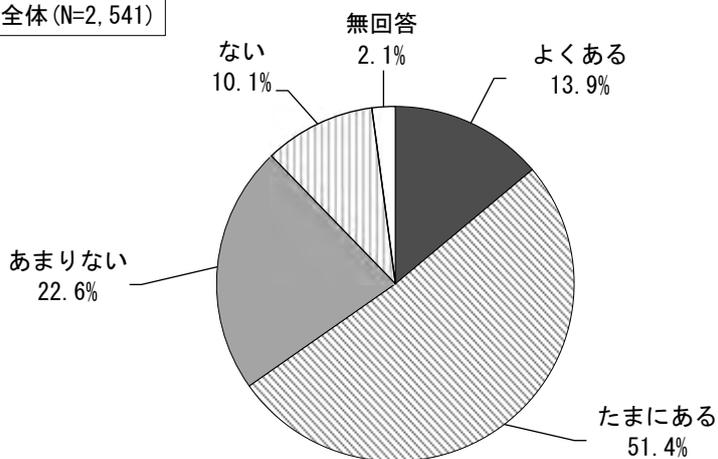
◇映像を見たことを理由に商品やサービスを選んだことがあるか否か

問5 あなたは、商品やサービスを、映画やテレビ番組などで見たことを理由に選ぶことがありますか。

映像を見たことを理由に商品やサービスを選んだことが“ある”人は65.2%

※ “ある”（「よくある」＋「たまにある」）

対象者全体 (N=2,541)



【全体】映像を見たことを理由に商品やサービスを選んだことについて、「よくある」が13.9%、「たまにある」が51.4%、合わせると65.2%となっている。一方、「あまりない」が22.6%、「ない」が10.1%、合わせると32.6%となっている。

【性別】“ある”は女性が69.6%と、男性の59.3%より10.3ポイント高くなっている。

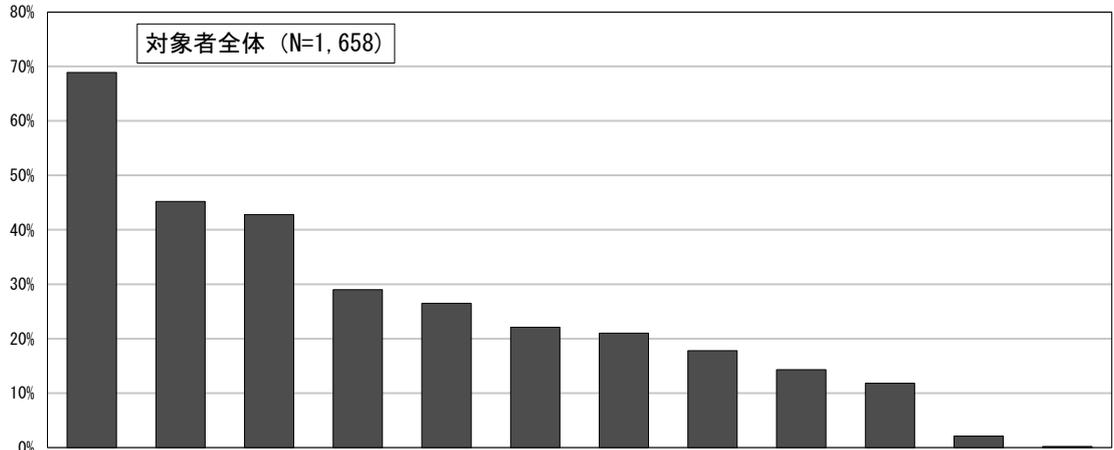
【年代別】“ある”が29歳以下(76.1%)で最も高く、次いで50歳代(73.7%)、40歳代(72.3%)となっている。

◇購入商品やサービスをどのような媒体で見かけたか

《問5で「1 よくある」または「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。》

問5-1 あなたが選んだ商品やサービスはどのような媒体で見かけましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

購入商品やサービスを見た媒体は「テレビコマーシャル」が68.9%



対象者数		テレビコマーシャル	テレビバラエティ	テレビ報道	インターネット上の広告	テレビショッピング	SNS (広告を除く)	テレビドラマ	動画投稿サイト (広告を除く)	映画	テレビドキュメンタリー	その他	無回答	
(%)														
対象者全体		1,658	68.9	45.2	42.8	29.0	26.5	22.1	21.0	17.8	14.3	11.8	2.1	0.2
性別	男性	587	64.4	41.1	42.1	30.7	24.7	18.4	17.5	17.4	14.8	13.5	2.9	-
	女性	1,056	71.5	47.3	43.2	28.2	27.7	24.1	23.0	18.2	13.9	10.8	1.6	0.3
	その他	5	60.0	100.0	60.0	40.0	-	40.0	60.0	-	40.0	40.0	-	-
年代別	29歳以下	121	55.4	56.2	38.8	31.4	8.3	60.3	21.5	42.1	28.1	5.0	-	-
	30~39歳	186	57.0	67.2	43.5	36.6	10.8	48.4	25.3	38.7	20.4	6.5	2.7	-
	40~49歳	276	64.5	55.1	44.2	40.9	16.3	38.8	25.7	26.4	16.7	10.5	2.2	-
	50~59歳	331	68.9	55.3	41.7	35.0	22.7	19.3	24.8	18.4	19.9	13.0	1.5	-
	60~69歳	335	76.4	39.7	42.4	28.1	32.2	5.7	21.2	7.2	9.0	13.4	2.7	-
	70歳以上	404	75.5	20.8	44.1	12.9	44.8	2.7	12.6	3.5	5.7	14.9	2.2	1.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 購入商品やサービスを見た媒体は、「テレビコマーシャル」が68.9%、「テレビバラエティ」が45.2%、「テレビ報道」が42.8%となっている。

【性別】 「テレビコマーシャル」、「テレビバラエティ」、「SNS (広告を除く)」、「テレビドラマ」は女性が男性より5.5ポイント以上高くなっている。

【年代別】 40歳以上では「テレビコマーシャル」が、30歳では「テレビバラエティ」が、29歳以下では「SNS (広告を除く)」が最も高くなっている。

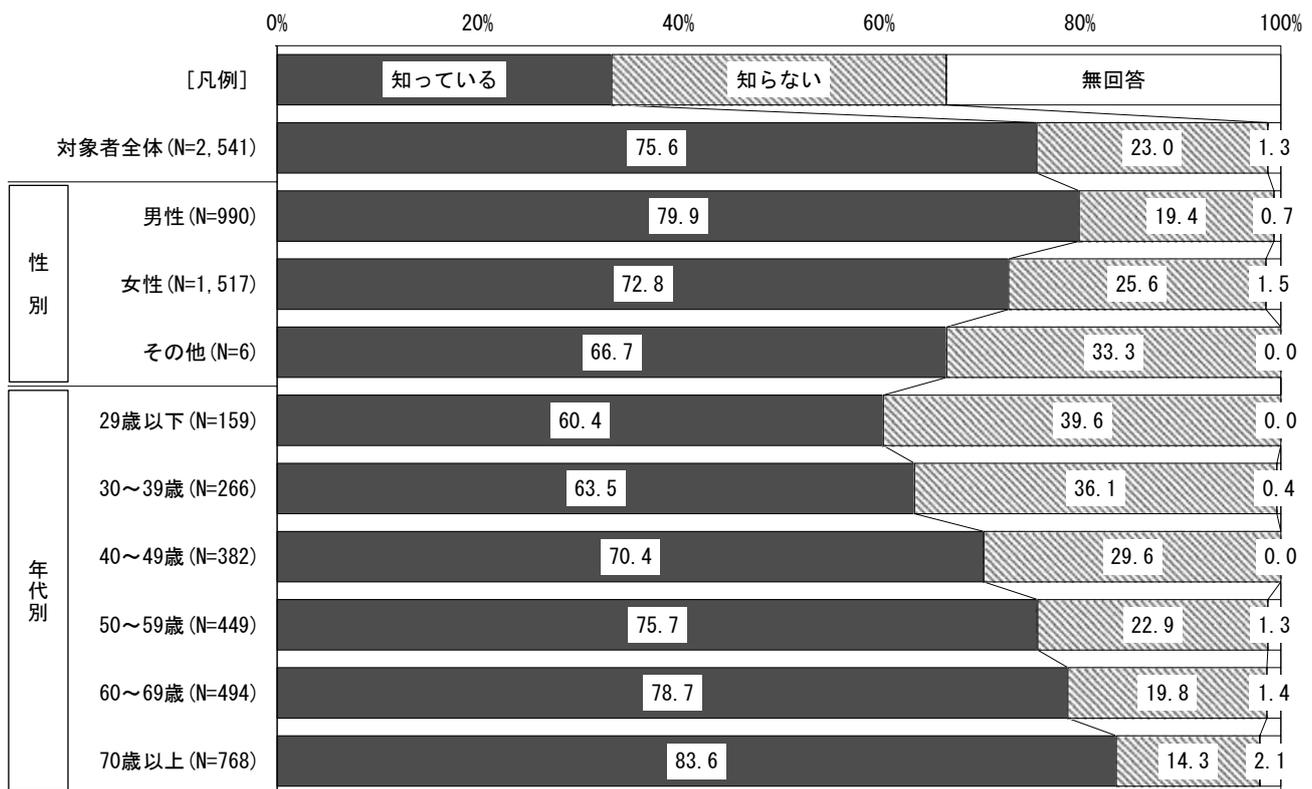
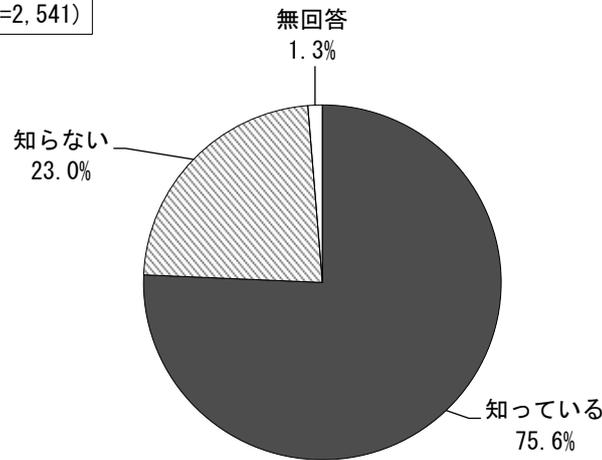
(2) 雪対策に関する取り組みについて

◇かき分け除雪の認知度

問6 あなたは、「札幌市の新雪除雪が、道路脇に雪を寄せる『かき分け除雪』であること」を知っていますか。

札幌市の新雪除雪がかき分け除雪であることを「知っている」人は75.6%

対象者全体 (N=2,541)



【全体】札幌市の新雪除雪がかき分け除雪であることの認知度は、「知っている」が75.6%、「知らない」が23.0%となっている。

【性別】「知っている」は男性が79.9%と、女性の72.8%より7.1ポイント高くなっている。また、「知らない」は女性が25.6%と、男性の19.4%より6.2ポイント高くなっている。

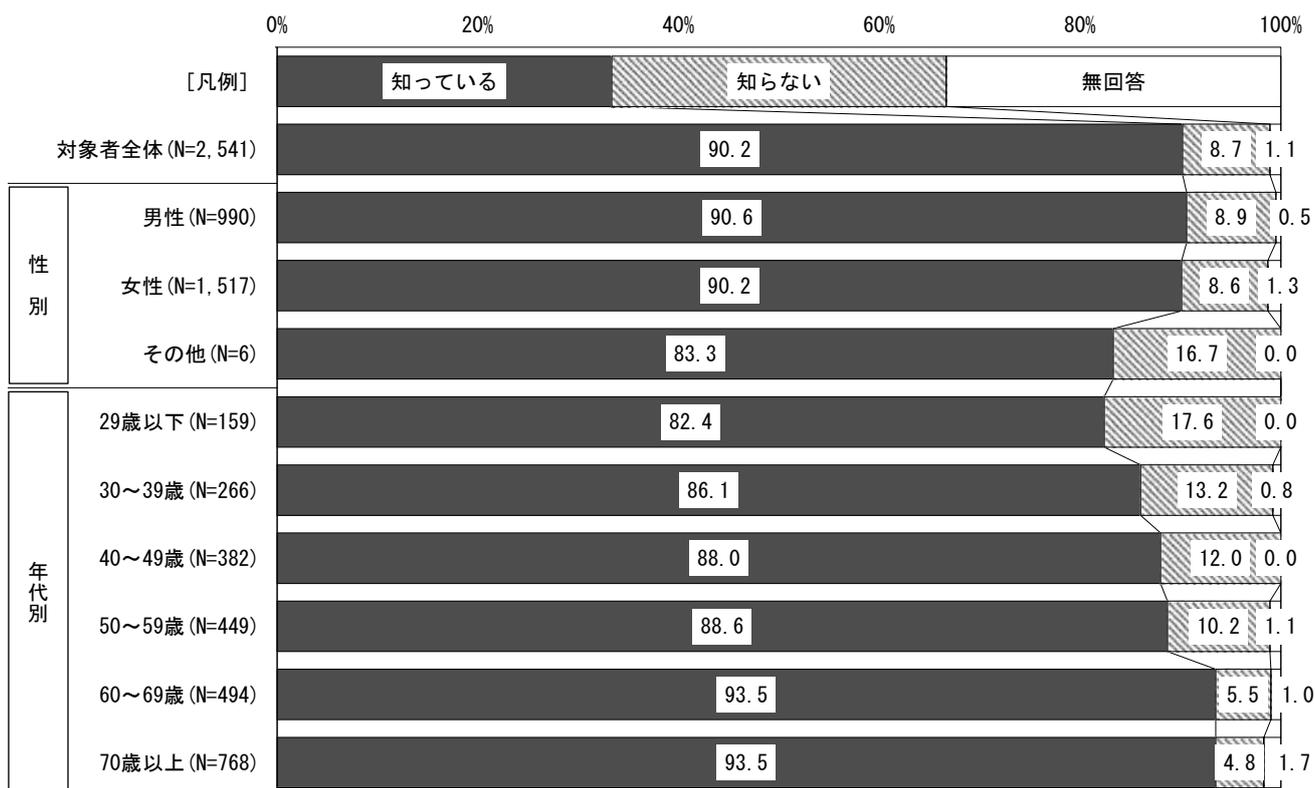
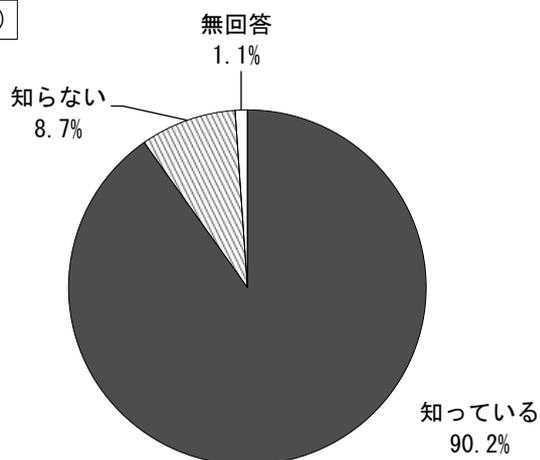
【年代別】「知っている」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇新雪除雪が行われている時間帯の認知度

問7 あなたは、「札幌市の新雪除雪が、深夜から通勤・通学までの限られた時間に行われていること」を知っていますか。

札幌市の新雪除雪が、深夜から通勤・通学までの限られた時間に行われていることを「知っている」人は90.2%

対象者全体 (N=2,541)



【全体】 新雪除雪が行われている時間帯の認知度は、「知っている」が90.2%、「知らない」が8.7%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

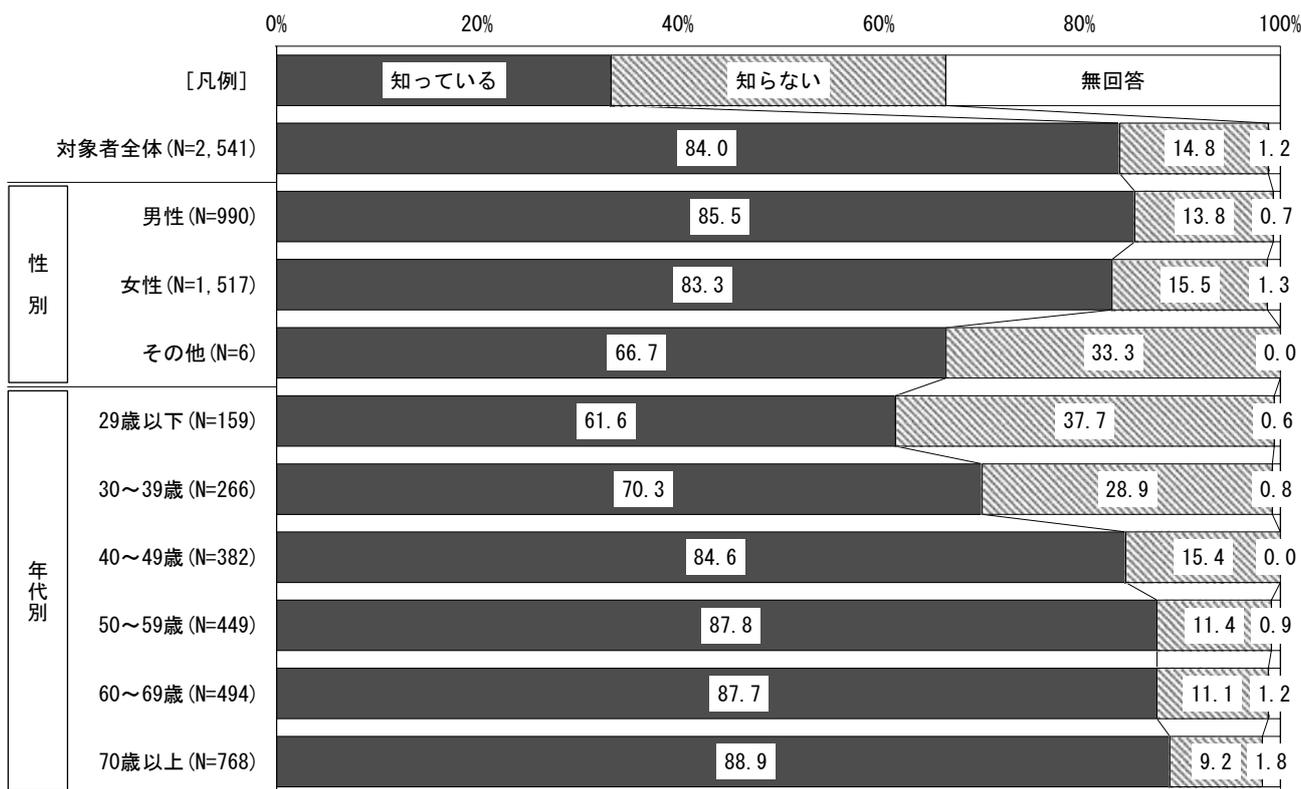
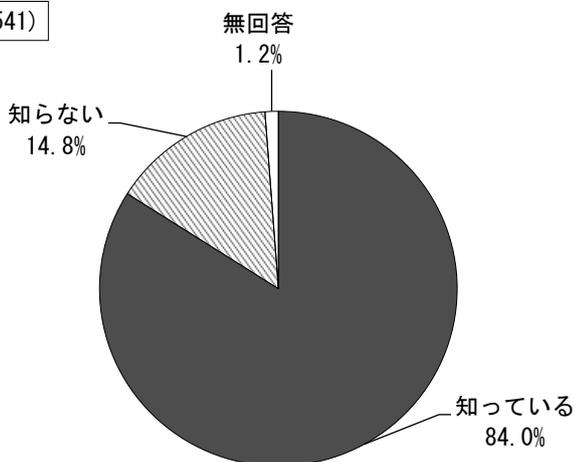
【年代別】 「知っている」が60歳代と70歳以上（93.5%）で最も高く、次いで50歳代（88.6%）、40歳代（88.0%）となっている。

◇新雪除雪で玄関前や車庫前などに寄せられた雪の処理は各家庭で行うことの認知度

問8 あなたは、「札幌市の新雪除雪で、玄関前や車庫前などに寄せられた雪の処理を、各家庭で行っていること」を知っていますか。

札幌市の新雪除雪で、玄関前や車庫前などに寄せられた雪の処理を、各家庭で行っていただいていることを「知っている」人は84.0%

対象者全体 (N=2,541)



【全体】新雪除雪で玄関前や車庫前などに寄せられた雪の処理は各家庭で行うことの認知度は、「知っている」が84.0%、「知らない」が14.8%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

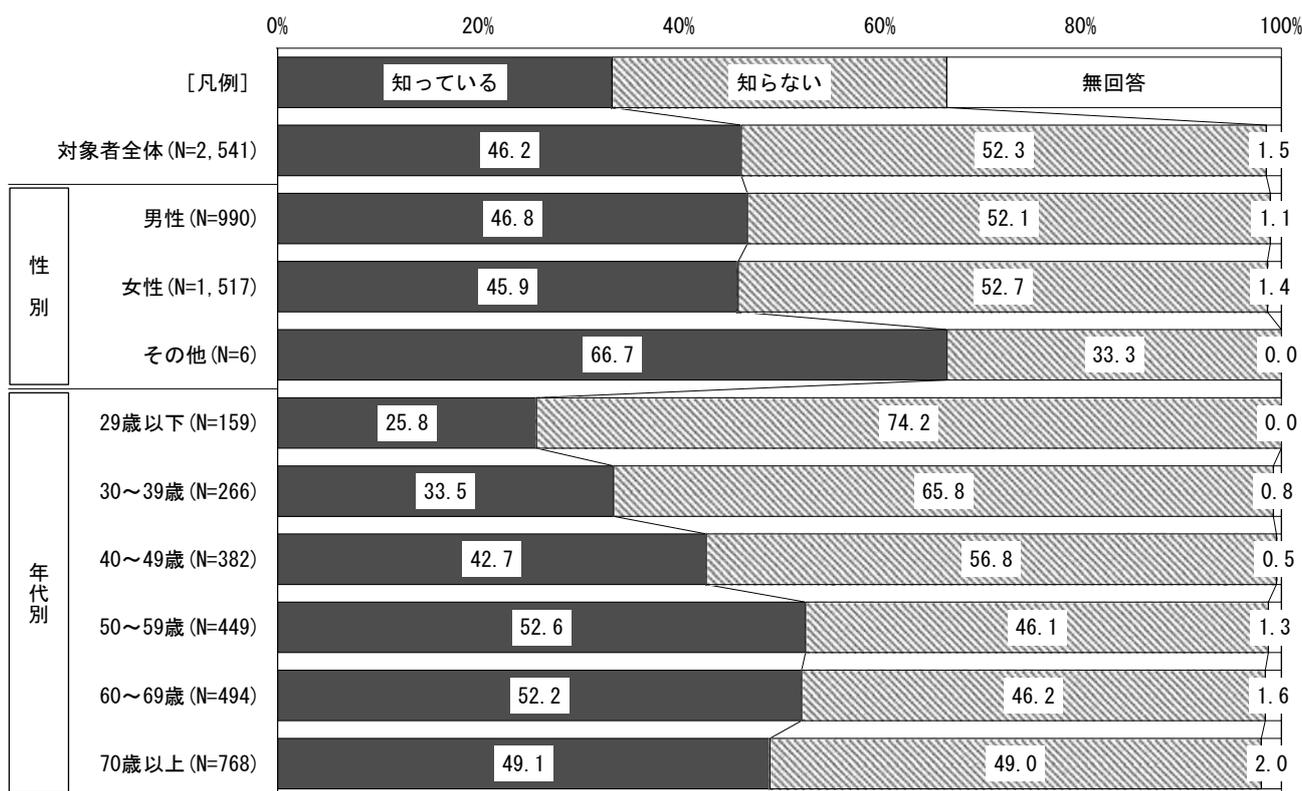
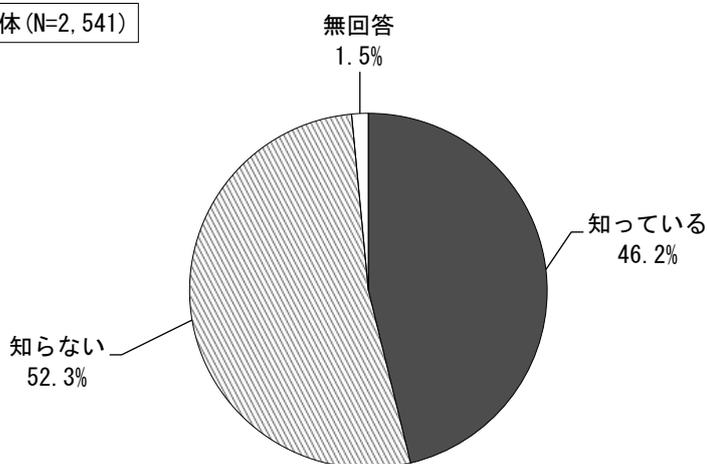
【年代別】「知っている」は70歳以上(88.9%)で最も高く、次いで50歳代(87.8%)、60歳代(87.7%)となっている。

◇除雪車がロードヒーティングや有料除排雪サービスを利用している場所にも雪を置くことの認知度

問9 あなたは、「札幌市の除雪（新雪除雪、路面整正）では、個人で設置したロードヒーティングや、有料除排雪サービスの利用により雪を処理した場所にも雪を置いていくこと」を知っていますか。

札幌市の除雪では、個人で設置したロードヒーティングや、有料除排雪サービスの利用により雪を処理した場所にも雪を置いていくことを「知っている」人は46.2%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】 除雪車がロードヒーティングや有料除排雪サービスを利用している場所にも雪を置くことの認知度は、「知っている」が46.2%、「知らない」が52.3%となっている。

【性 別】 大きな差は見られない。

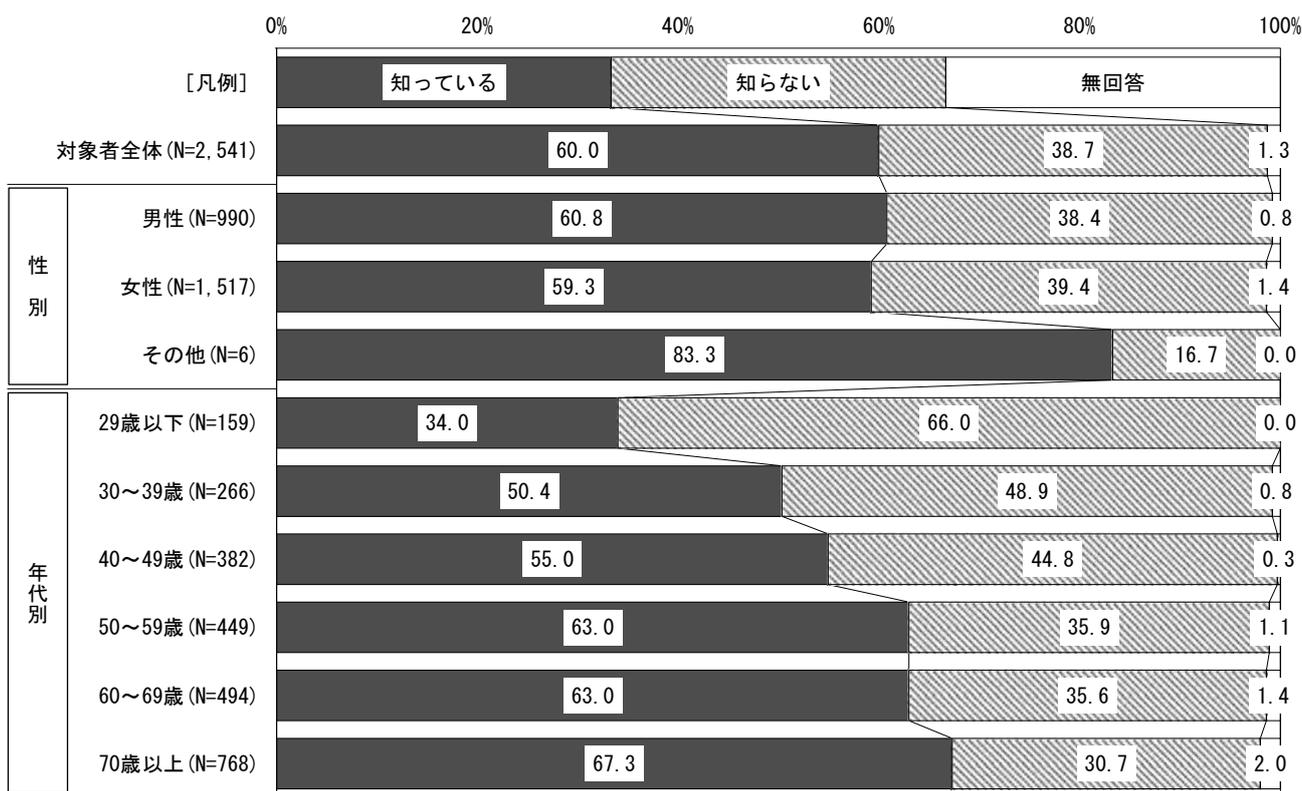
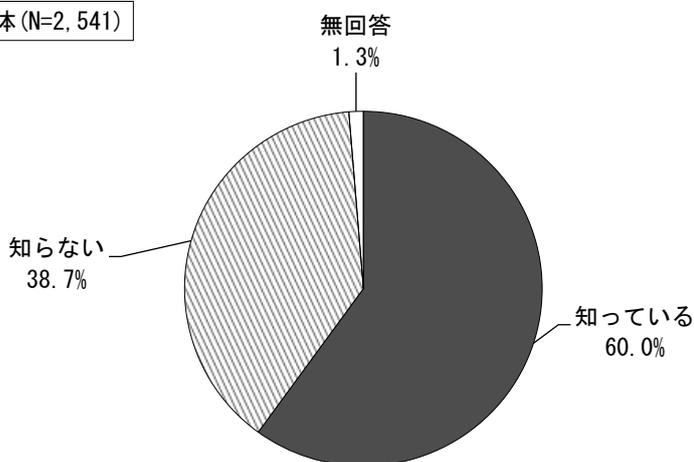
【年代別】 「知っている」が50歳代（52.6%）で最も高く、最も低い29歳以下（25.8%）と比べると26.8ポイントの差となっている。

◇排雪は住宅街の生活道路では行っていないことの認知度

問10 あなたは、「札幌市の排雪が、バス通りなどの幹線道路と一部の通学路のみを対象とし、住宅街の生活道路では行っていないこと」を知っていますか。

札幌市の排雪が、バス通りなどの幹線道路と一部の通学路のみを対象とし、住宅街の生活道路では行っていないことを「知っている」人は60.0%

対象者全体 (N=2,541)



【全体】排雪は住宅街の生活道路では行っていないことの認知度は、「知っている」が60.0%、「知らない」が38.7%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

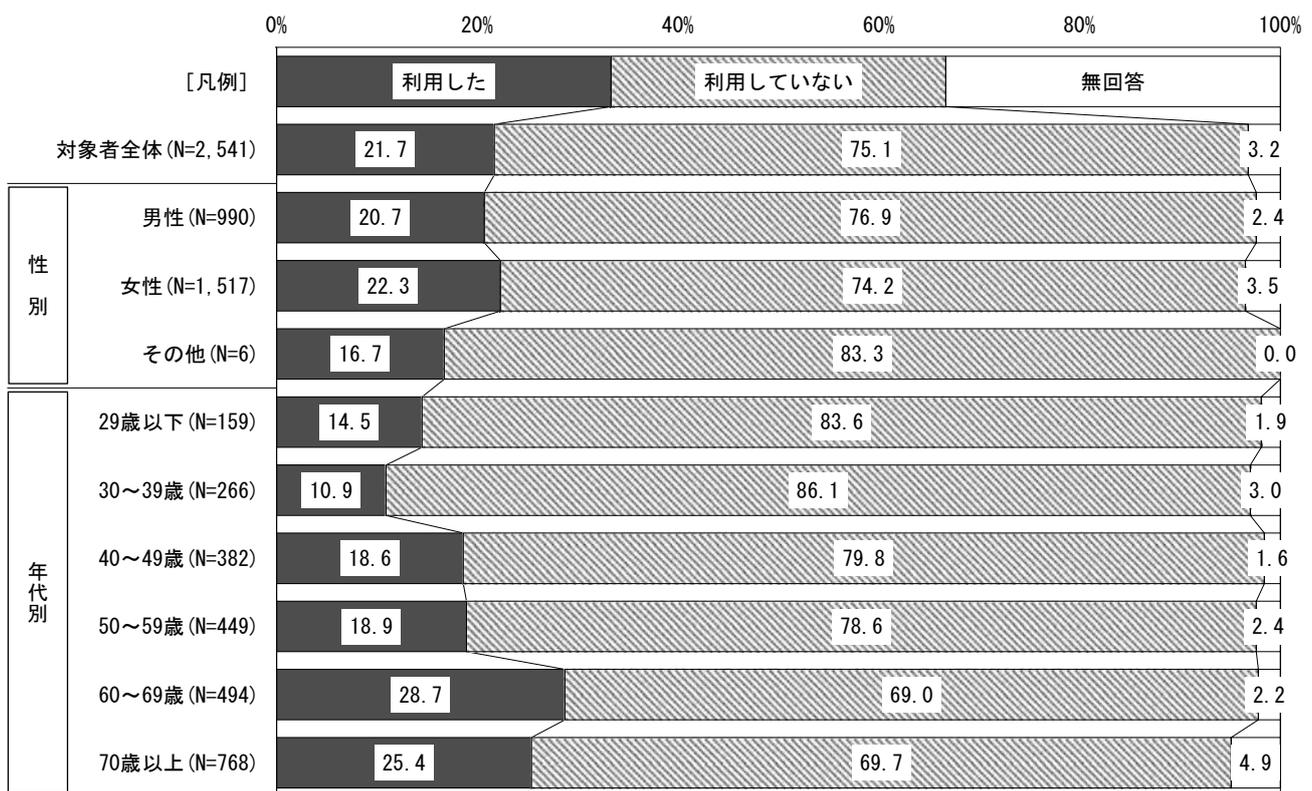
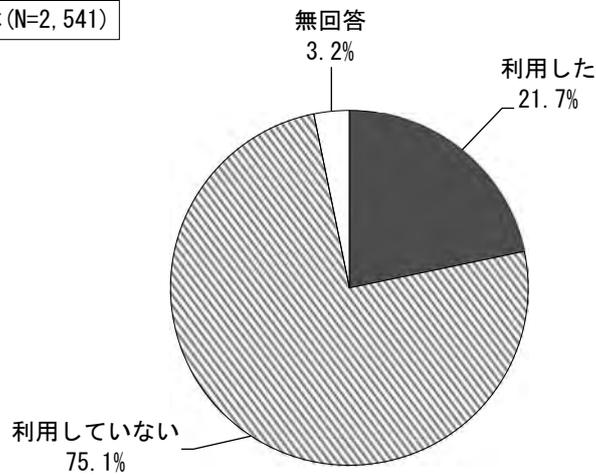
【年代別】「知っている」が70歳以上（67.3%）で最も高く、最も低い29歳以下（34.0%）と比べると33.3ポイントの差となっている。

◇民間企業などによる有料除排雪サービスの利用有無

問 1 1 あなたは、昨年度の冬に自宅前の雪を処理するため、民間企業などによる有料除排雪サービス（福祉除雪を除く）を利用しましたか。

民間企業などによる有料除排雪サービスを「利用した」人は 21.7%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】 民間企業などによる有料除排雪サービスの利用有無は、「利用した」が 21.7%、「利用していない」が 75.1%となっている。

【性 別】 大きな差は見られない。

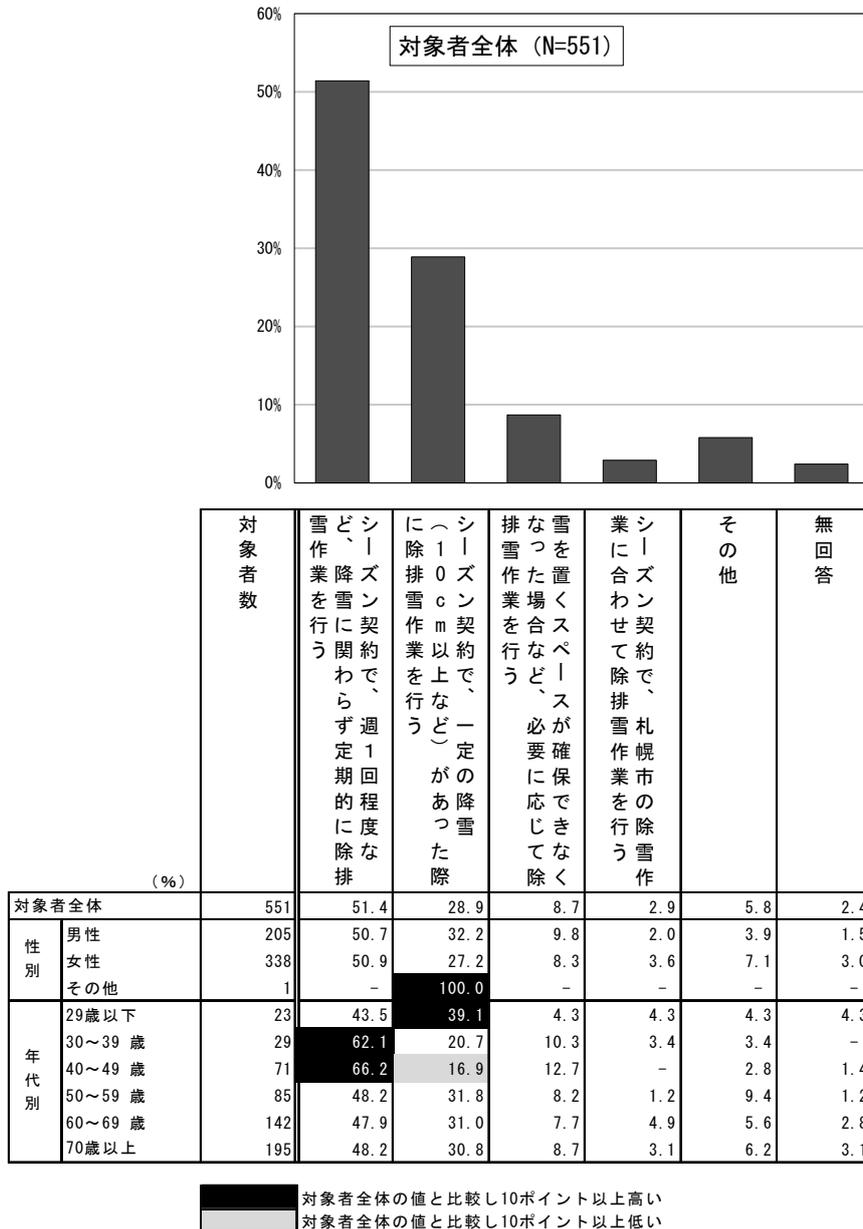
【年代別】 「利用した」が 60 歳代 (28.7%) で最も高く、次いで 70 歳以上 (25.4%)、50 歳代 (18.9%) となっている。

◇利用した有料除排雪サービスの作業内容

《問11で「1 利用した」と答えた方にお聞きします。》

問11-1 あなたが昨年度の冬に利用した有料除排雪サービスの作業について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください

利用した有料除排雪サービスの作業は「シーズン契約で、週1回程度など、降雪に関わらず定期的に除排雪作業を行う」と回答した人が51.4%



【全体】利用した有料除排雪サービスの作業内容は、「シーズン契約で、週1回程度など、降雪に関わらず定期的に除排雪作業を行う」が51.4%、「シーズン契約で、一定の降雪(10cm以上など)があった際に除排雪作業を行う」が28.9%、「雪を置くスペースが確保できなくなった場合など、必要に応じて除排雪作業を行う」が8.7%となっている。

【性別】「シーズン契約で、一定の降雪(10cm以上など)があった際に除排雪作業を行う」は男性が32.2%と、女性の27.2%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】「シーズン契約で、週1回程度など、降雪に関わらず定期的に除排雪作業を行う」が40歳代(66.2%)で最も高く、次いで30歳代(62.1%)、50歳代と70歳以上(48.2%)となって

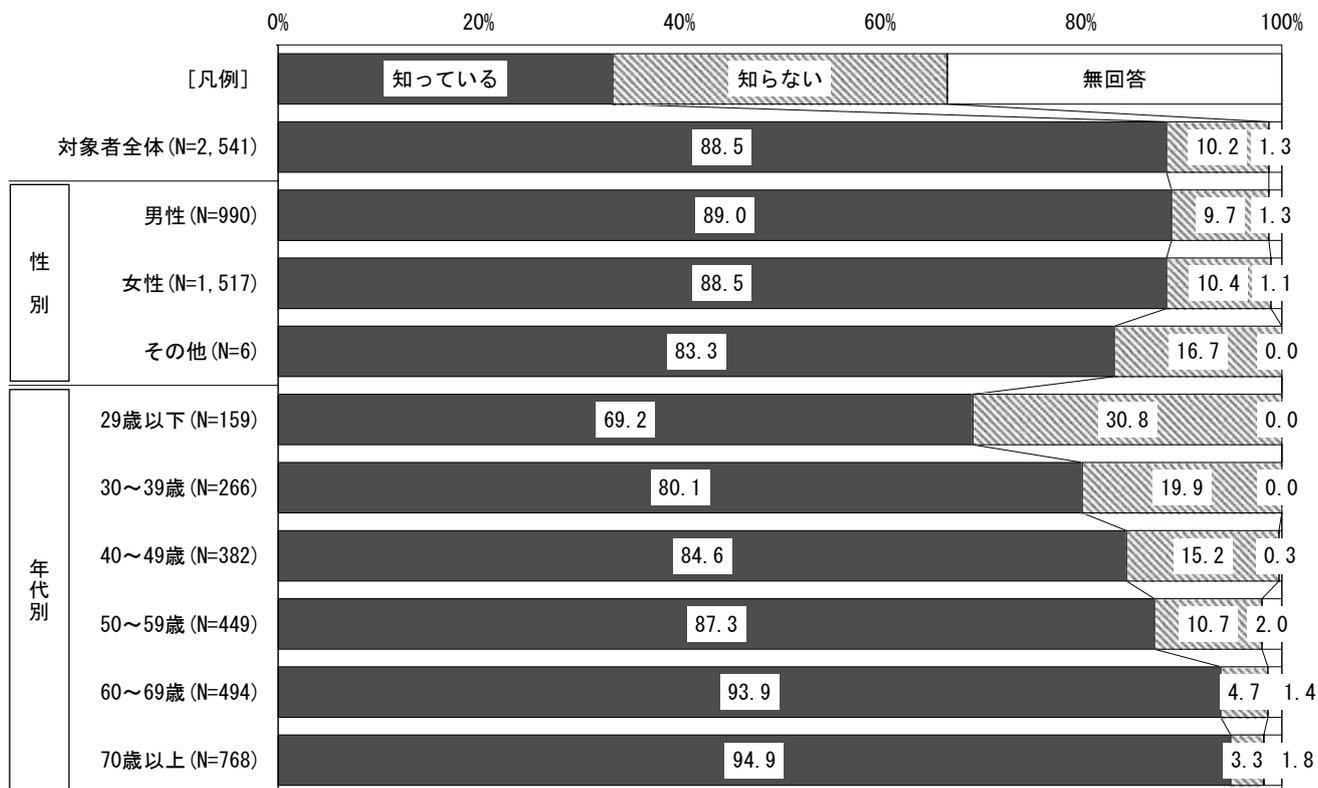
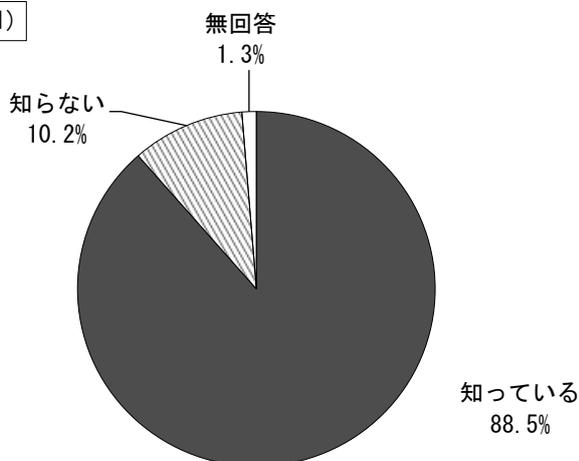
いる。

◇敷地内から道路へ雪出しをしてはいけないことの認知度

問 1 2 あなたは、「敷地内の雪を道路に出してはいけない」という冬の暮らしのルールを知っていますか。

敷地内の雪を道路に出してはいけないことを「知っている」人は 88.5%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】 敷地内から道路へ雪出しをしてはいけないことの認知度は、「知っている」が 88.5%、「知らない」が 10.2%となっている。

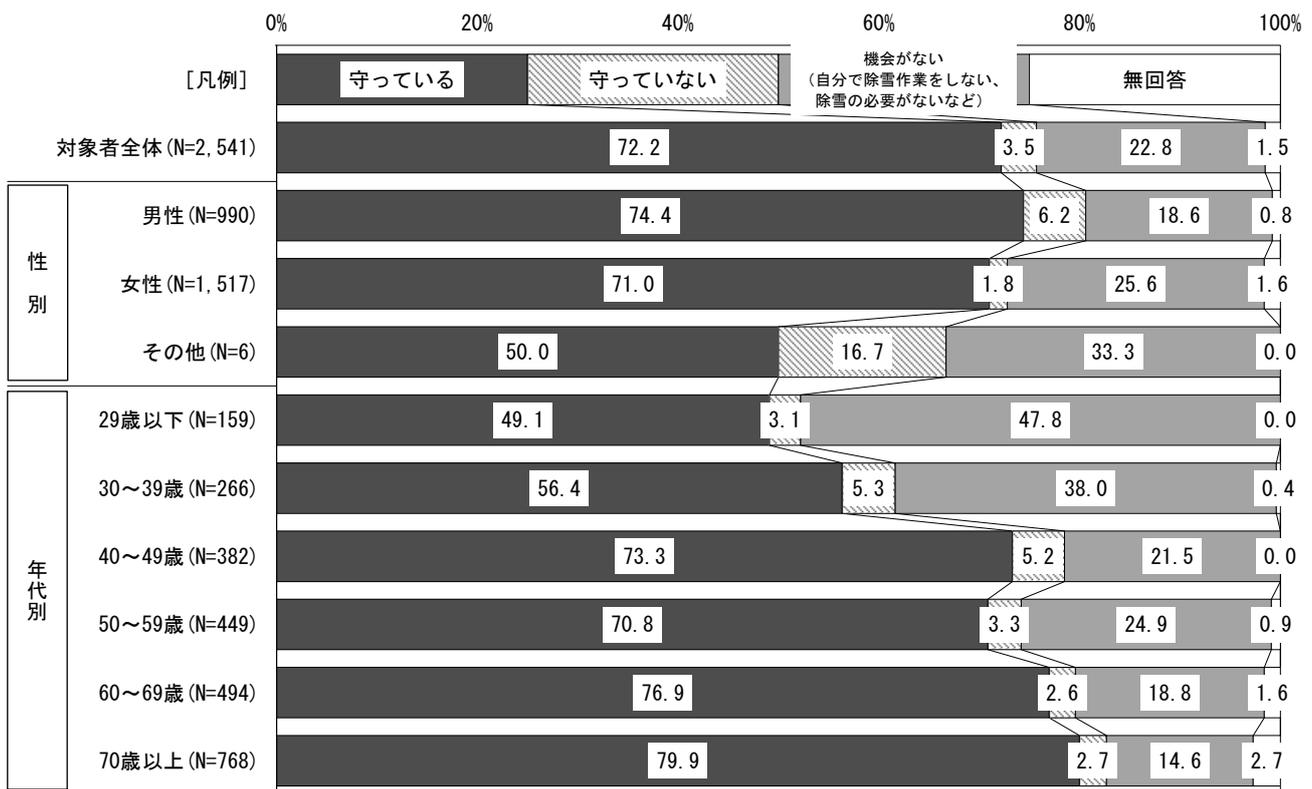
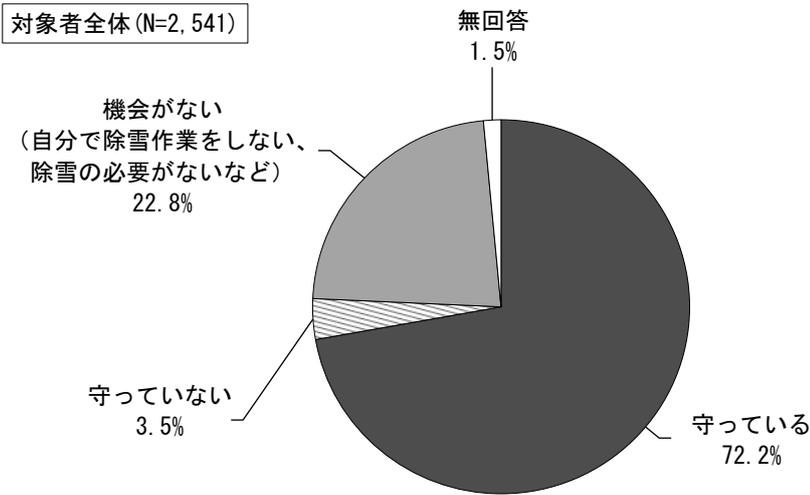
【性 別】 大きな差は見られない。

【年代別】 「知っている」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇敷地内から道路へ雪出しをしてはいけないことを守っているか否か

問 1 3 あなたは、「敷地内の雪を道路に出してはいけない」という冬の暮らしのルールを守っていますか。

敷地内の雪を道路に出してはいけないことを冬の暮らしのルールとして「守っている」人は 72.2%



【全 体】敷地内から道路へ雪出しをしてはいけないことを守っているか否かは、「守っている」が 72.2%となっている。一方、「守っていない」が 3.5%、「機会がない」が 22.8%となっている。

【性 別】「機会がない」は女性が 25.6%と、男性の 18.6%より 7.0 ポイント高くなっている。

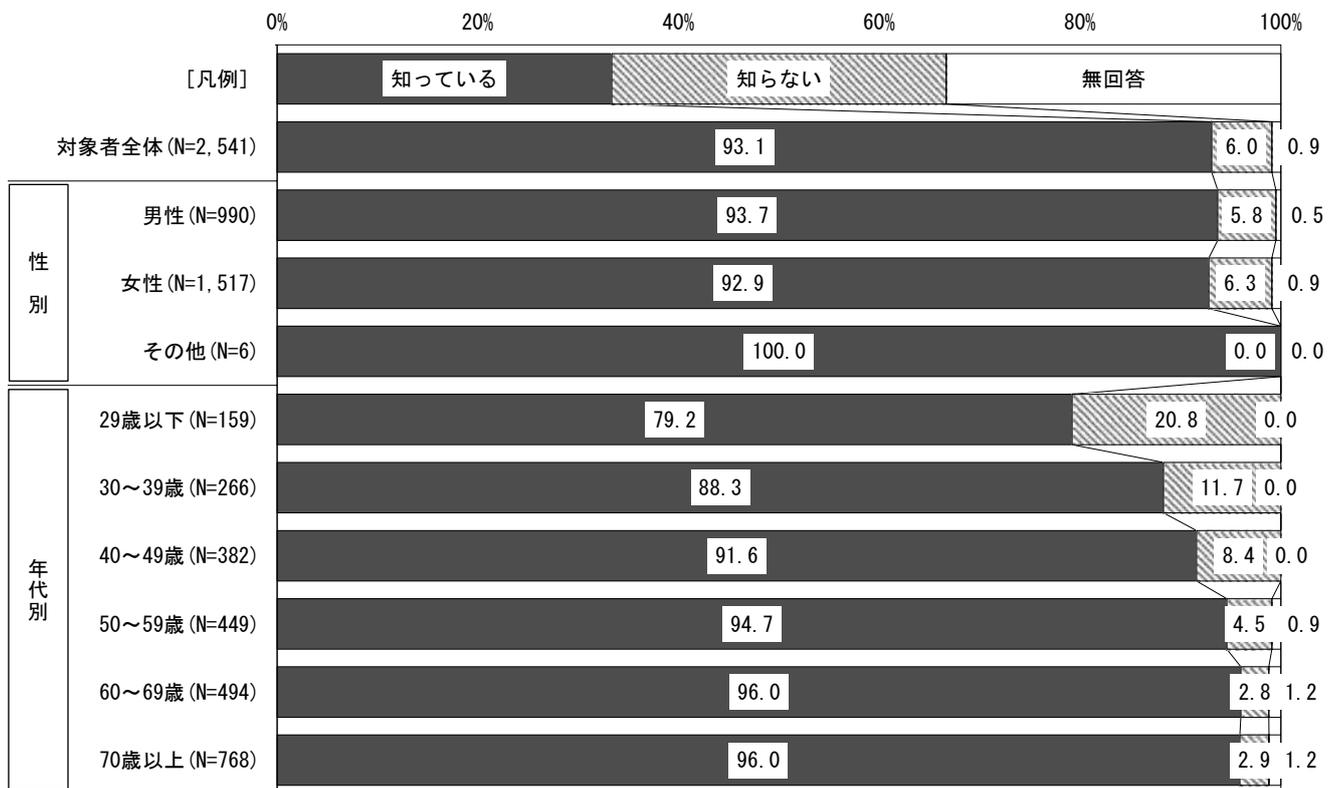
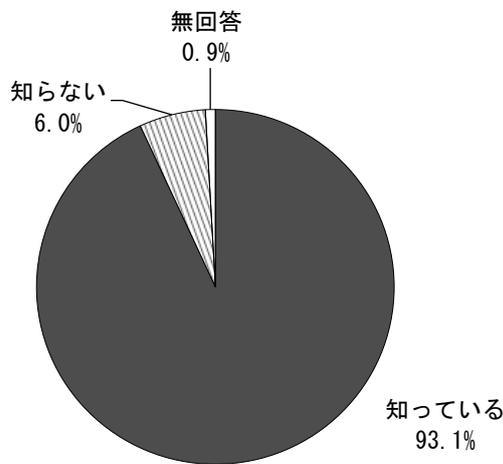
【年代別】「守っている」が 70 歳以上 (79.9%) で最も高く、最も低い 29 歳以下 (49.1%) と比べると 30.8 ポイントの差となっている。

◇路上駐車をしてはいけないことの認知度

問 1 4 あなたは、「路上駐車をしてはいけない」という冬の暮らしのルールを知っていますか。

「路上駐車をしてはいけない」という冬の暮らしのルールを「知っている」人は 93.1%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】 路上駐車をしてはいけないことの認知度は、「知っている」が 93.1%、「知らない」が 6.0% となっている。

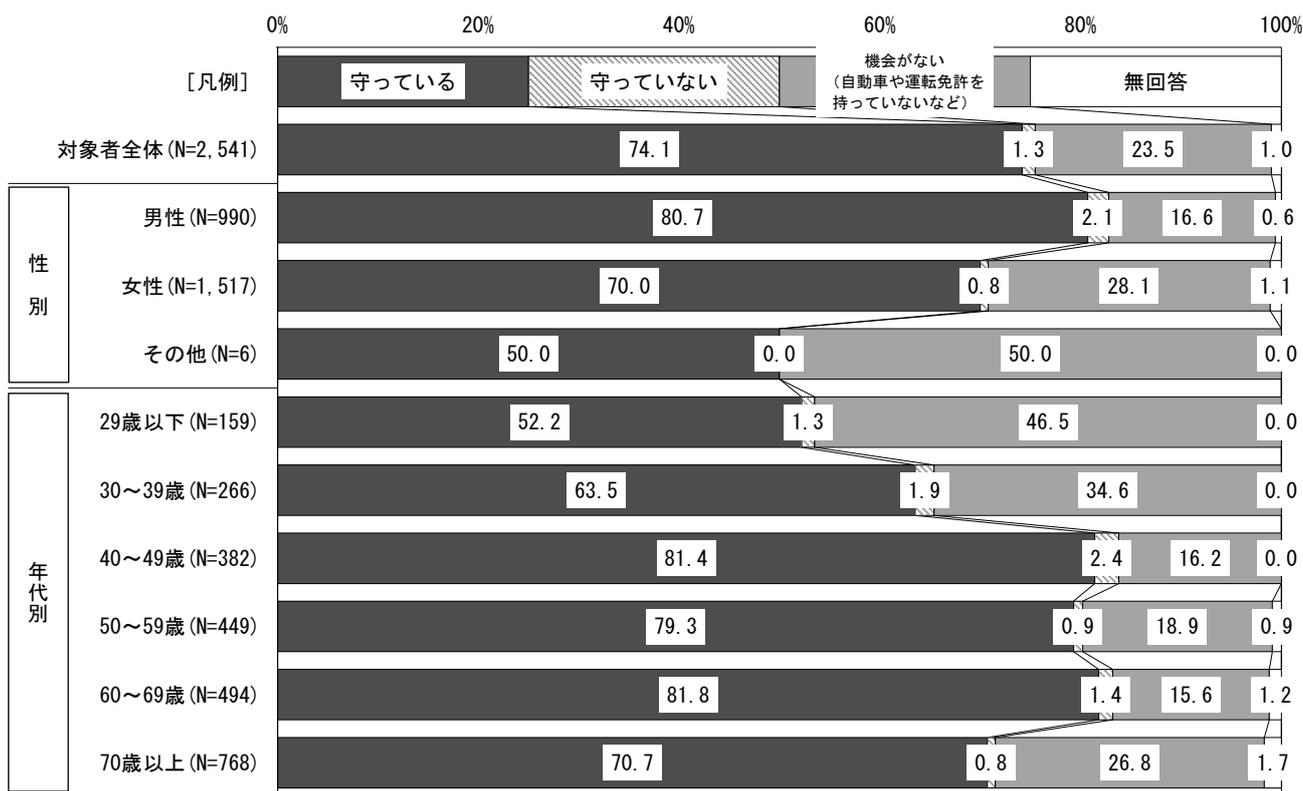
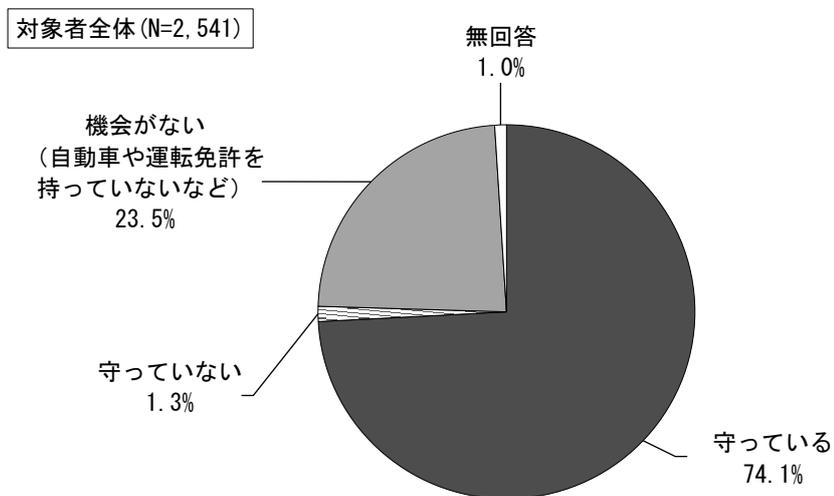
【性 別】 大きな差は見られない。

【年代別】 「知っている」が 60 歳代と 70 歳以上 (96.0%) で最も高く、次いで 50 歳代 (94.7%)、40 歳代 (91.6%) となっている。

◇路上駐車をしてはいけないことを実践しているか否か

問15 あなたは、「路上駐車をしてはいけない」という冬の暮らしのルールを守っていますか。

「路上駐車をしてはいけない」という冬の暮らしのルールを「守っている」人は74.1%



【全体】路上駐車をしてはいけないことを実践しているか否かは、「守っている」が74.1%となっている。一方、「守っていない」が1.3%、「機会がない」が23.5%となっている。

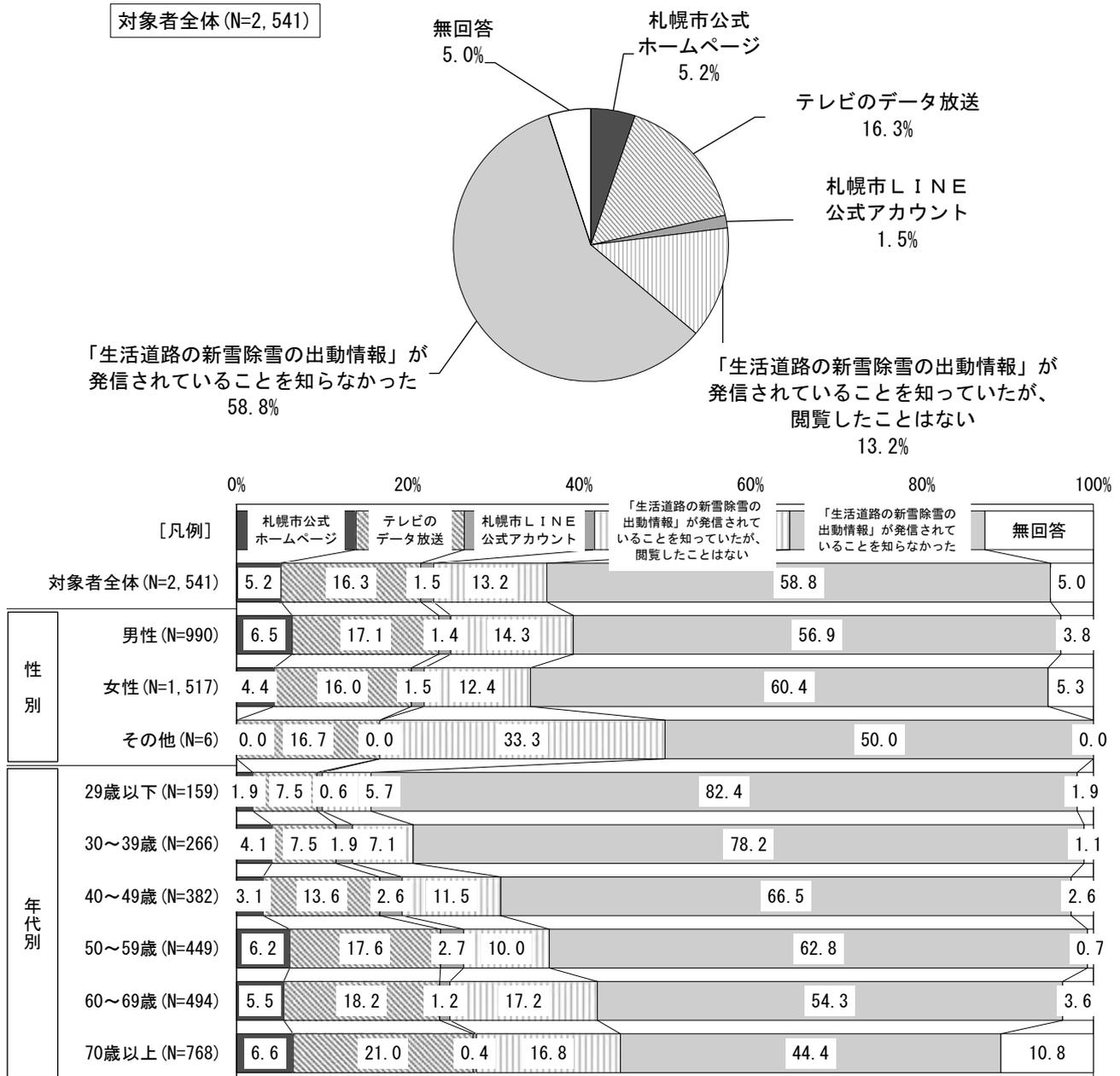
【性別】「守っている」は男性が80.7%と、女性の70.0%より10.7ポイント高くなっている。

【年代別】「守っている」が60歳代(81.8%)で最も高く、最も低い29歳以下(52.2%)と比べると29.6ポイントの差となっている。

◇生活道路の新雪除雪の出動情報を見た媒体

問16 あなたは、「生活道路の新雪除雪の出動情報」について、主にどのメディアを閲覧しましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

生活道路の新雪除雪の出動情報を見た媒体は「テレビのデータ放送」と回答した人が16.3%



【全体】生活道路の新雪除雪の出動情報を見た媒体は、「札幌市公式ホームページ」が5.2%、「テレビのデータ放送」が16.3%、「札幌市LINE公式アカウント」が1.5%、合わせると23.0%となっている。一方、「生活道路の新雪除雪の出動情報」が発信されていることを知っていたが、閲覧したことはない」が13.2%、「生活道路の新雪除雪の出動情報」が発信されていることを知らなかった」が58.8%、合わせると72.0%となっている。

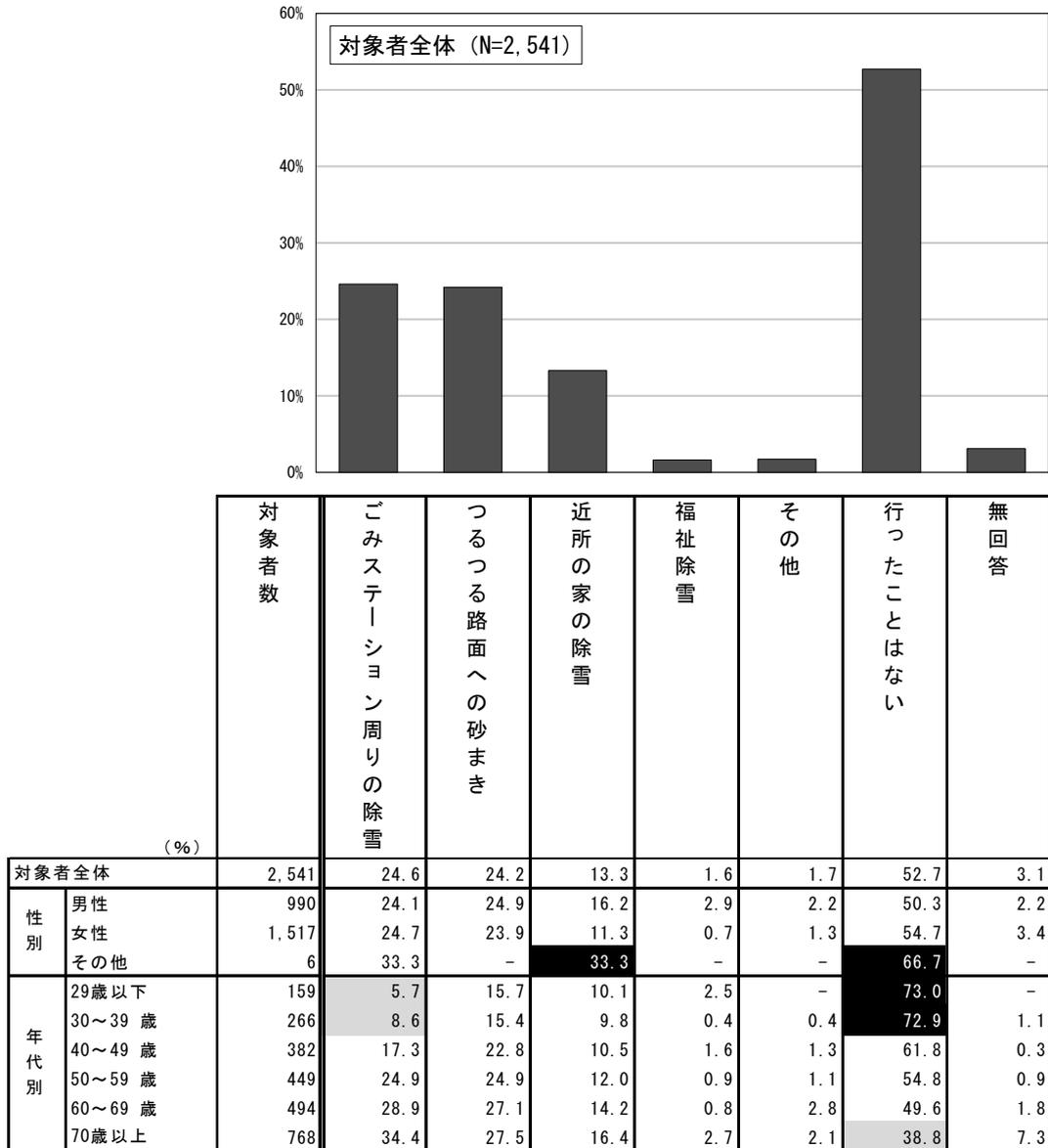
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「生活道路の新雪除雪の出動情報」が発信されていることを知らなかった」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇行ったことがある除雪ボランティア

問17 あなたが、これまでに行ったことがある除雪ボランティアについて、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

行ったことがある除雪ボランティアは「ごみステーション周りの除雪」と回答した人が24.6%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】行ったことがある除雪ボランティアは、「ごみステーション周りの除雪」が24.6%、「つるつる路面への砂まき」が24.2%、「近所の家の除雪」が13.3%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

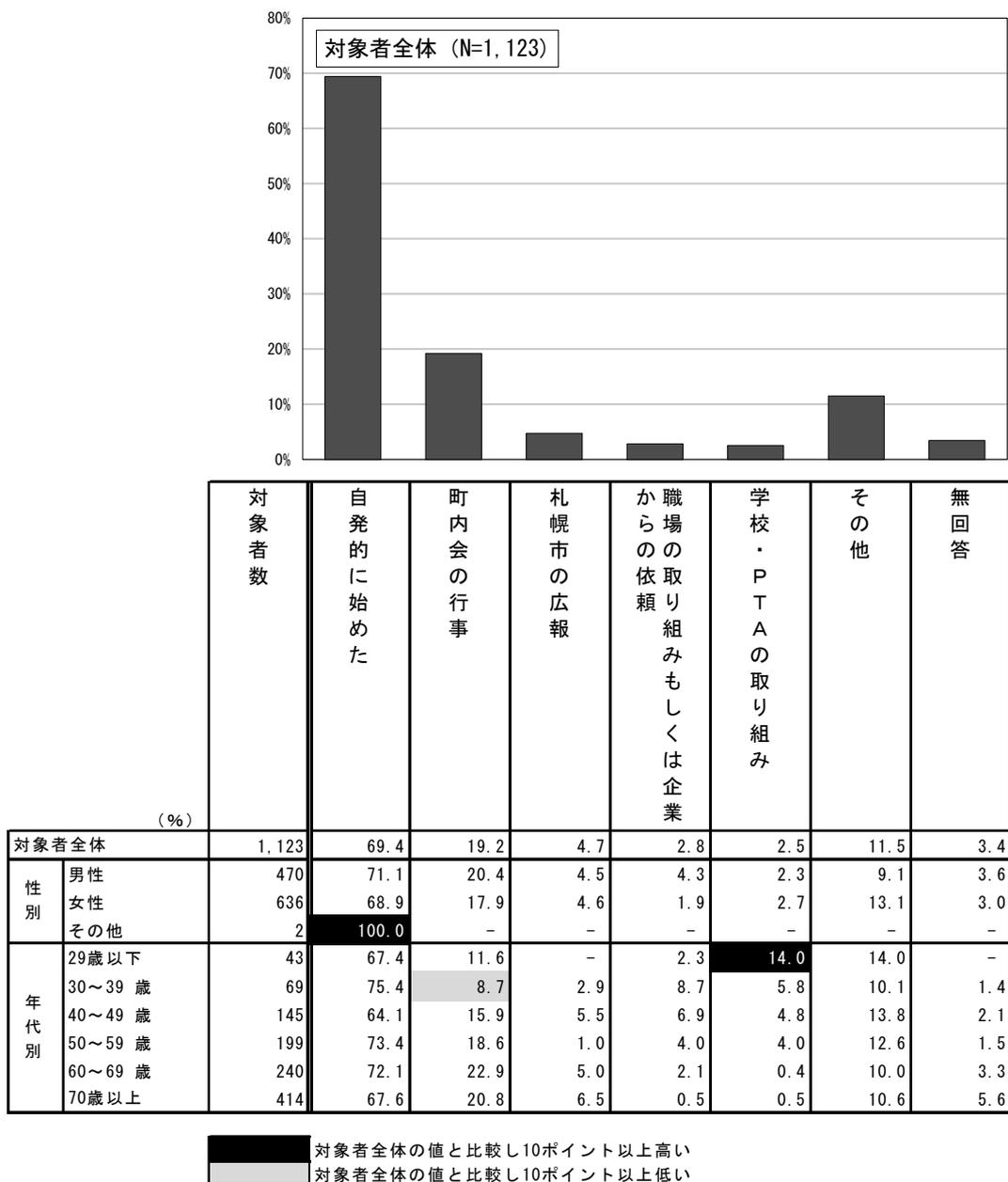
【年代別】「ごみステーション周りの除雪」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「行ったことはない」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇除雪ボランティアを始めたきっかけ

《問17で「1」から「5」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問17-1 あなたが『除雪ボランティア』を始めたきっかけを教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

除雪ボランティアを始めたきっかけは「自発的に始めた」と回答した人が69.4%



【全体】 除雪ボランティアを始めたきっかけは、「自発的に始めた」が69.4%、「町内会の行事」が19.2%、「札幌市の広報」が4.7%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

【年代別】 「自発的に始めた」が30歳代(75.4%)で最も高く、次いで50歳代(73.4%)、60歳代(72.1%)となっている。

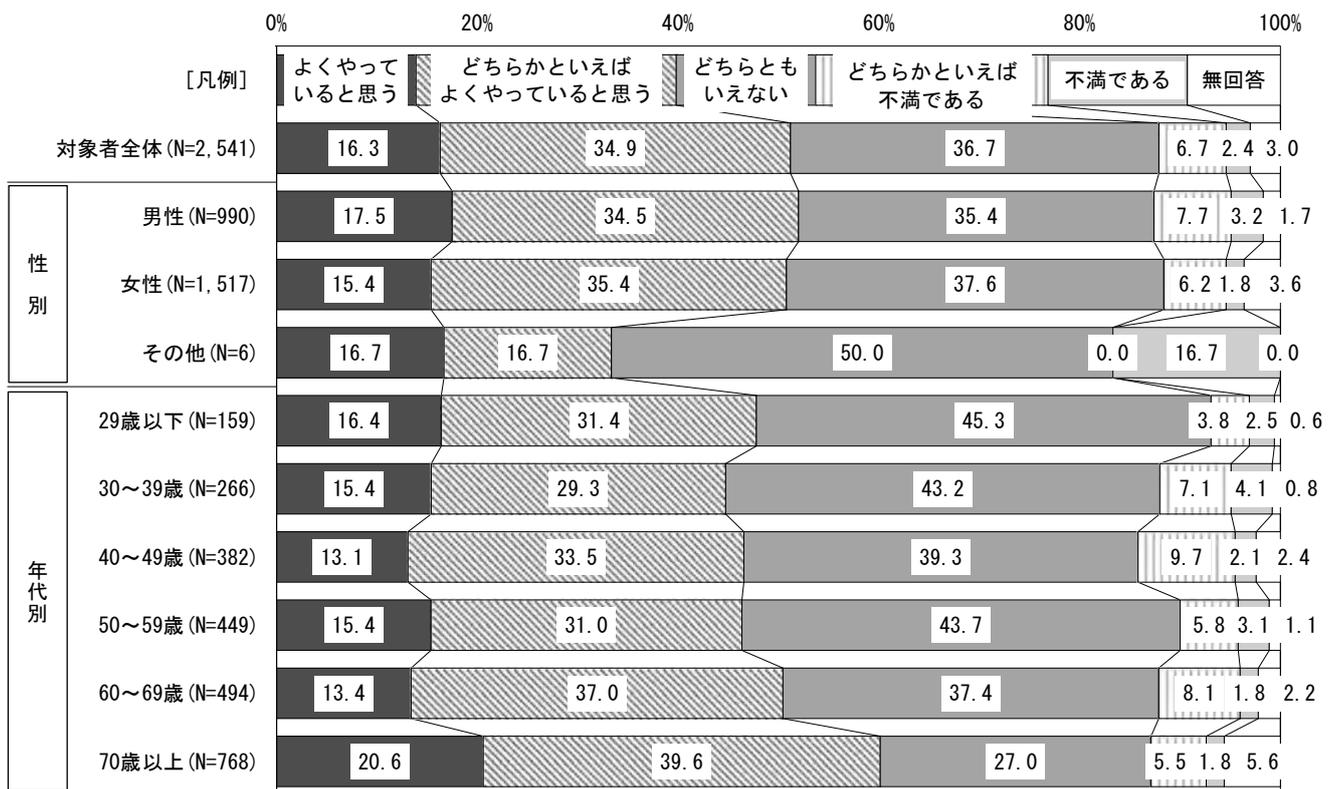
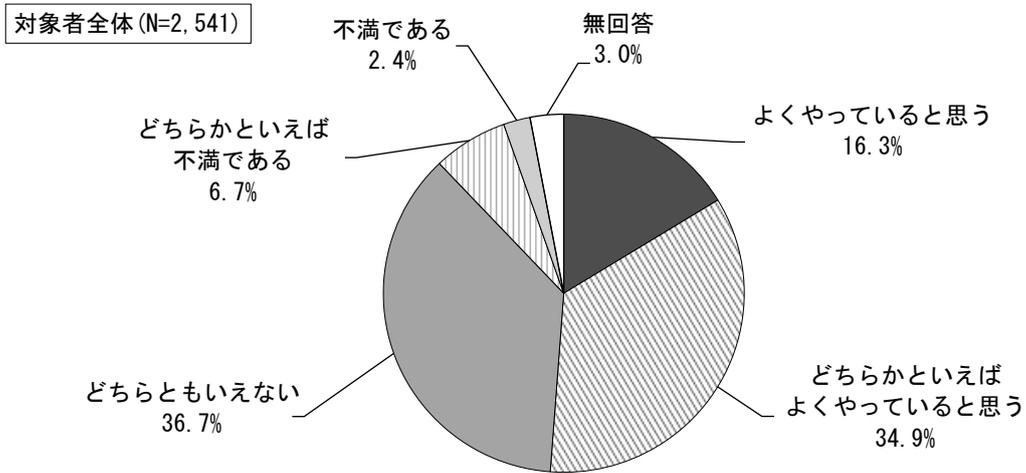
(3) 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について

◇市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価

問18 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。

市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価は“よくやっていると思う”人が51.2%

※ “よくやっていると思う”（「よくやっていると思う」+「どちらかといえばよくやっていると思う」）



【全体】市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価は、「よくやっていると思う」が16.3%、「どちらかといえばよくやっていると思う」が34.9%、合わせると51.2%となっている。一方、「どちらかといえば不満である」が6.7%、「不満である」が2.4%、合わせると9.2%となっている。

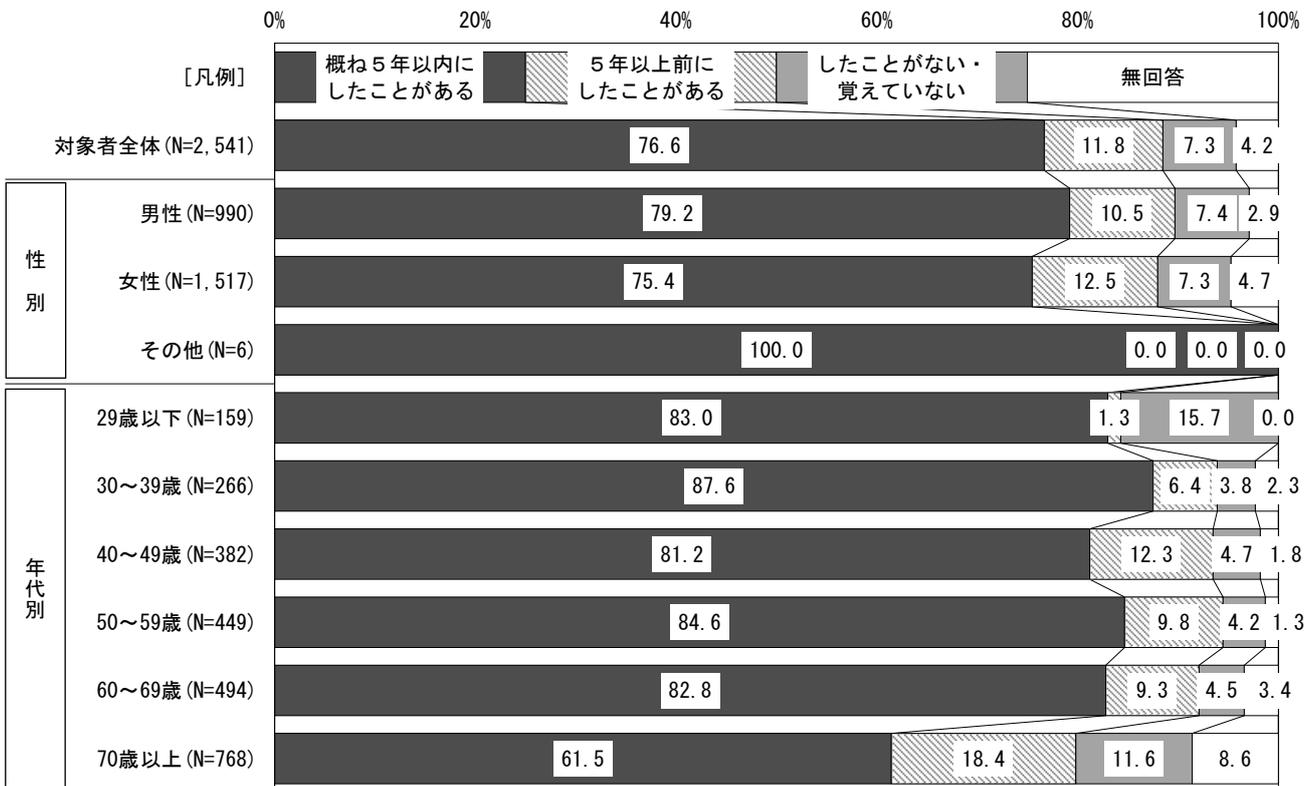
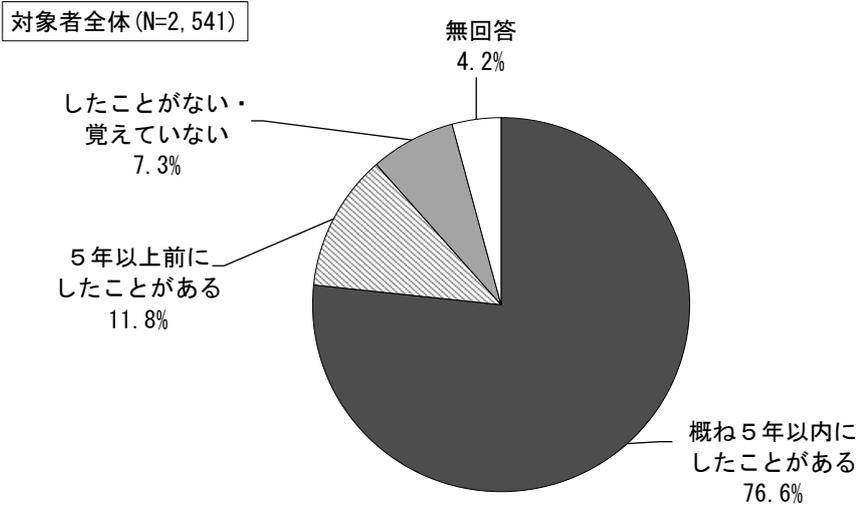
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】“よくやっていると思う”が70歳以上（60.2%）で最も高く、次いで60歳代（50.4%）、29歳以下（47.8%）となっている。

◇市役所や区役所での手続き経験の有無

問 1 9 過去に市役所や区役所で届出や申請などの手続きをしたことがありますか。

市役所や区役所での手続き経験を「概ね5年以内にしたことがある」人は76.6%



【全 体】市役所や区役所での手続き経験の有無は、「概ね5年以内にしたことがある」が76.6%、「5年以上前にしたことがある」が11.8%となっている。一方、「したことがない・覚えていない」が7.3%となっている。

【性 別】大きな差は見られない。

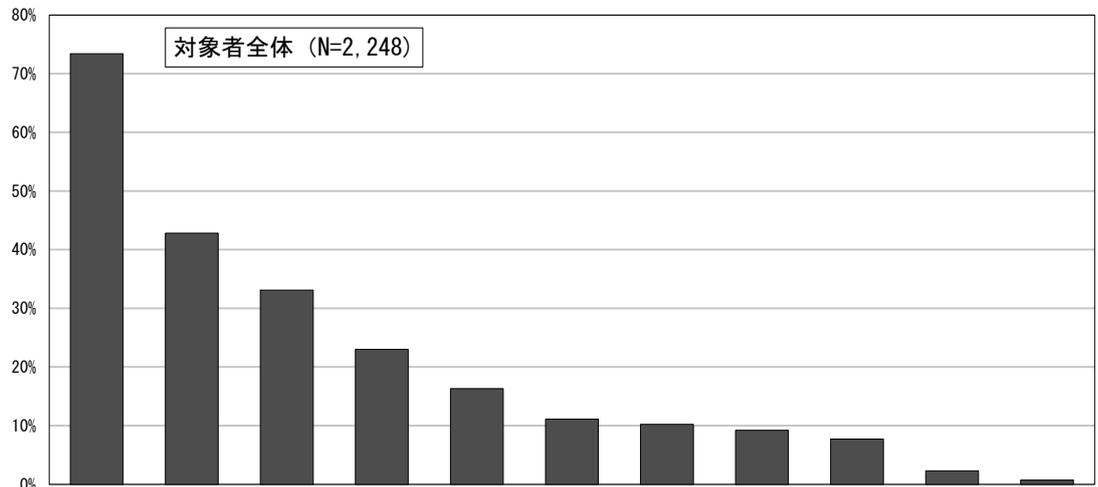
【年代別】「概ね5年以内にしたことがある」が30歳代(87.6%)で最も高く、最も低い70歳以上(61.5%)と比べると26.1ポイント差となっている。

◇市役所や区役所で行ったことがある手続き

《問19で「1 概ね5年以内にしたことがある」または「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問19-1 あなたは、市役所や区役所でどのような手続きをしましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

市役所や区役所で行ったことがある手続きは「各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）」と回答した人が73.4%



対象者数		各種証明書の取得 (戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など)	マイナンバーカードに関する事	保健福祉に関する事 (国民健康保険、介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など)	市内の住所変更	市外からの転入	死亡	子育てに関する事 (児童手当、子ども医療費助成など)	婚姻、離婚	出生	その他	無回答	
対象者全体		2,248	73.4	42.8	33.1	23.0	16.3	11.1	10.2	9.2	7.7	2.3	0.7
性別	男性	888	76.2	44.3	32.2	20.5	17.5	8.6	7.4	7.9	6.3	3.2	0.7
	女性	1,334	71.7	42.3	33.8	24.6	15.8	13.0	12.1	10.2	8.6	1.6	0.7
	その他	6	66.7	33.3	33.3	33.3	-	16.7	16.7	-	-	16.7	-
年代別	29歳以下	134	74.6	50.0	16.4	42.5	38.8	0.7	16.4	20.1	13.4	0.7	0.7
	30~39歳	250	74.0	52.0	23.6	48.0	26.8	2.4	34.8	27.2	30.8	2.4	-
	40~49歳	357	73.1	43.1	23.5	26.6	20.7	4.2	24.6	14.0	12.6	2.2	0.3
	50~59歳	424	80.7	45.0	29.2	19.1	14.4	10.8	6.1	6.8	3.5	1.2	0.2
	60~69歳	455	77.4	44.0	36.0	15.8	11.2	16.3	0.7	3.1	1.3	2.2	1.1
	70歳以上	613	65.3	35.4	47.0	14.5	10.0	17.6	0.5	2.9	1.8	3.1	1.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】市役所や区役所で行ったことがある手続きは、「各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）」が73.4%、「マイナンバーカードに関する事」が42.8%、「保健福祉に関する事（国民健康保険、介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など）」が33.1%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「各証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）」が50歳代（80.7%）で最も高く、次いで60歳代（77.4%）、29歳以下（74.6%）となっている。

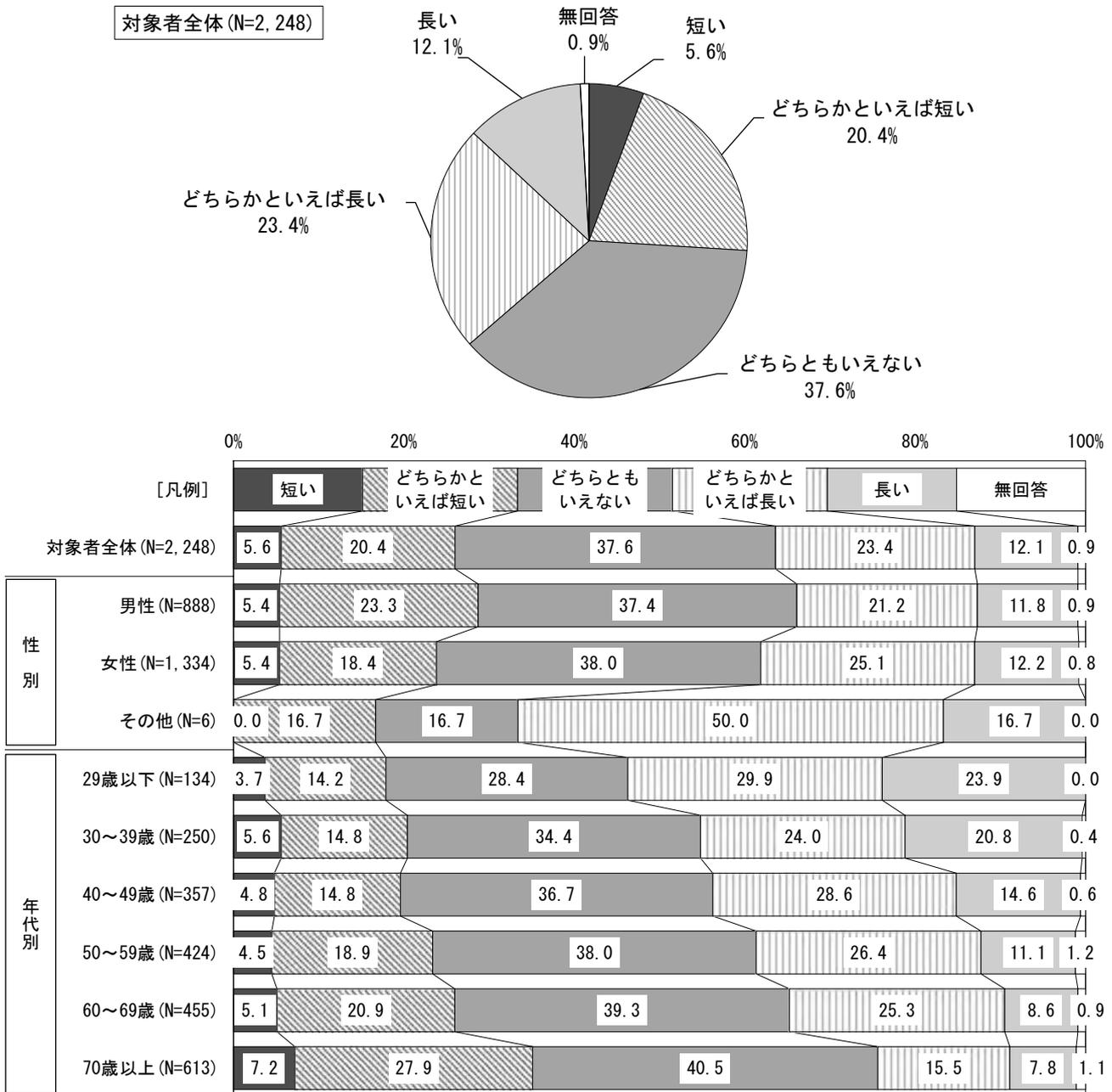
◇市役所や区役所での手続きの待ち時間に対する印象

《引き続き、問19で「1 概ね5年以内にしたことがある」または「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問19-2 あなたは、市役所や区役所の届出や申請などの手続きについて、待ち時間をどのように思いますか。

市役所や区役所での手続きの待ち時間は“短い”と回答した人が26.0%

※ “短い”（「短い」+「どちらかといえば短い」）



【全体】市役所や区役所での手続きの待ち時間は、「短い」が5.6%、「どちらかといえば短い」が20.4%、合わせると26.0%となっている。一方、「どちらかといえば長い」が23.4%、「長い」が12.1%、合わせると35.5%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】“長い”は年代が上がるにつれて、割合が低くなっている。

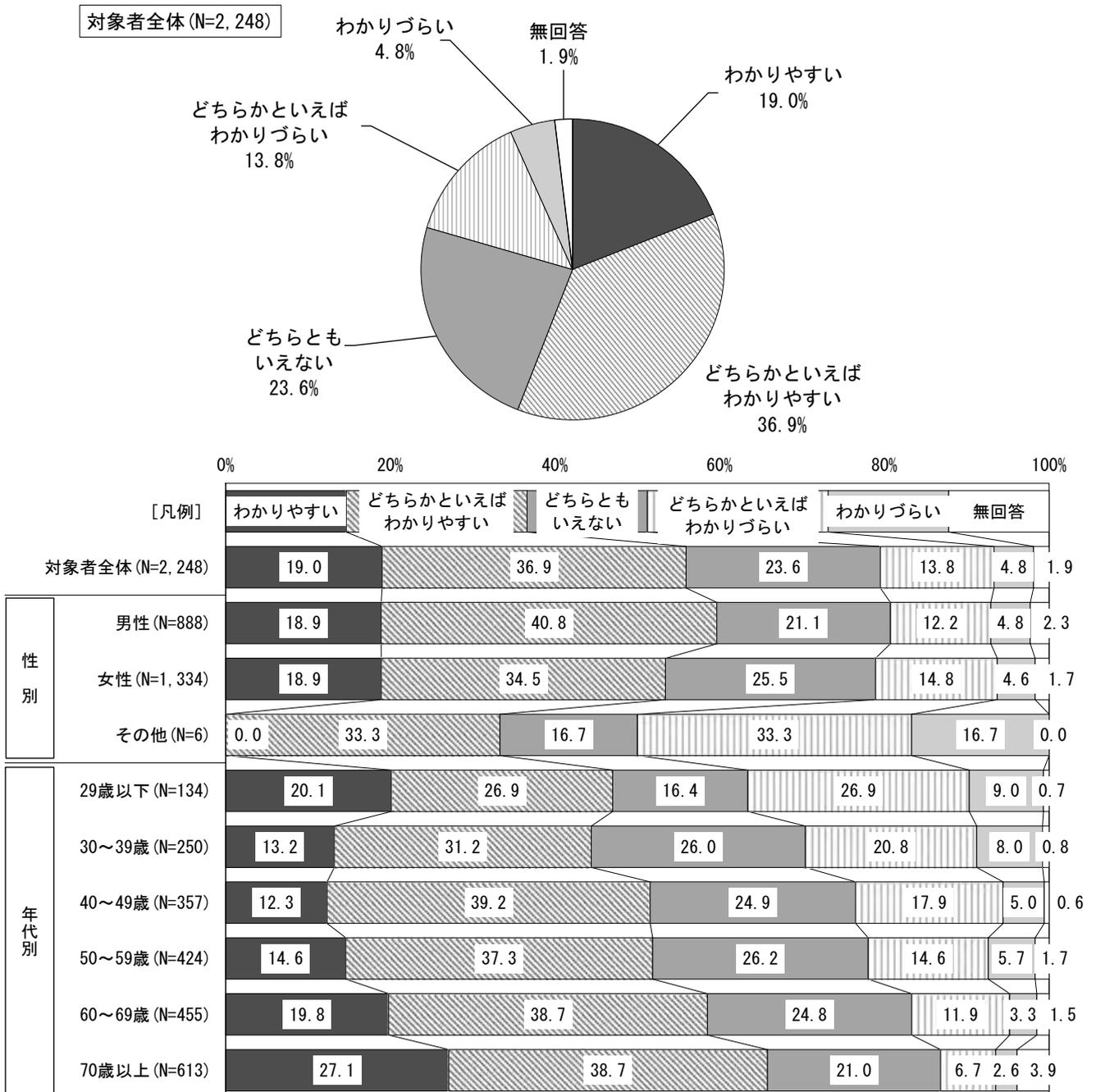
◇市役所や区役所での手続きのわかりやすさに対する印象

《引き続き、問19で「1 概ね5年以内にしたことがある」または「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問19-3 あなたは、市役所や区役所の届出や申請などの手続きについて、わかりやすいと思いますか。

手続きについて“わかりやすい”と回答した人が55.9%

※ “わかりやすい”（「わかりやすい」+「どちらかといえばわかりやすい」）



【全体】市役所や区役所での手続きのわかりやすさは、「わかりやすい」が19.0%、「どちらかといえばわかりやすい」が36.9%、合わせると55.9%となっている。一方、「どちらかといえばわかりづらい」が13.8%、「わかりづらい」が4.8%、合わせると18.5%となっている。

【性別】「わかりやすい」は男性が59.7%と、女性の53.4%より6.3ポイント高くなっている。

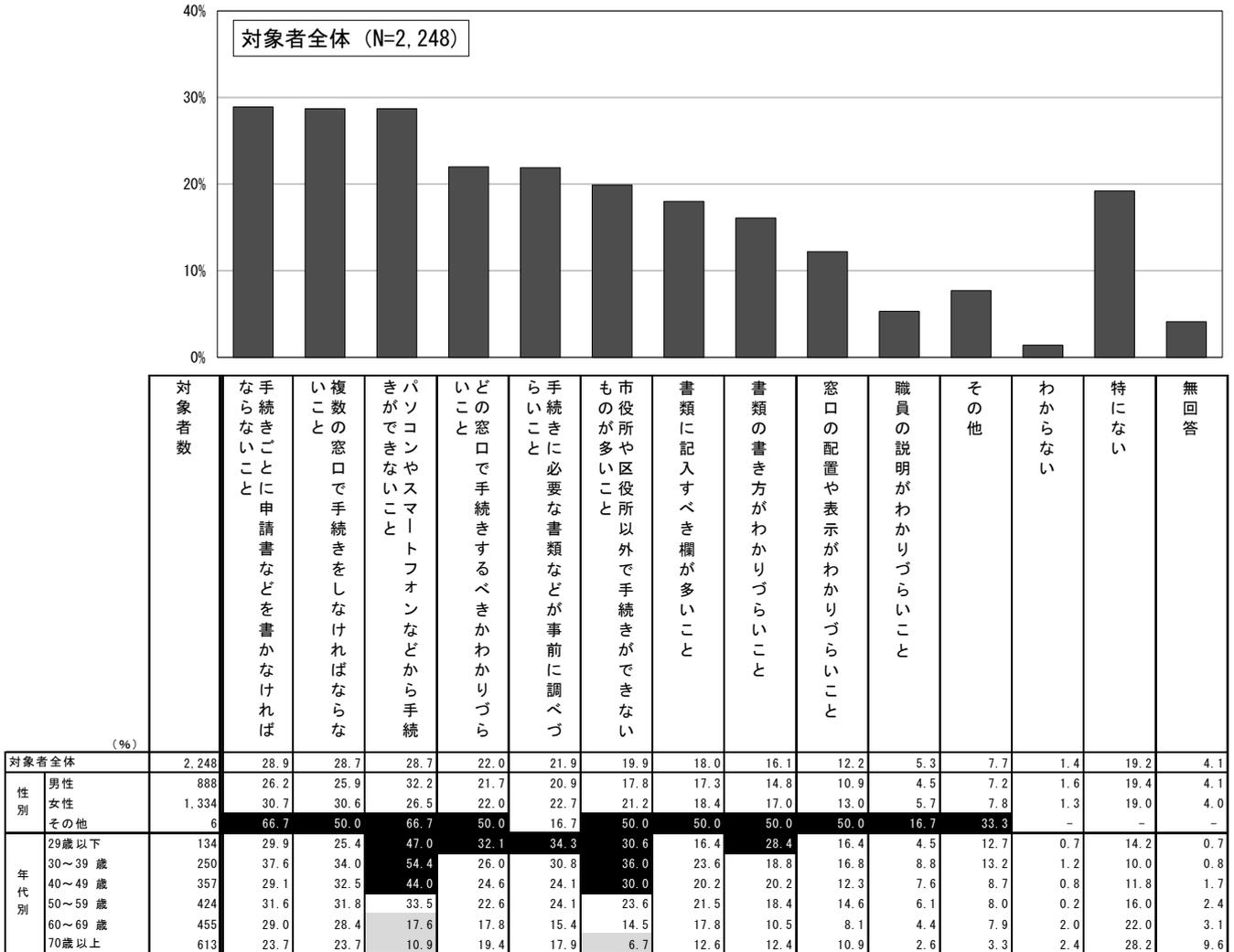
【年代別】「わかりやすい」が70歳以上（65.7%）で最も高く、次いで60歳代（58.5%）、50歳代（51.9%）となっている。

◇改善を望む手続きの内容

《引き続き、問19で「1 概ね5年以内にしたことがある」または「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問19-4 あなたは、市役所や区役所の手続きにおいて、どのようなことを改善すべきと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

改善を望む手続きの内容は「手続きごとに申請書などを書かなければならないこと」と回答した人が28.9%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】市役所や区役所の手続きにおいて、改善を望む手続きの内容は、「手続きごとに申請書などを書かなければならないこと」が28.9%、「複数の窓口で手続きをしなければならぬこと」、「パソコンやスマートフォンなどから手続きができないこと」が28.7%となっている。

【性別】「パソコンやスマートフォンなどから手続きができないこと」は男性が32.2%と、女性の26.5%より5.7ポイント高くなっている。

【年代別】59歳以下では「パソコンやスマートフォンなどから手続きができないこと」が、60歳代では「手続きごとに申請書などを書かなければならないこと」が、70歳以上では「手続きごとに申請書などを書かなければならないこと」、「複数の窓口で手続きしなければならぬこと」が最も高くなっている。

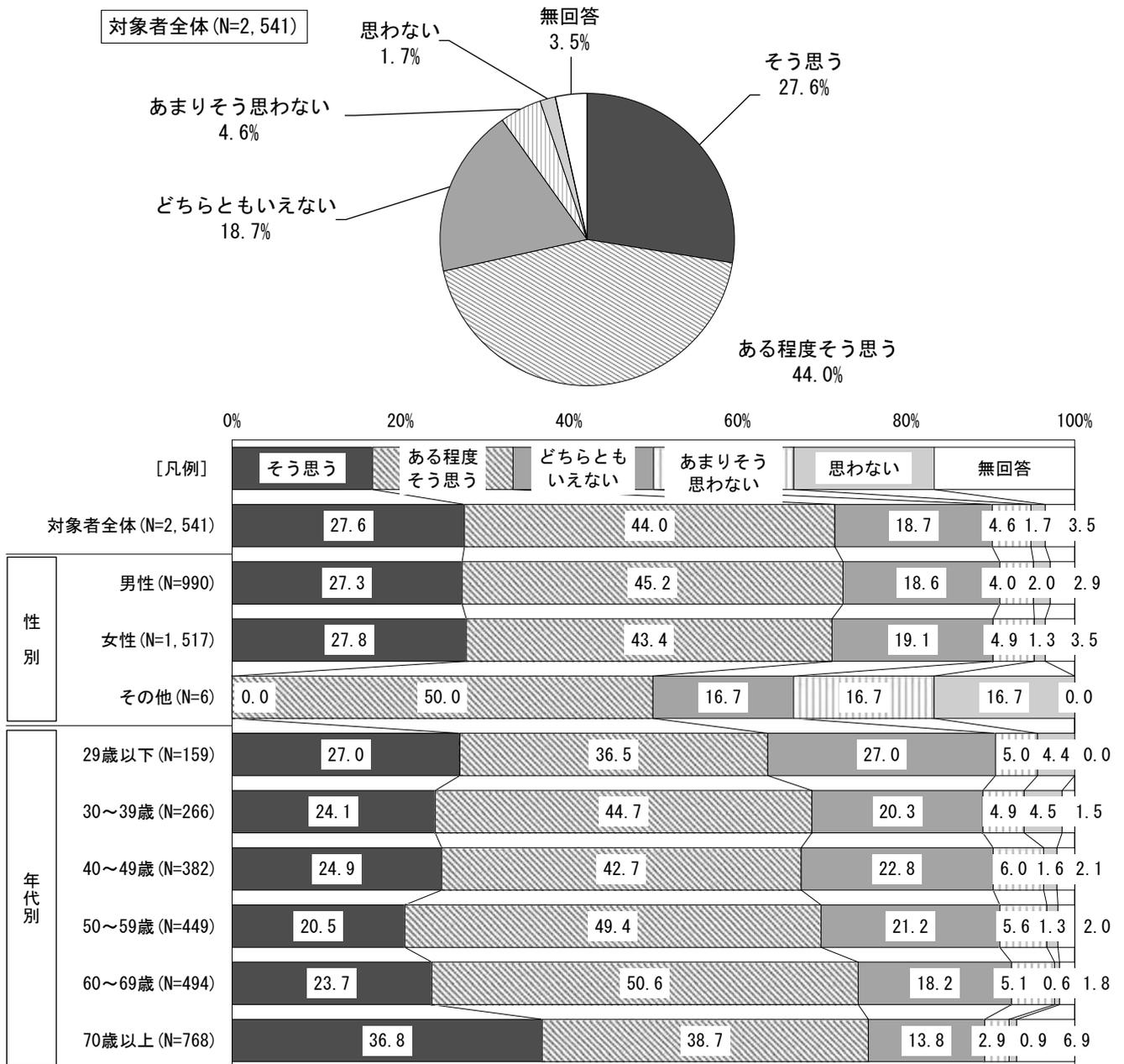
◇市役所の仕事の取り組み方の評価

問20 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方について、よくやっていると思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

ア 窓口や電話で親切な対応を行っている

窓口や電話で親切な対応を行っているかについて “そう思う” と回答した人が 71.6%

※ “そう思う”（「そう思う」+「ある程度そう思う」）



【全体】 窓口や電話で親切な対応を行っているかについて、「そう思う」が 27.6%、「ある程度そう思う」が 44.0%、合わせると 71.5%となっている。一方、「あまりそう思わない」が 4.6%、「思わない」が 1.7%、合わせると 6.2%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

【年代別】 “そう思う” が 70 歳以上 (75.5%) で最も高く、次いで 60 歳代 (74.3%)、50 歳代 (69.9%) となっている。

◇市役所の仕事の取り組み方の評価

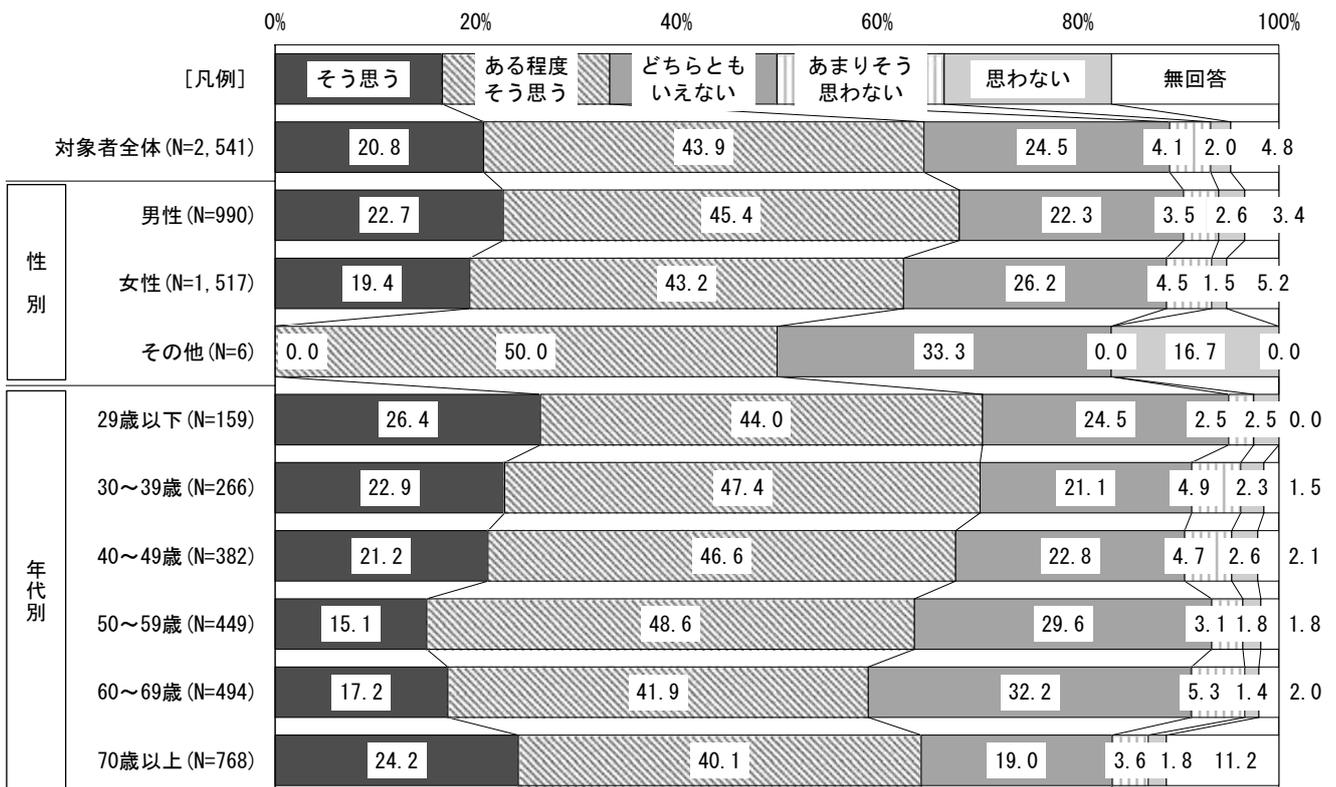
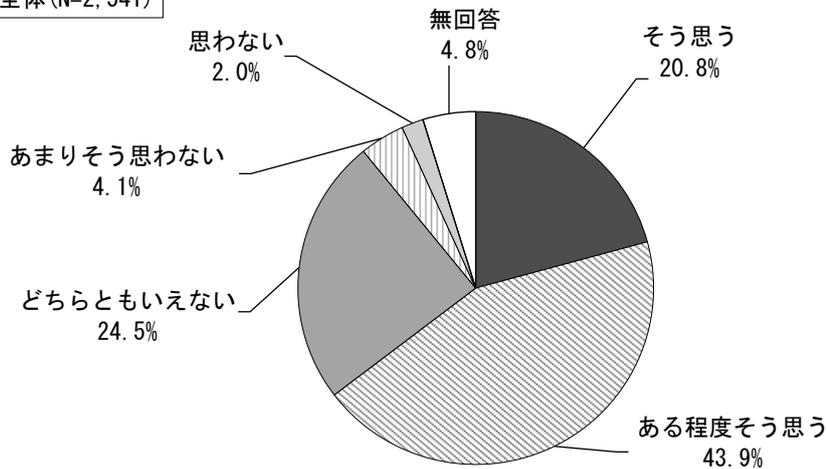
問20 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方について、よくやっていると思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

イ 必要な業務（サービス）を実施している

必要な業務（サービス）を実施しているかについて “そう思う” と回答した人が 64.7%

※ “そう思う”（「そう思う」+「ある程度そう思う」）

対象者全体 (N=2,541)



【全体】 必要な業務（サービス）を実施しているかについて、「そう思う」が 20.8%、「ある程度そう思う」が 43.9%、合わせると 64.7%となっている。一方、「あまりそう思わない」が 4.1%、「思わない」が 2.0%、合わせると 6.0%となっている。

【性別】 “そう思う” は男性が 68.1%と、女性の 62.7%より 5.4ポイント高くなっている。

【年代別】 “そう思う” が 29歳以下 (70.4%) で最も高く、次いで 30歳代 (70.3%)、40歳代 (67.8%) となっている。

◇市役所の仕事の取り組み方の評価

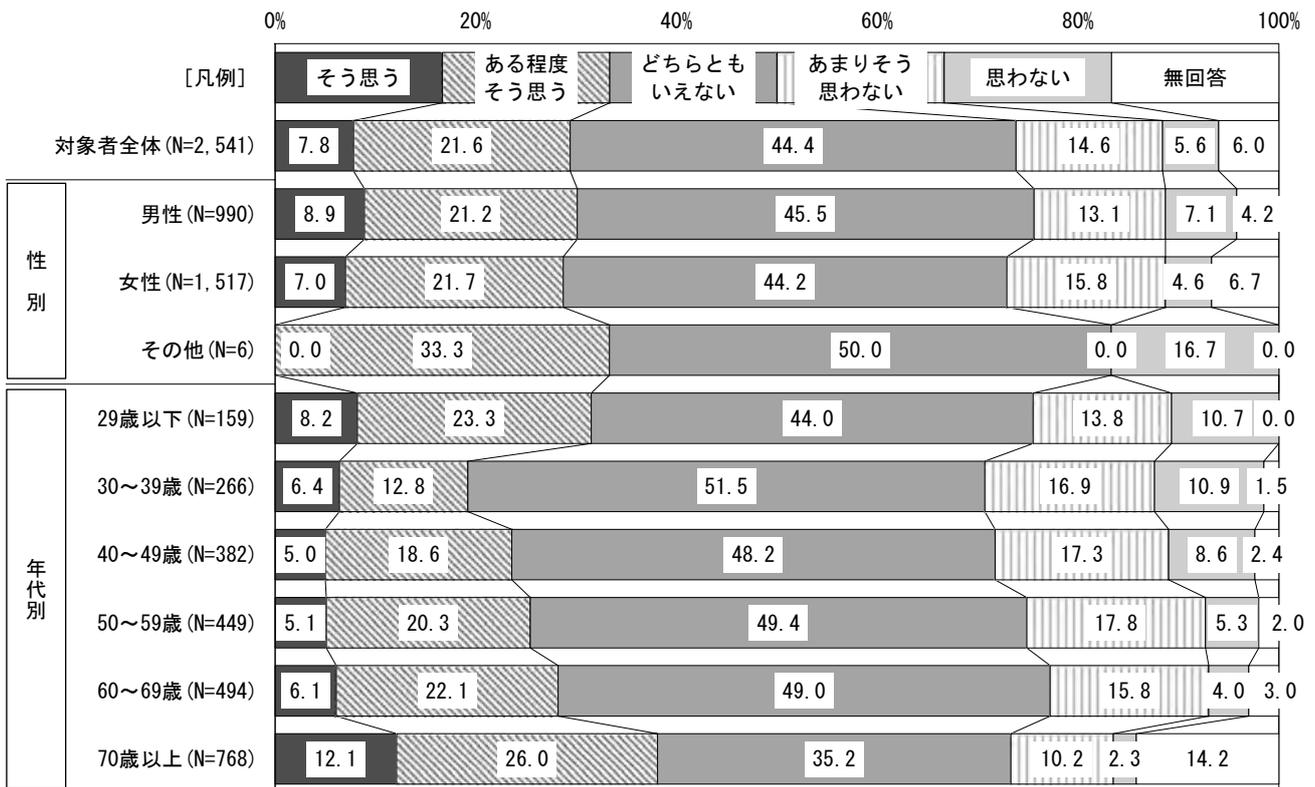
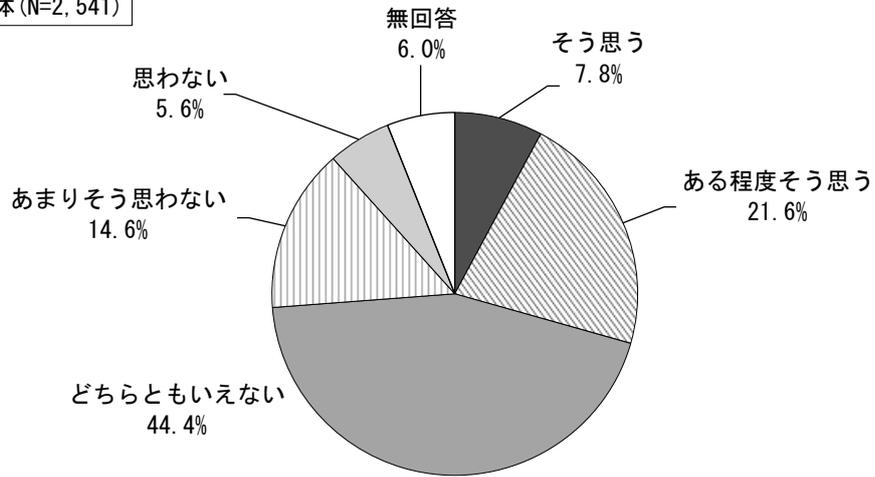
問20 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方について、よくやっていると思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

ウ 事務や事業の効率化、見直しを進めている

事務や事業の効率化、見直しを進めているかについて “そう思う” と回答した人が 29.4%

※ “そう思う”（「そう思う」+「ある程度そう思う」）

対象者全体 (N=2,541)



【全体】事務や事業の効率化、見直しを進めているかについて、「そう思う」が7.8%、「ある程度そう思う」が21.6%、合わせると29.3%となっている。一方、「あまりそう思わない」が14.6%、「思わない」が5.6%、合わせると20.2%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】“そう思う”が70歳以上(38.2%)で最も高く、次いで29歳以下(31.4%)、60歳代(28.1%)となっている。

◇市役所の仕事の取り組み方の評価

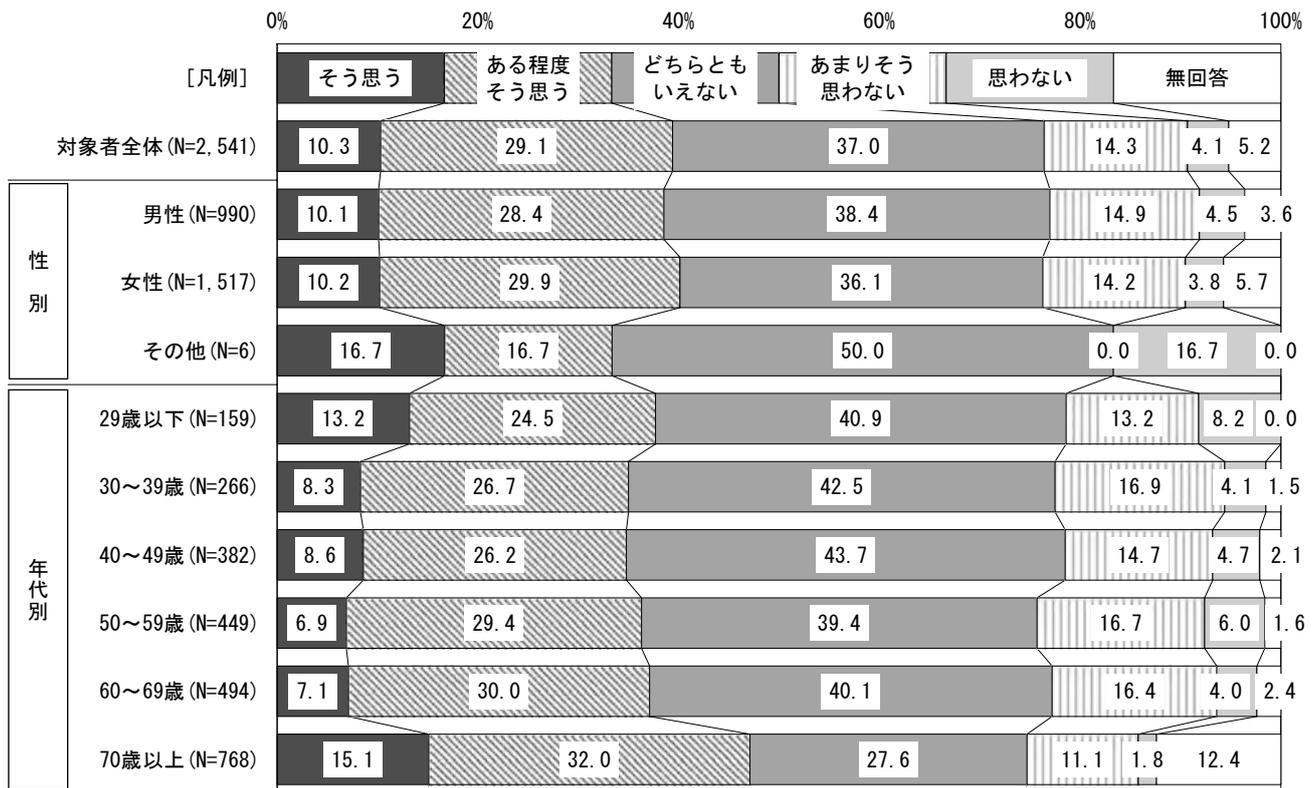
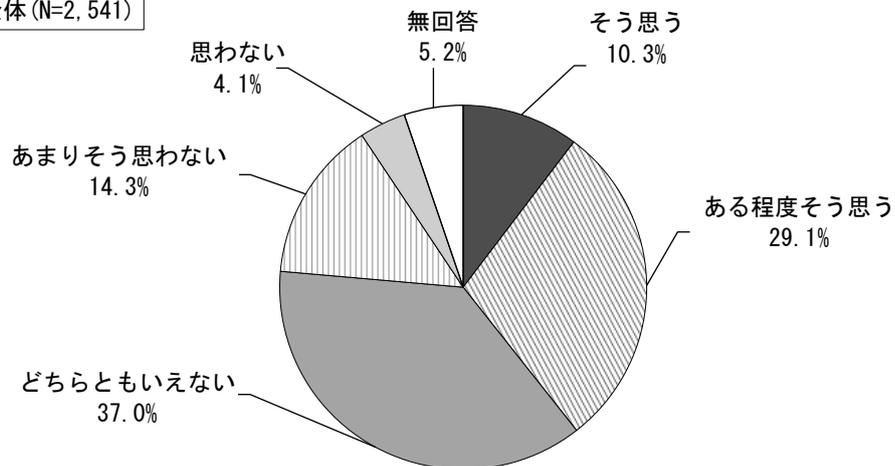
問20 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方について、よくやっていると思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

エ 市政情報を積極的に発信している

市政情報を積極的に発信しているかについて “そう思う” と回答した人が 39.4%

※ “そう思う”（「そう思う」+「ある程度そう思う」）

対象者全体 (N=2,541)



【全体】 市政情報を積極的に発信しているかについて、「そう思う」が10.3%、「ある程度そう思う」が29.1%、合わせると39.4%となっている。一方、「あまりそう思わない」が14.3%、「思わない」が4.1%、合わせると18.4%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

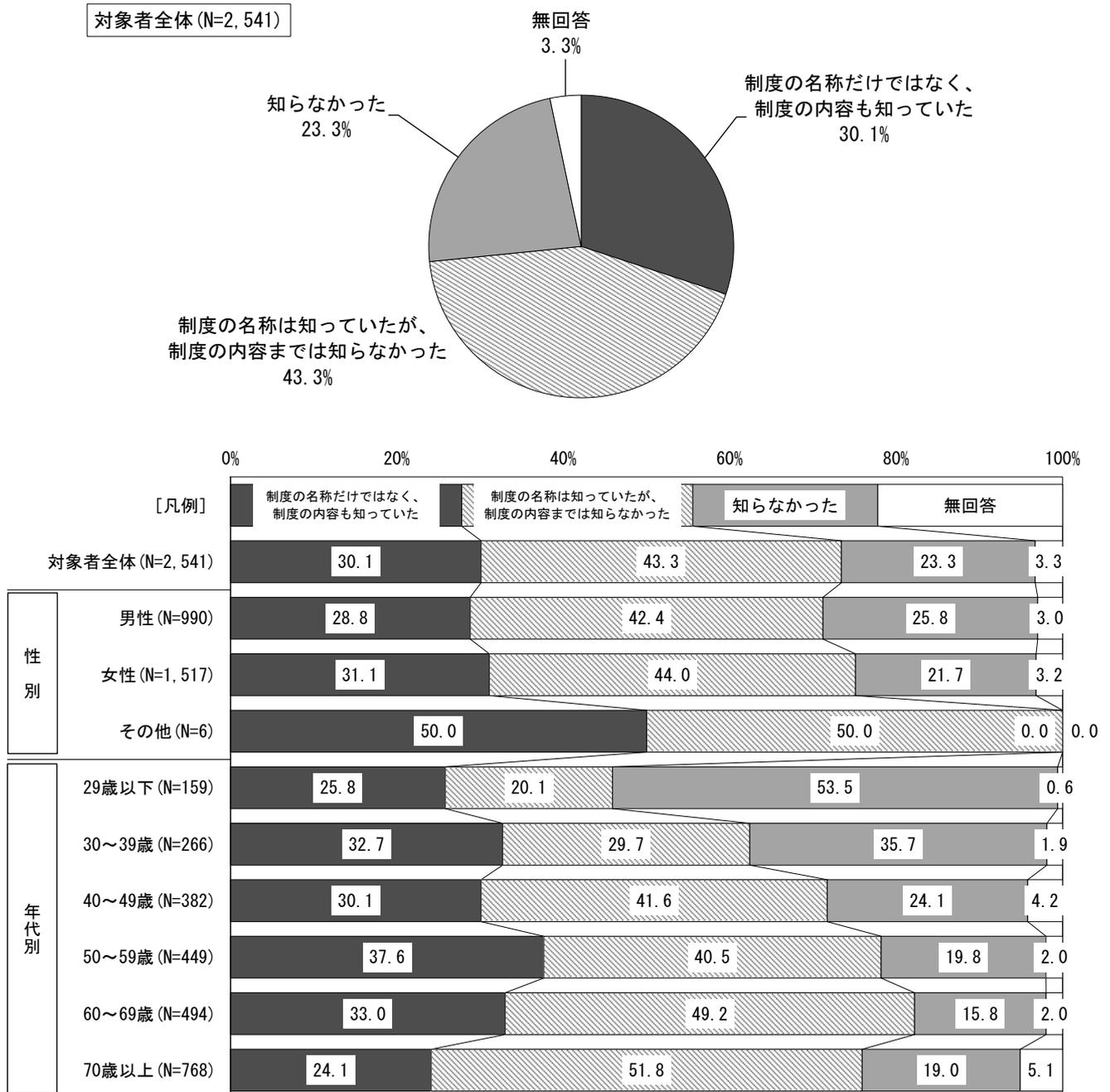
【年代別】 “そう思う” が70歳以上 (47.1%) で最も高く、次いで29歳以下 (37.7%)、60歳代 (37.0%) となっている。

(4) 成年後見制度について

◇ 成年後見制度の認知度

問 2 1 あなたは、「成年後見制度」を知っていましたか。

成年後見制度について、制度の名称だけではなく、制度の内容も知っていた人は 30.1%



【全 体】 成年後見制度の認知度は、「制度の名称だけではなく、制度の内容も知っていた」が 30.1% となっている。一方、「制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった」が 43.3%、「知らなかった」が 23.3%、合わせると 66.6%となっている。

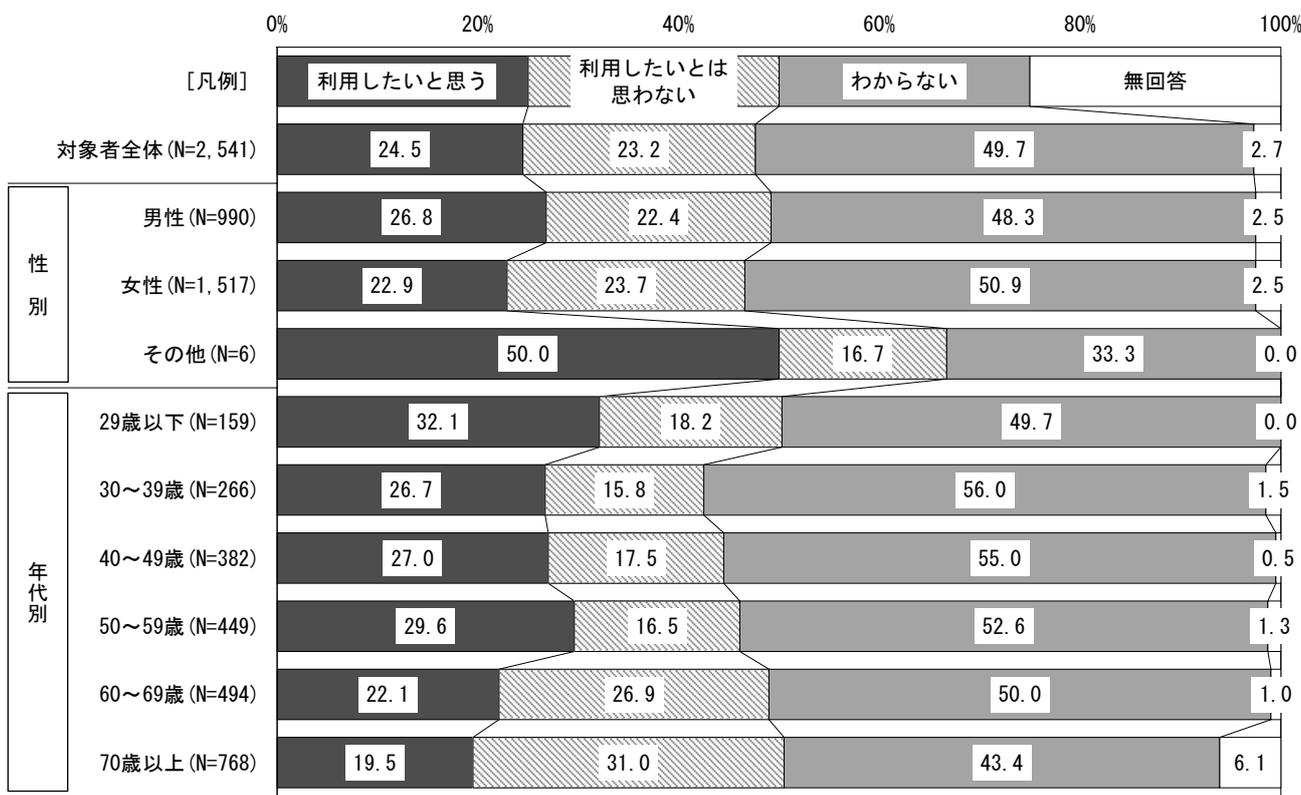
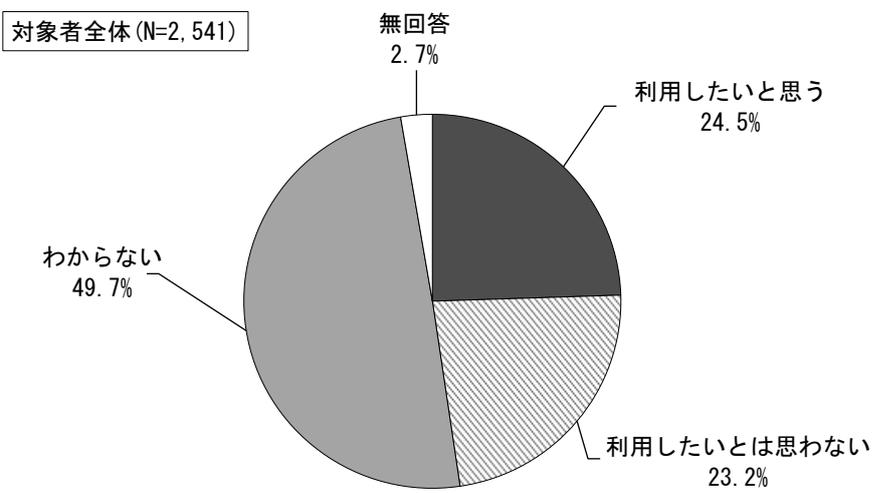
【性 別】 大きな差は見られない。

【年代別】 “知らなかった” は 29 歳以下 (73.6%) で最も高く、次いで 70 歳以上 (70.8%)、40 歳代 (65.7%) となっている。

◇成年後見制度を利用したいと思うか否か

問22 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

成年後見制度を「利用したいと思う」人は 24.5%



【全体】 成年後見制度を利用したいと思うか否かは、「利用したいと思う」が 24.5%となっている。一方、「利用したいとは思わない」が 23.2%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

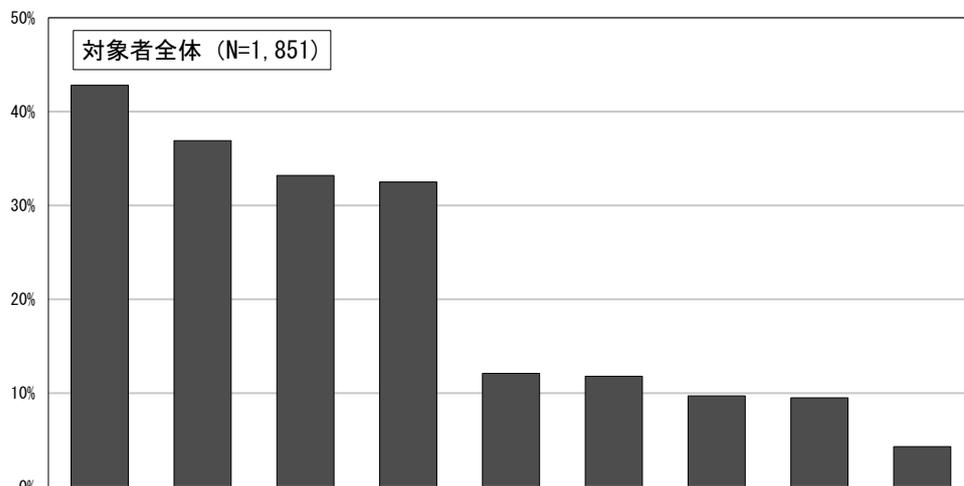
【年代別】 「利用したいとは思わない」が 70歳以上 (31.0%) で最も高く、最も低い 30歳代 (15.8%) と比べると 15.2 ポイントの差となっている。

◇成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由

《問22で「2 利用したいと思わない」または「3 わからない」と答えた方にお聞きします。》

問22-1 あなたが、「利用したいと思わない」または「わからない」と答えた理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由は「他人に財産管理をされることに抵抗がある」と回答した人が42.8%



対象者数		対象者数	他人に財産管理をされることに抵抗がある	制度を利用するための手続きが複雑そうである	制度の内容や利用方法がよくわからない	利用するために費用(経済的負担)がかかる	制度自体に良いイメージがない	必要性がわからない	その他	特に理由はない	無回答
		(%)									
対象者全体		1,851	42.8	36.9	33.2	32.5	12.1	11.8	9.7	9.5	4.3
性別	男性	700	43.6	34.0	35.3	28.7	13.4	14.4	7.4	9.9	4.4
	女性	1,132	42.3	38.6	31.8	34.7	11.2	10.2	11.1	9.2	4.1
	その他	3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-
年代別	29歳以下	108	39.8	34.3	39.8	33.3	4.6	13.0	8.3	7.4	3.7
	30～39歳	191	51.3	39.3	45.0	33.5	12.6	15.7	6.8	6.8	2.6
	40～49歳	277	42.6	33.9	35.7	30.0	8.7	11.2	9.4	10.5	1.8
	50～59歳	310	49.4	36.8	33.2	37.4	15.2	10.0	7.4	6.5	2.9
	60～69歳	380	39.7	38.4	28.2	33.9	12.1	9.2	11.1	10.8	4.7
	70歳以上	571	39.1	37.0	29.9	29.2	13.1	13.5	11.4	10.9	6.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由は、「他人に財産管理をされることに抵抗がある」が42.8%、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」が36.9%、「制度の内容や利用方法がよくわからない」が33.2%となっている。

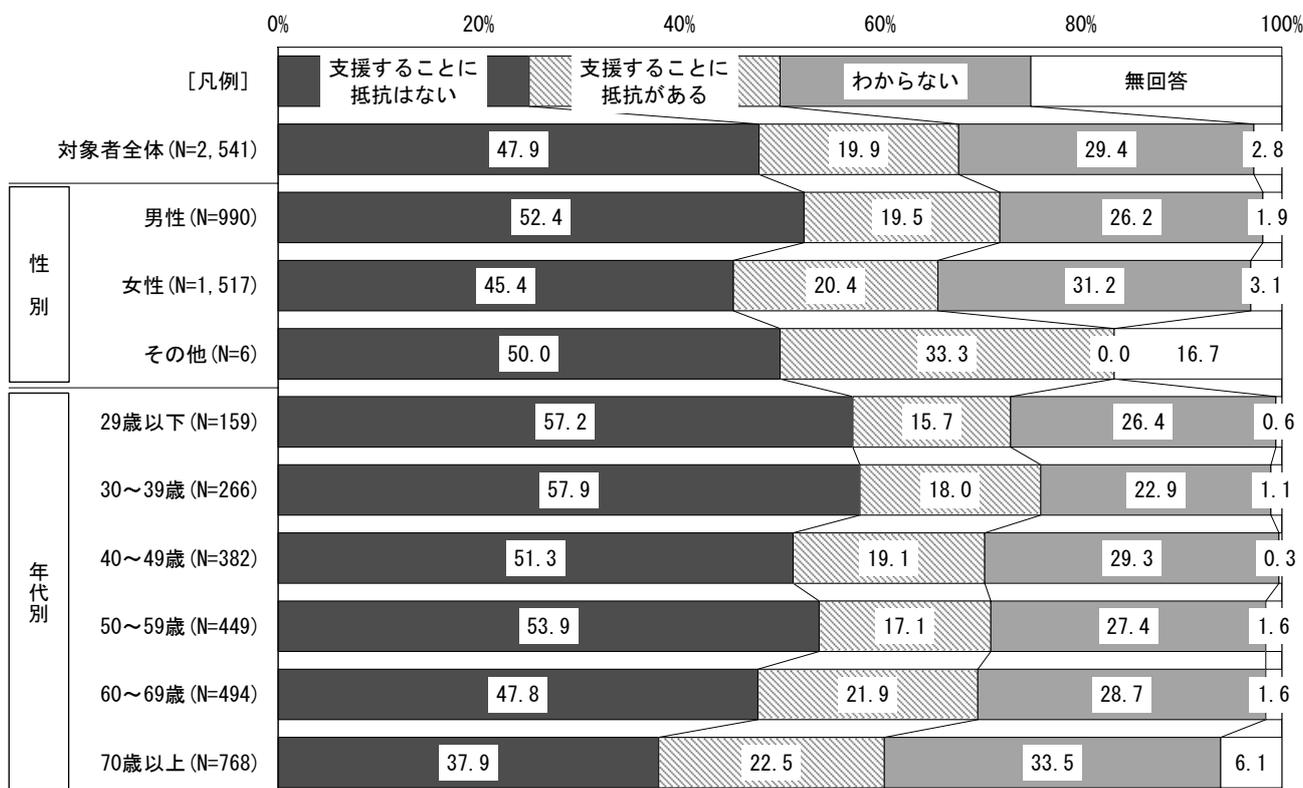
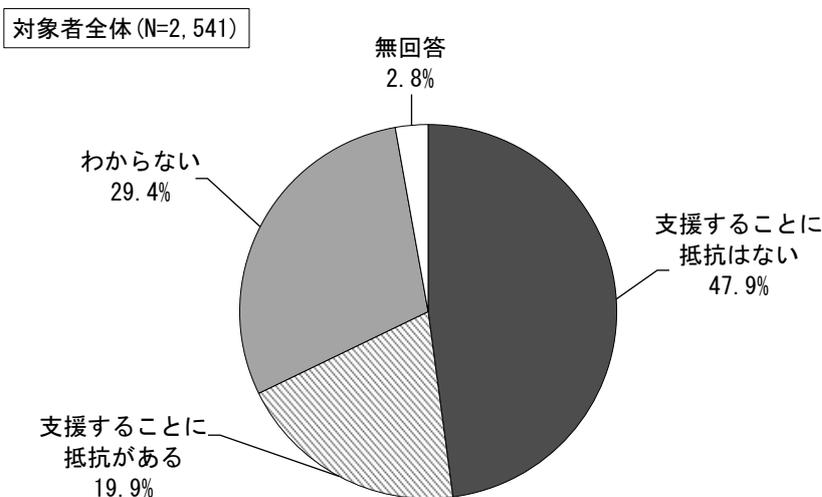
【性別】「利用するために費用(経済的負担)がかかる」は女性が34.7%と、男性の28.7%より6.0ポイント高くなっている。

【年代別】「制度の内容や利用方法がよくわからない」が30歳代(45.0%)で最も高く、最も低い70歳以上(29.9%)と比べると15.1ポイントの差となっている。

◇親族の後見人となり支援することに抵抗があるか否か

問23 あなたは、親族の判断能力が不十分となった場合、親族の後見人となって財産管理や契約行為の支援をすることに抵抗はありますか。

親族の後見人となり「支援することに抵抗はない」人は47.9%



【全体】親族の後見人となり支援することに抵抗があるか否かは、「支援することに抵抗はない」が47.9%となっている。一方、「支援することに抵抗がある」が19.9%となっている。

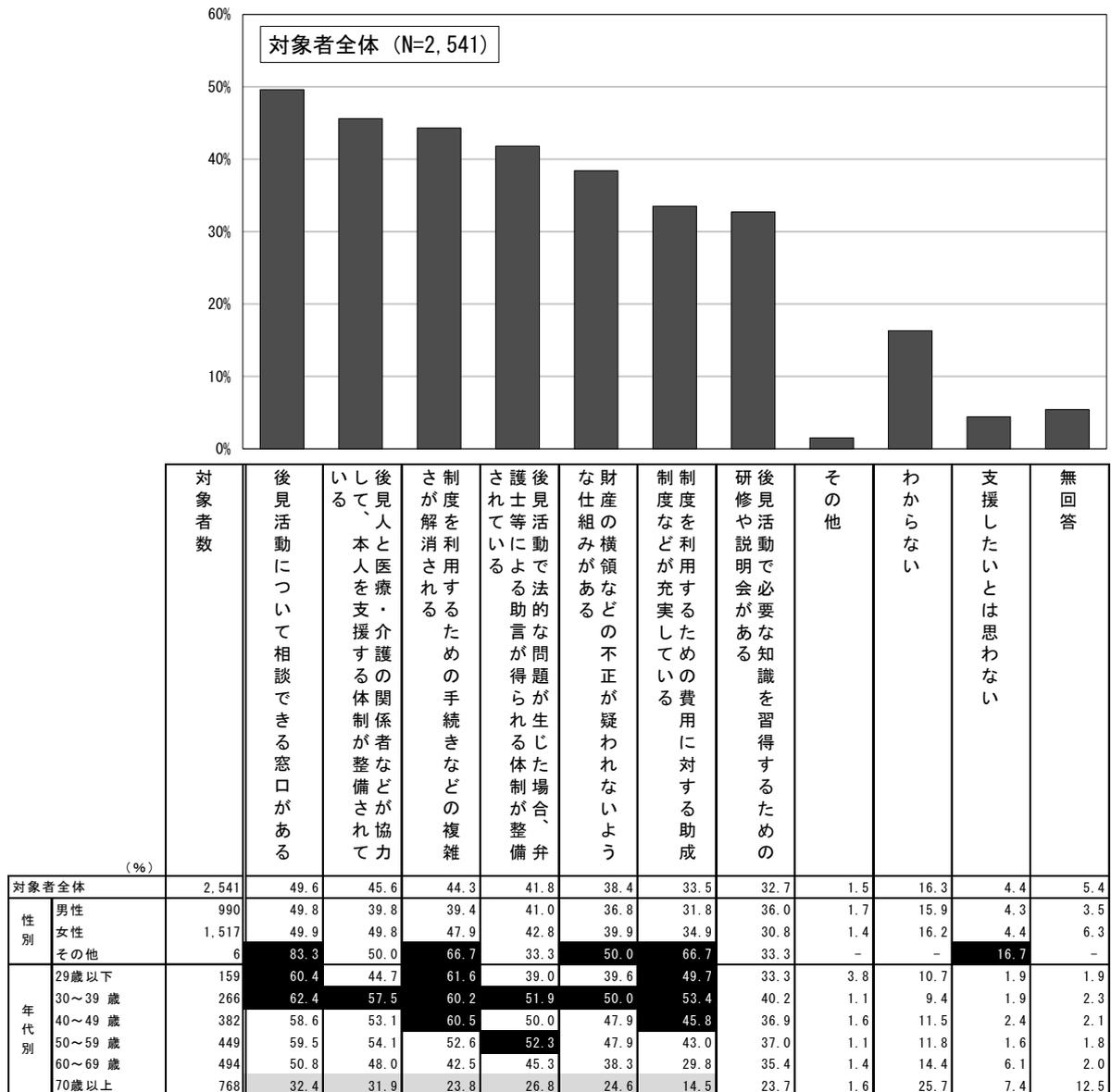
【性別】「支援することに抵抗はない」は男性が52.4%と、女性の45.4%より7.0ポイント高くなっている。

【年代別】「支援することに抵抗はない」が30歳代(57.9%)で最も高く、次いで29歳以下(57.2%)、50歳代(53.9%)となっている。

◇親族からの依頼で後見人として支援する場合の環境

問24 あなたが、親族から後見人になってほしいと依頼されたとき、どのような環境であれば、後見人として支援したいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

親族からの依頼で後見人として支援する場合の環境は「後見活動について相談できる窓口がある」と回答した人が49.6%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】親族からの依頼で後見人として支援する場合の環境は、「後見活動について相談できる窓口がある」が49.6%、「後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている」が45.6%、「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」が44.3%となっている。

【性別】「後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている」、「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」は女性が男性より8.5ポイント以上高くなっている。また、「後見活動で必要な知識を習得するための研修や説明会がある」は男性が36.0%と、女性の30.8%より5.2ポイント高くなっている。

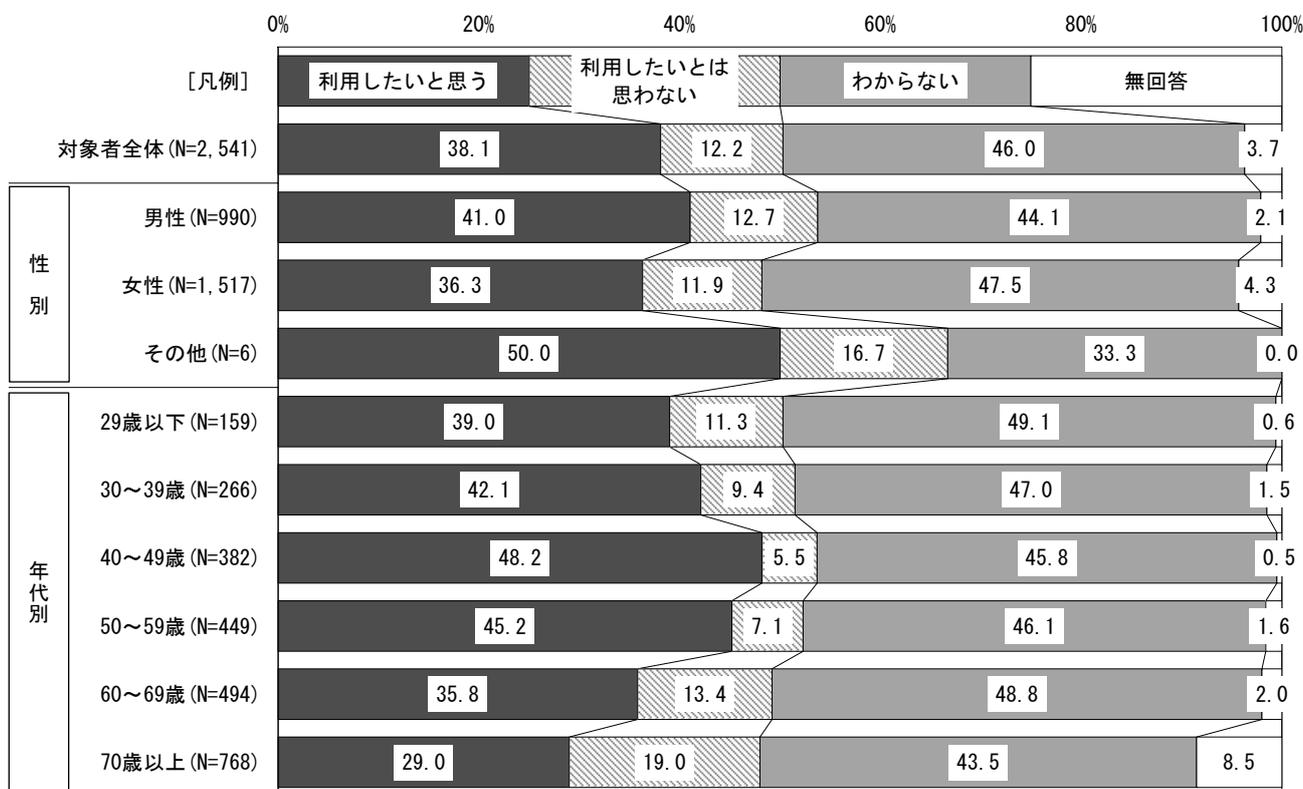
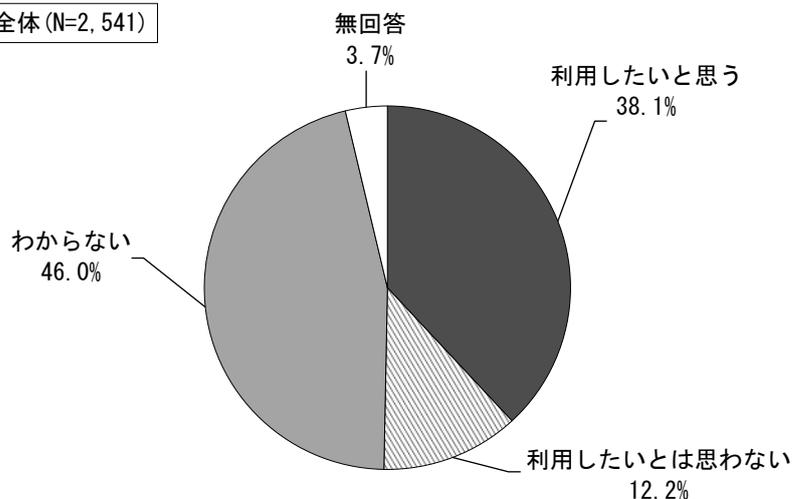
【年代別】29歳以下、40歳代では「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」が、30歳代、50歳以上では「後見活動について相談できる窓口がある」が最も高くなっている。

◇相談できる窓口があった場合に成年後見制度を利用したいと思うか否か

問25 あなたは、身近に成年後見制度について相談できる窓口があった場合、利用したいと思いますか。

相談できる窓口があった場合に成年後見制度を「利用したいと思う」人は38.1%

対象者全体 (N=2,541)



【全体】 相談できる窓口があった場合に成年後見制度を利用したいと思うか否かは、「利用したいと思う」が38.1%となっている。一方、「利用したいとは思わない」が12.2%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

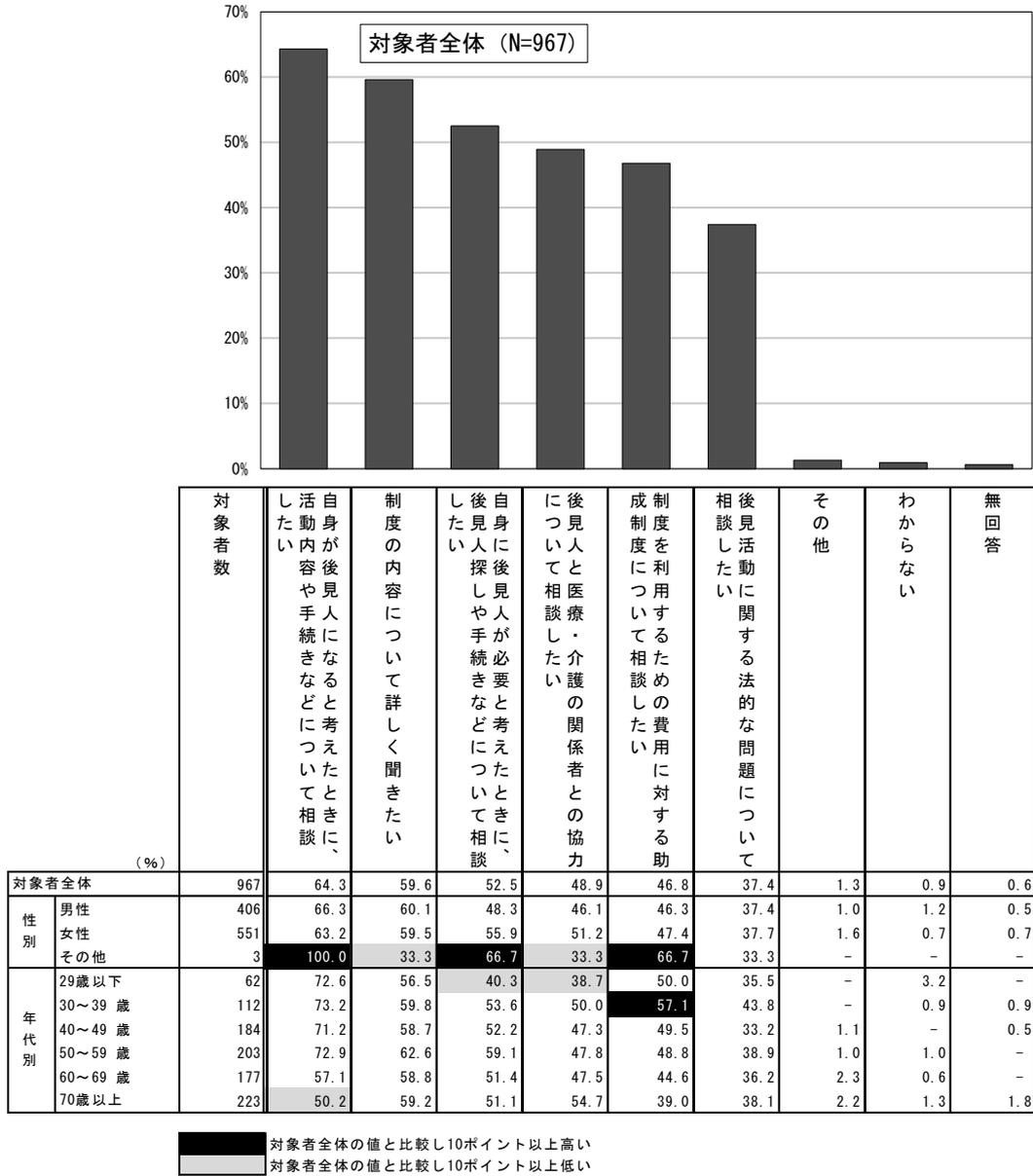
【年代別】 「利用したいと思う」が40歳代(48.2%)で最も高く、次いで50歳代(45.2%)、30歳代(42.1%)となっている。

◇窓口で相談したいこと

《問25で「1 利用したいと思う」と答えた方にお聞きします。》

問25-1 あなたは、窓口でどのようなことを相談したいですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

窓口で相談したいことは「自身が後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい」と回答した人が64.3%



【全体】窓口で相談したいことは、「自身が後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい」が64.3%、「制度の内容について詳しく聞きたい」が59.6%、「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」が52.5%となっている。

【性別】「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」、「後見人と医療・介護の関係者との協力について相談したい」は女性が男性より5.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】「自身が後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい」が30歳代(73.2%)で最も高く、最も低い70歳以上(50.2%)と比べると23.0ポイントの差となっている。

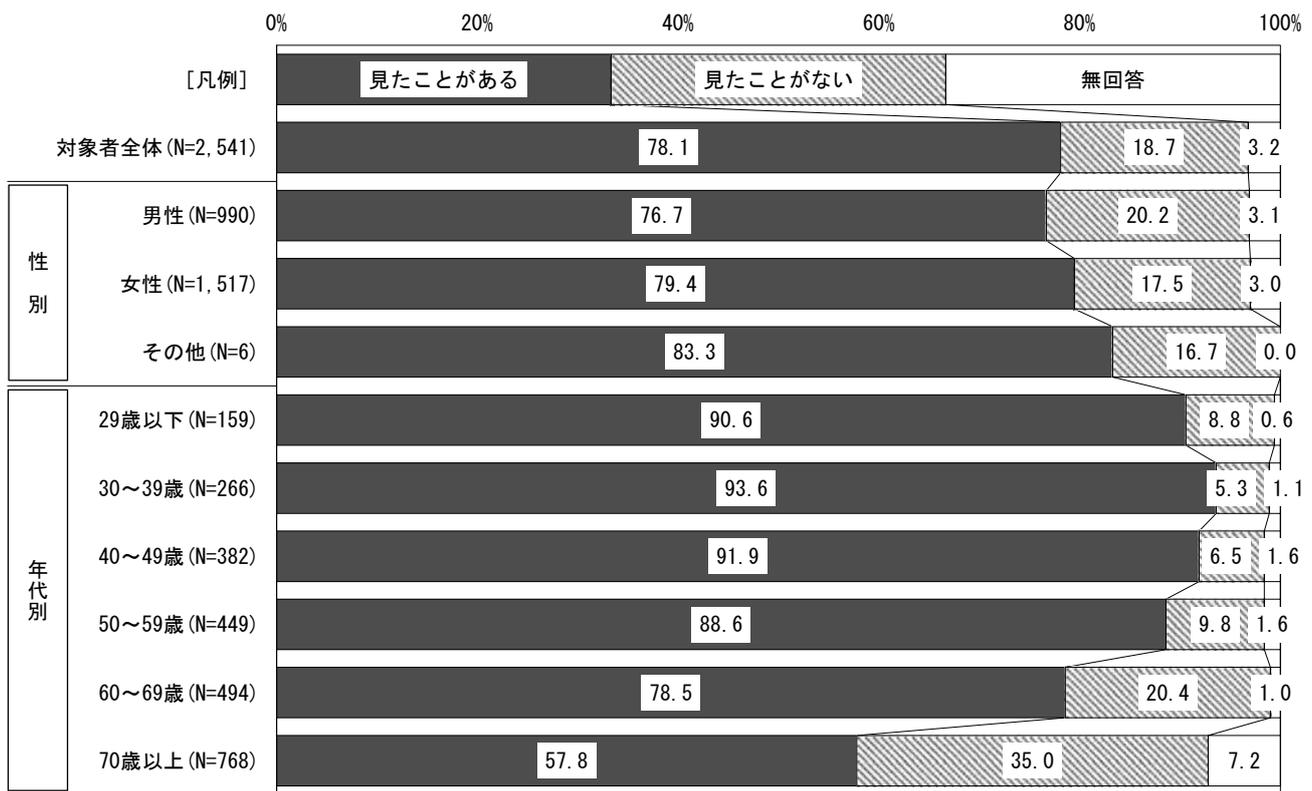
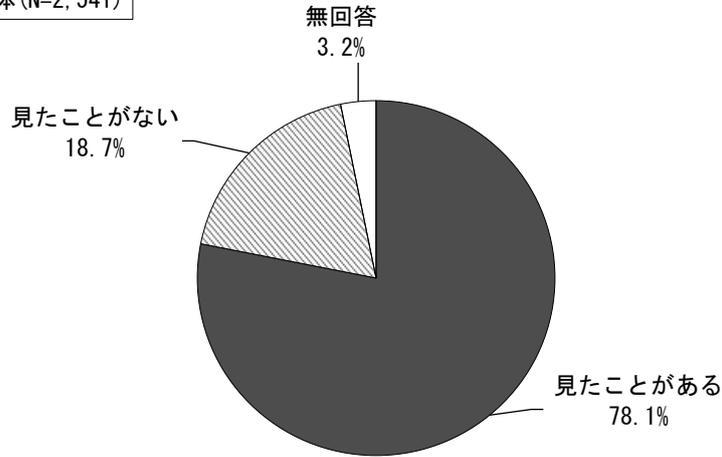
(5)シティプロモートの推進について

◇サッポロスマイルロゴを見たことの有無

問 2 6 あなたは、「笑顔になれる街」札幌をイメージした「サッポロスマイルロゴ」を見たことがありますか。

サッポロスマイルロゴを「見たことがある」人は 78.1%

対象者全体 (N=2,541)



【全 体】 サッポロスマイルロゴを見たことの有無は、「見たことがある」が 78.1%、「見たことがない」が 18.7%となっている。

【性 別】 大きな差は見られない。

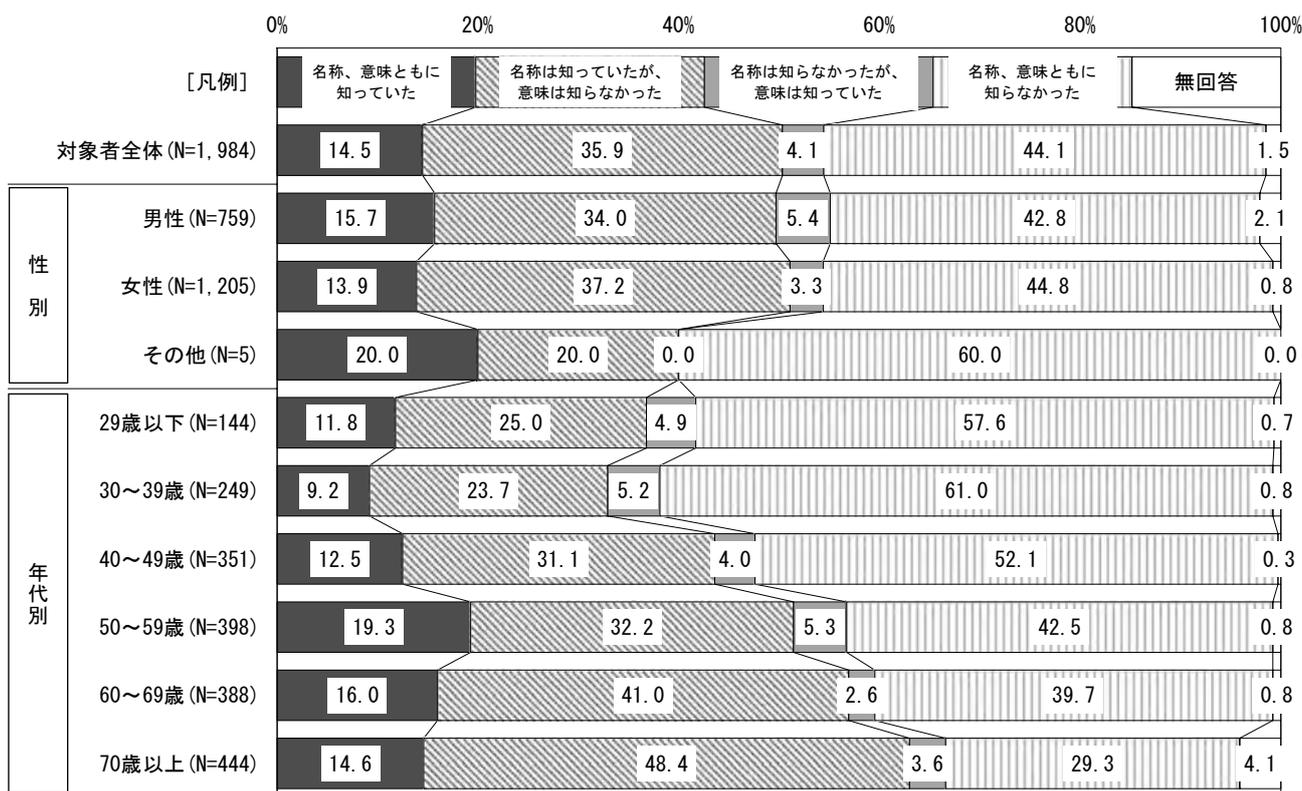
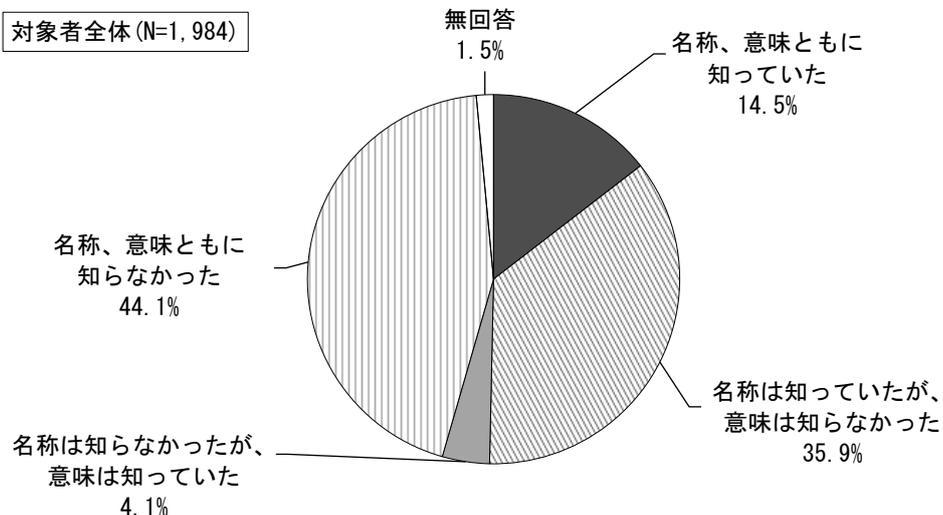
【年代別】 「見たことがある」が 30 歳代 (93.6%) で最も高く、次いで 40 歳代 (91.9%)、29 歳以下 (90.6%) となっている。

◇サッポロスマイルロゴの認知度

《問26で「1 見たことがある」に○をつけた方にお聞きします。》

問26-1 あなたは、ロゴが「サッポロスマイル」という名称で、「笑顔（笑顔になれる街）」「札幌の魅力づくり・魅力発信」という意味が込められていることを知っていましたか。

サッポロスマイルロゴの名称、意味ともに「知っていた」人は14.5%



【全体】 サッポロスマイルロゴの認知度は、「名称、意味ともに知っていた」が14.5%、「名称は知っていたが、意味は知らなかった」が35.9%、「名称は知らなかったが、意味は知っていた」が4.1%となっている。一方、「名称、意味ともに知らなかった」が44.1%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

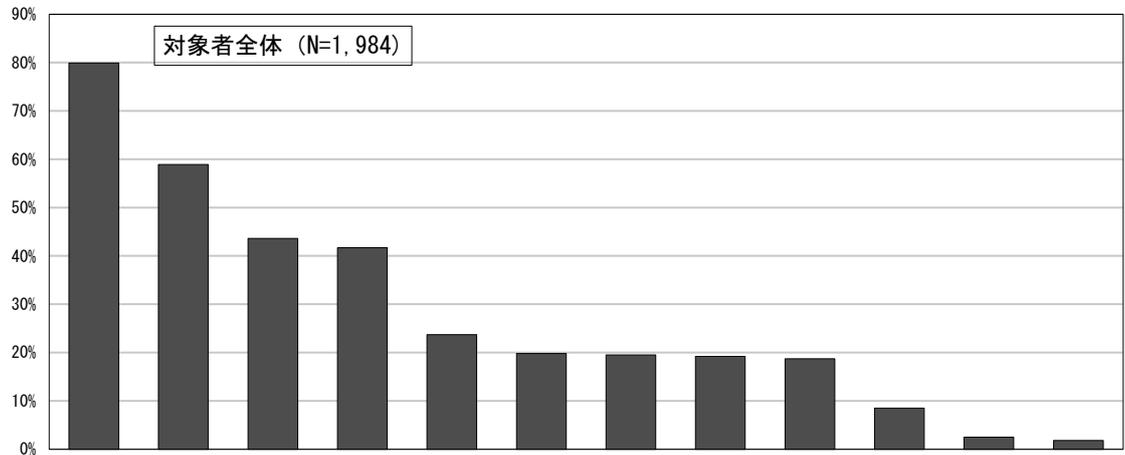
【年代別】 「名称、意味ともに知っていた」が50歳代(19.3%)で最も高く、最も低い30歳代(9.2%)と比べると10.1ポイントの差となっている。

◇サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所

《問26で「1 見たことがある」に○をつけた方にお聞きします。》

問26-2 「サッポロスマイル」は以下のようなものに使われています。あなたが見たことのあるものについていくつでも○をつけてください。

サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所は「札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など」と回答した人が79.9%



		対象者数	札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など	地下鉄、バスなどの公共交通機関	家庭用指定ごみ袋	市区役所や区民センターなどの公共施設	地下鉄大通駅出入口（大通西2・3丁目、テレビ塔前）	大通公園の花壇や札幌駅のモニタリング	バッジやステッカーなどのグッズ	ホームページやSNSなど	民間企業の商品、サービス、店舗、パンフレットなど	札幌ドームのフェンスや観客席など	その他	無回答
対象者全体 (%)		1,984	79.9	58.9	43.6	41.7	23.7	19.8	19.5	19.2	18.7	8.5	2.5	1.8
性別	男性	759	77.5	61.3	38.7	41.6	22.4	17.7	18.6	21.1	17.7	9.0	2.6	2.4
	女性	1,205	81.5	57.3	46.6	41.6	24.6	21.2	20.2	18.1	19.4	8.3	2.4	1.4
	その他	5	100.0	60.0	40.0	60.0	40.0	-	20.0	-	20.0	-	-	-
年代別	29歳以下	144	70.8	75.7	34.0	41.0	47.2	35.4	15.3	17.4	22.2	11.1	1.4	2.8
	30～39歳	249	78.7	75.5	51.8	47.0	37.8	29.7	17.3	24.9	26.1	11.6	1.6	1.2
	40～49歳	351	82.3	63.0	42.7	44.2	23.1	22.5	17.9	23.9	21.1	11.1	2.0	1.7
	50～59歳	398	81.9	55.8	42.0	42.7	23.6	16.8	23.9	26.9	19.3	10.3	2.5	1.3
	60～69歳	388	78.9	51.5	43.0	38.4	17.3	14.4	18.8	16.0	17.5	5.9	3.4	2.6
	70歳以上	444	80.9	50.5	44.8	39.6	14.6	14.9	20.3	8.6	11.9	4.5	2.9	1.6

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所は、「札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など」が79.9%、「地下鉄、バスなどの公共交通機関」が58.9%、「家庭用指定ごみ袋」が43.6%となっている。

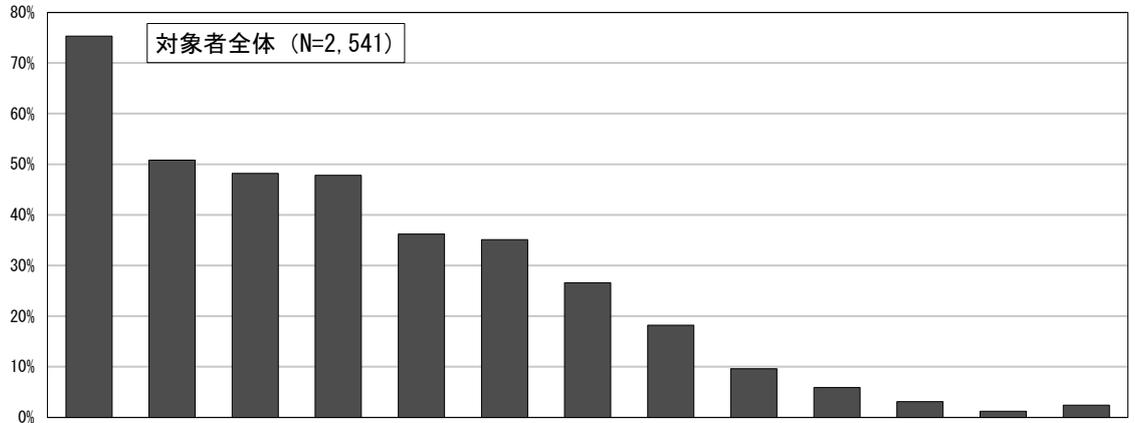
【性別】 「家庭用指定ごみ袋」は女性が46.6%と、男性の38.7%より7.9ポイント高くなっている。

【年代別】 「地下鉄、バスなどの公共交通機関」、「地下鉄大通駅出入口（大通西2・3丁目、テレビ塔前）」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇札幌の魅力について

問27 あなたは、札幌のどのようなところが好きですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌の魅力は「都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境」と回答した人が75.3%



対象者数	理由														
	都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境	全道各地から集まるおいしい食べ物	はっきりとした四季や冷涼な気候	充実した公共交通機関や多様な商業施設など、快適な生活を楽しむことができる都市環境	医療機関、福祉施設・福祉サービス等、生涯をととした住み心地	雪まつりやオータムフェストなど四季折々に開催されるさまざまなイベント	クラシックなどの音楽鑑賞や観劇など多彩な娯楽	野球やサッカーなどのスポーツ観戦	冬のスキーやスノーボードをはじめとするスポーツ文化	漠然と好きではあるが、具体的には思いつかない	子育て支援施設やサービ等の子育て環境	その他	札幌が好きではない	無回答	
対象者全体 (N=2,541)	75.3	50.8	48.2	47.8	36.2	35.1	26.6	26.6	18.2	9.6	5.9	3.1	1.2	2.4	
性別															
男性	71.9	47.7	45.1	47.2	38.3	32.9	27.4	27.4	19.0	10.8	4.3	3.4	1.7	2.4	
女性	77.9	53.6	50.4	48.7	34.9	36.8	26.4	26.4	17.9	8.8	7.0	2.8	0.7	2.1	
その他	66.7	16.7	33.3	33.3	16.7	33.3	-	-	16.7	-	-	-	33.3	-	
年代別															
29歳以下	62.9	61.6	34.6	49.1	15.7	40.3	23.9	26.4	26.4	10.1	5.7	5.7	2.5	1.3	
30～39歳	69.2	66.9	41.7	48.5	20.7	48.1	25.9	22.6	22.6	9.0	10.9	2.6	1.9	1.1	
40～49歳	77.0	63.1	38.7	42.1	24.9	32.5	21.2	20.9	20.9	10.2	8.6	2.4	1.0	0.8	
50～59歳	78.4	53.0	48.3	49.9	34.1	35.0	30.3	20.9	20.9	6.7	4.5	4.5	2.0	2.2	
60～69歳	76.9	48.6	54.5	49.6	39.1	34.6	26.5	14.8	14.8	9.7	3.6	3.2	0.8	2.2	
70歳以上	76.6	37.6	54.0	48.2	50.9	31.5	28.5	14.3	14.3	11.2	5.2	2.1	0.4	3.8	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の魅力は、「都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境」が75.3%、「全道各地から集まるおいしい食べ物」が50.8%、「はっきりとした四季や冷涼な気候」が48.2%となっている。

【性別】「都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境」、「全道各地から集まるおいしい食べ物」、「はっきりとした四季や冷涼な気候」は女性が男性より5.3ポイント以上高くなっている。

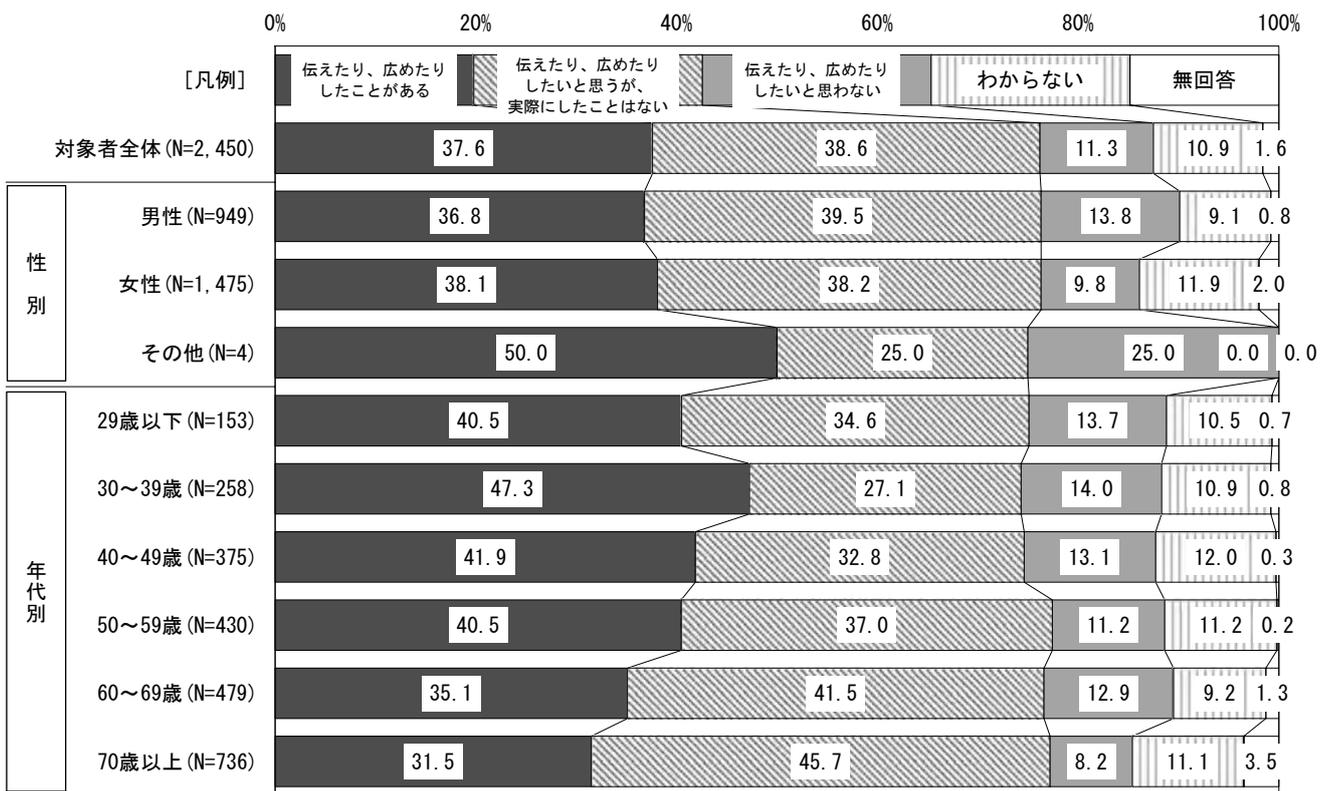
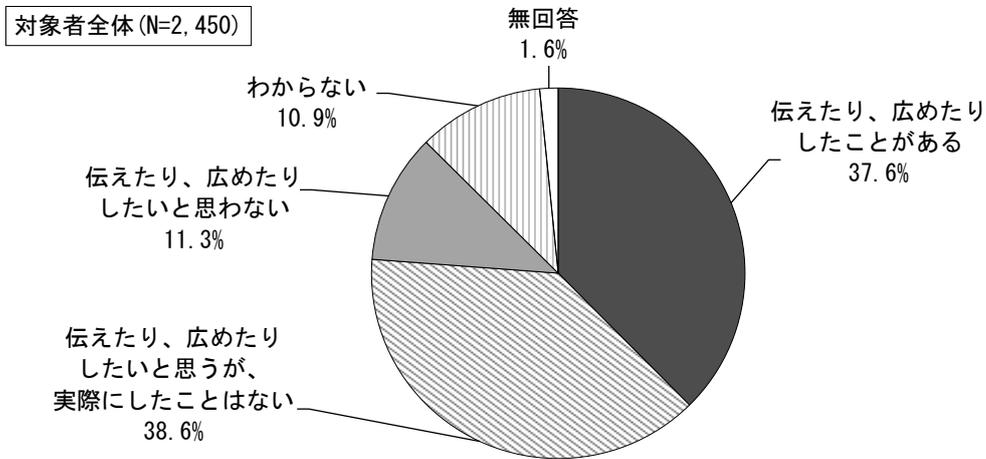
【年代別】「医療機関、福祉施設・福祉サービス等、生涯をととした住み心地」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇札幌の魅力を伝えたり、広めたりしたことがあるか否か

《問27で「1」から「11」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問27-1 あなたは、札幌の魅力や好きなところに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌の魅力を「伝えたり、広めたりしたことがある」人は37.6%



【全体】札幌の魅力を伝えたり、広めたりしたことがあるか否かは、「伝えたり、広めたりしたことがある」が37.6%、「伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」が38.6%となっている。一方、「伝えたり、広めたりしたいと思わない」が11.3%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

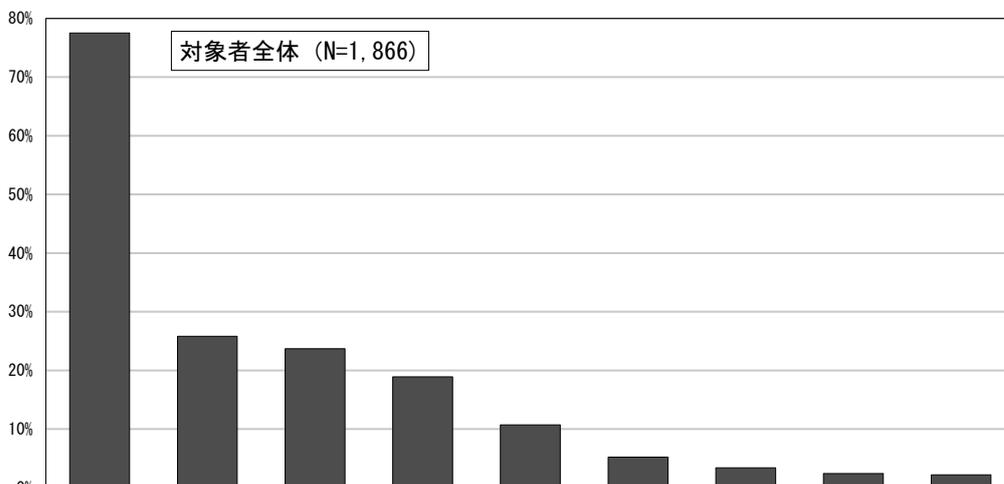
【年代別】59歳以下では「伝えたり、広めたりしたことがある」が、60歳以上では「伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」が最も高くなっている。

◇札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段

《問27-1で「1 伝えたり、広めたりしたことがある」または「2 伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」に○をつけた方にお聞きします。》

問27-2 あなたは、どのような手段を使って札幌の魅力や好きなどころに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしようと思いませんか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段は「直接口頭」と回答した人が77.5%



		対象者数	直接口頭	SNSでの写真や文章の投稿	年賀状や手紙などの郵便物	電話	電子メール	ブログやホームページなど	YouTubeなどの動画配信	その他	無回答
		(%)									
対象者全体		1,866	77.5	25.8	23.7	18.9	10.7	5.2	3.4	2.4	2.2
性別	男性	724	79.3	26.1	20.0	16.9	12.2	5.0	4.3	3.2	2.1
	女性	1,126	76.6	25.8	25.8	19.8	9.8	5.3	2.8	2.0	2.3
	その他	3	100.0	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-
年代別	29歳以下	115	80.0	47.8	1.7	7.0	5.2	3.5	4.3	-	0.9
	30~39歳	192	81.3	46.4	8.9	10.9	9.4	2.1	2.1	1.6	0.5
	40~49歳	280	78.2	41.1	14.6	10.0	11.1	8.9	2.1	1.4	1.1
	50~59歳	333	77.8	31.5	20.4	13.2	14.4	6.0	3.9	2.1	1.2
	60~69歳	367	78.2	16.9	29.7	22.9	13.4	5.2	4.1	2.2	0.8
	70歳以上	568	75.5	9.5	35.2	28.9	8.3	4.2	3.5	4.0	4.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段は、「直接口頭」が77.5%、「SNSでの写真や文章の投稿」が25.8%、「年賀状や手紙などの郵便物」が23.7%となっている。

【性別】「年賀状や手紙などの郵便物」は女性が25.8%と、男性の20.0%より5.8ポイント高くなっている。

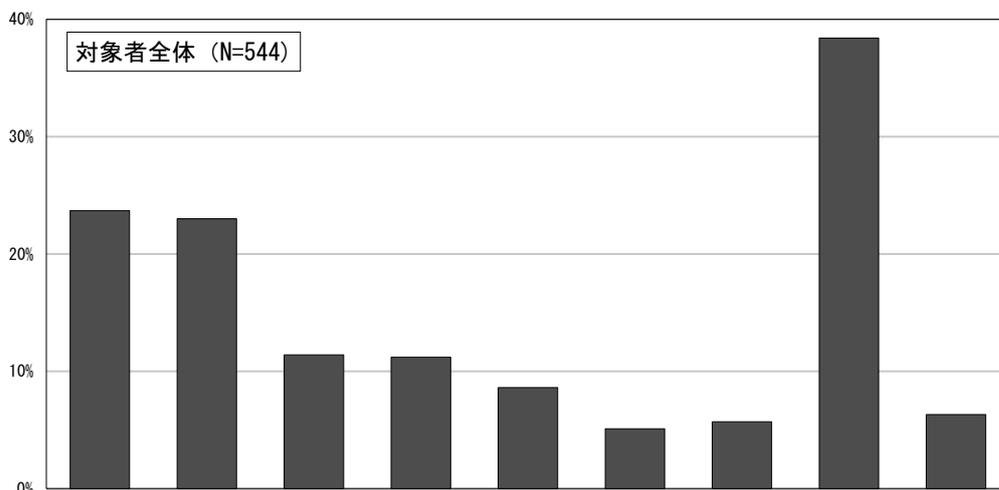
【年代別】「SNSでの写真や文章の投稿」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。また、「年賀状や手紙などの郵便物」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけ

《問27-1で「3 伝えたり、広めたりしたいと思わない」または「4 わからない」に○をつけた方にお聞きします。》

問27-3 あなたは、どのようなきっかけがあれば、札幌の魅力や好きなどを他の人に伝えたり、広めたりする機会につながるとお考えですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけは「札幌の魅力を実際に体験すること」と回答した人が23.7%



対象者数		札幌の魅力を実際に体験すること	自分が気づいていなかった札幌の魅力をj知ること	情報発信する場所や機会があること	札幌の歴史や地元ならではの文化や習慣などの知識を深めること	地域活動やイベントなどに自分自身が関わること	SNSなど最新の情報発信の方法を知ること	その他	わからない	無回答
(%)										
対象者全体		544	23.7	23.0	11.4	11.2	8.6	5.1	5.7	6.3
性別	男性	217	23.0	24.0	7.4	9.2	6.9	3.7	7.8	5.1
	女性	320	24.4	22.2	14.1	12.5	10.0	6.3	4.4	6.6
	その他	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	37	29.7	10.8	24.3	8.1	10.8	13.5	5.4	5.4
	30~39歳	64	26.6	26.6	20.3	9.4	7.8	9.4	7.8	1.6
	40~49歳	94	24.5	21.3	19.1	12.8	19.1	8.5	1.1	2.1
	50~59歳	96	25.0	30.2	9.4	11.5	8.3	6.3	6.3	2.1
	60~69歳	106	22.6	17.9	7.5	13.2	6.6	2.8	7.5	6.6
	70歳以上	142	19.7	23.2	3.5	9.9	3.5	-	6.3	13.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけは、「札幌の魅力を実際に体験すること」が23.7%、「自分が気づいていなかった札幌の魅力をj知ること」が23.0%、「情報発信する場所や機会があること」が11.4%となっている。

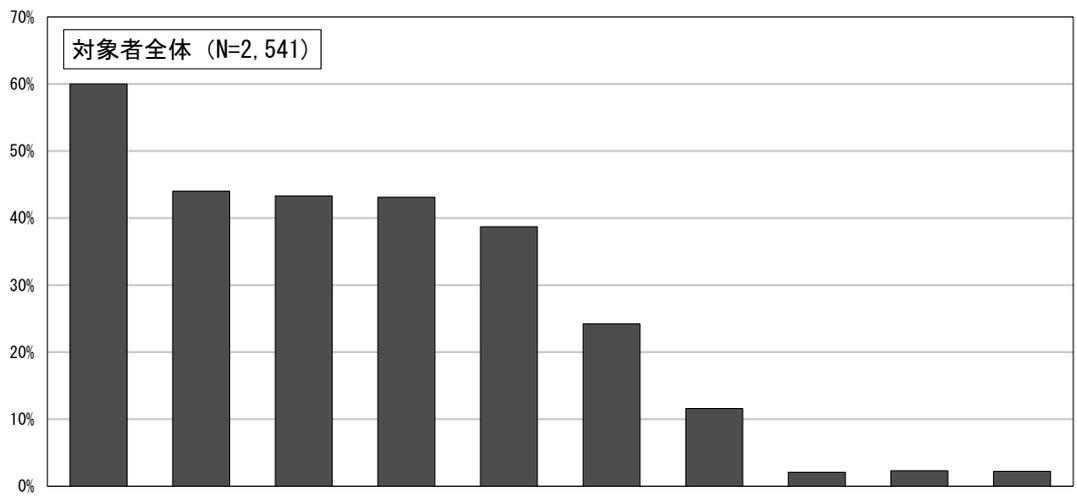
【性別】「情報発信する場所や機会があること」は女性が14.1%と、男性の7.4%より6.7ポイント高くなっている。

【年代別】「情報発信する場所や機会があること」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇札幌の情報を知る際の入手手段

問28 あなたは住んでいる街（札幌）の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌の情報を知る際の入手手段は「テレビやラジオなどの番組」と回答した人が60.0%



対象者数		テレビやラジオなどの番組	家族や友人、知人などからの口コミ	街の情報誌	ブログやホームページなど	新聞	SNSでの写真や文章の投稿	YouTubeなどの配信動画	その他	入手していない	無回答
(%)											
対象者全体		2,541	60.0	44.0	43.3	43.1	38.7	24.2	11.6	2.1	2.3
性別	男性	990	58.5	34.8	42.6	44.2	40.4	22.0	14.4	2.3	2.7
	女性	1,517	61.0	50.4	44.0	42.6	37.7	25.8	9.8	1.9	2.2
	その他	6	50.0	16.7	50.0	33.3	50.0	33.3	16.7	-	-
年代別	29歳以下	159	45.9	45.3	21.4	45.3	6.9	67.3	17.0	0.6	4.4
	30～39歳	266	53.0	54.1	39.5	57.9	10.2	50.4	18.0	2.6	2.3
	40～49歳	382	55.8	47.1	48.2	65.4	17.8	40.8	16.8	2.4	0.8
	50～59歳	449	60.6	45.7	49.7	60.4	35.4	28.1	15.4	1.8	2.2
	60～69歳	494	64.8	39.1	47.2	41.9	49.4	11.5	10.5	1.4	2.6
	70歳以上	768	64.2	41.0	41.4	17.6	60.9	3.9	4.3	2.6	2.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の情報を知る際の入手手段は、「テレビやラジオなどの番組」が60.0%、「家族や友人、知人などからの口コミ」が44.0%、「街の情報誌」が43.3%となっている。

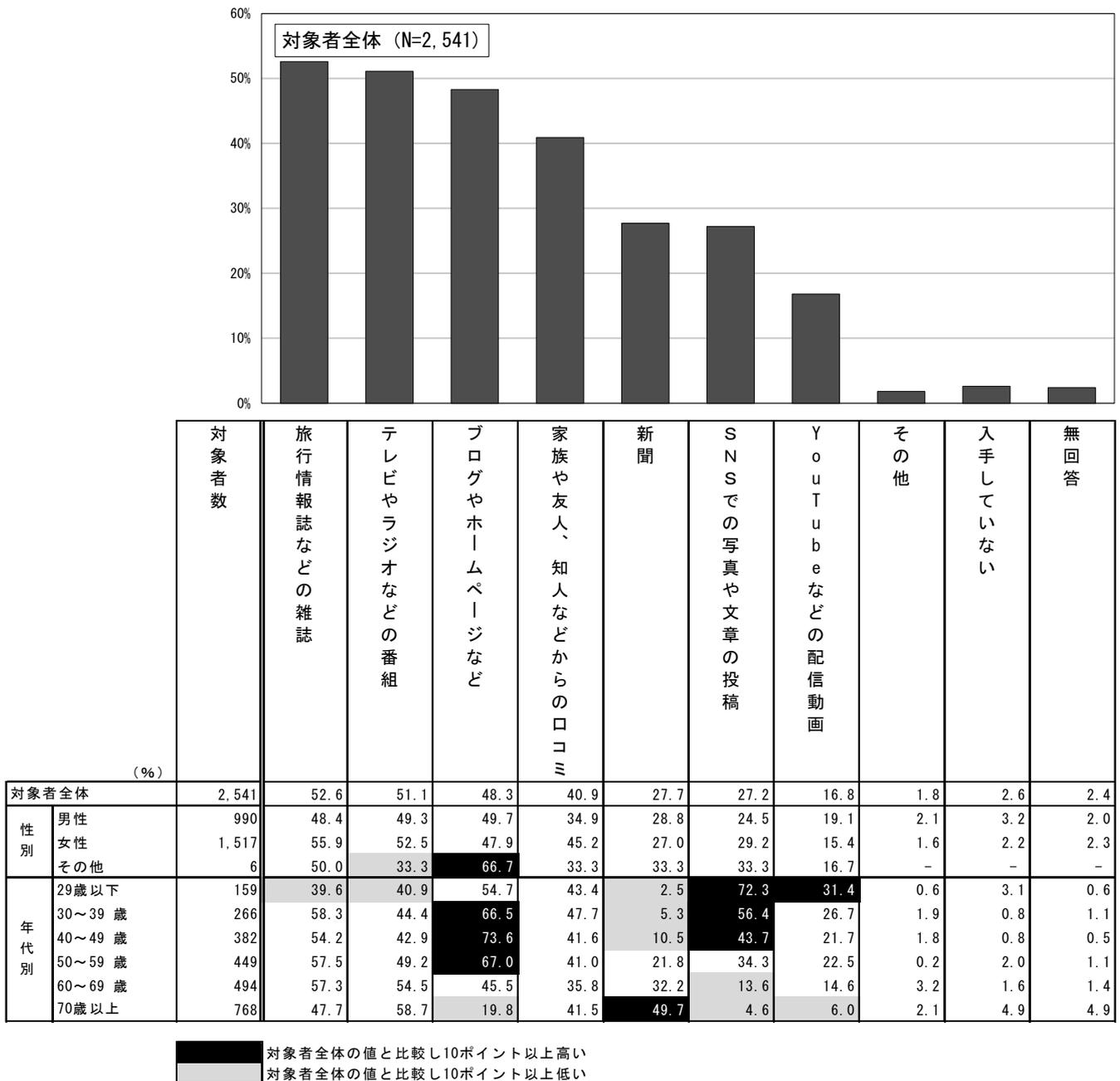
【性別】「家族や友人、知人などからの口コミ」は女性が50.4%と、男性の34.8%より15.6ポイント高くなっている。

【年代別】29歳以下では「SNSでの写真や文章の投稿」が、30歳代、40歳代では「ブログやホームページなど」が、50歳以上では「テレビやラジオなどの番組」が最も高くなっている。

◇札幌以外の街の情報を知る際の入手手段

問29 あなたは札幌以外の街の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

札幌以外の街の情報を知る際の入手手段は「旅行情報誌などの雑誌」と回答した人が52.6%



【全体】札幌以外の街の情報を知る際の入手手段は、「旅行情報誌などの雑誌」が52.6%、「テレビやラジオなどの番組」が51.1%、「ブログやホームページなど」が48.3%となっている。

【性別】「旅行情報誌などの雑誌」、「家族や友人、知人などからの口コミ」は女性が男性より7.5ポイント以上高くなっている。

【年代別】29歳以下では「SNSでの写真や文章の投稿」が、30歳代、40歳代、50歳代では「ブログやホームページなど」が、60歳代では「旅行情報誌などの雑誌」が、70歳以上では「テレビやラジオなどの番組」が最も高くなっている。

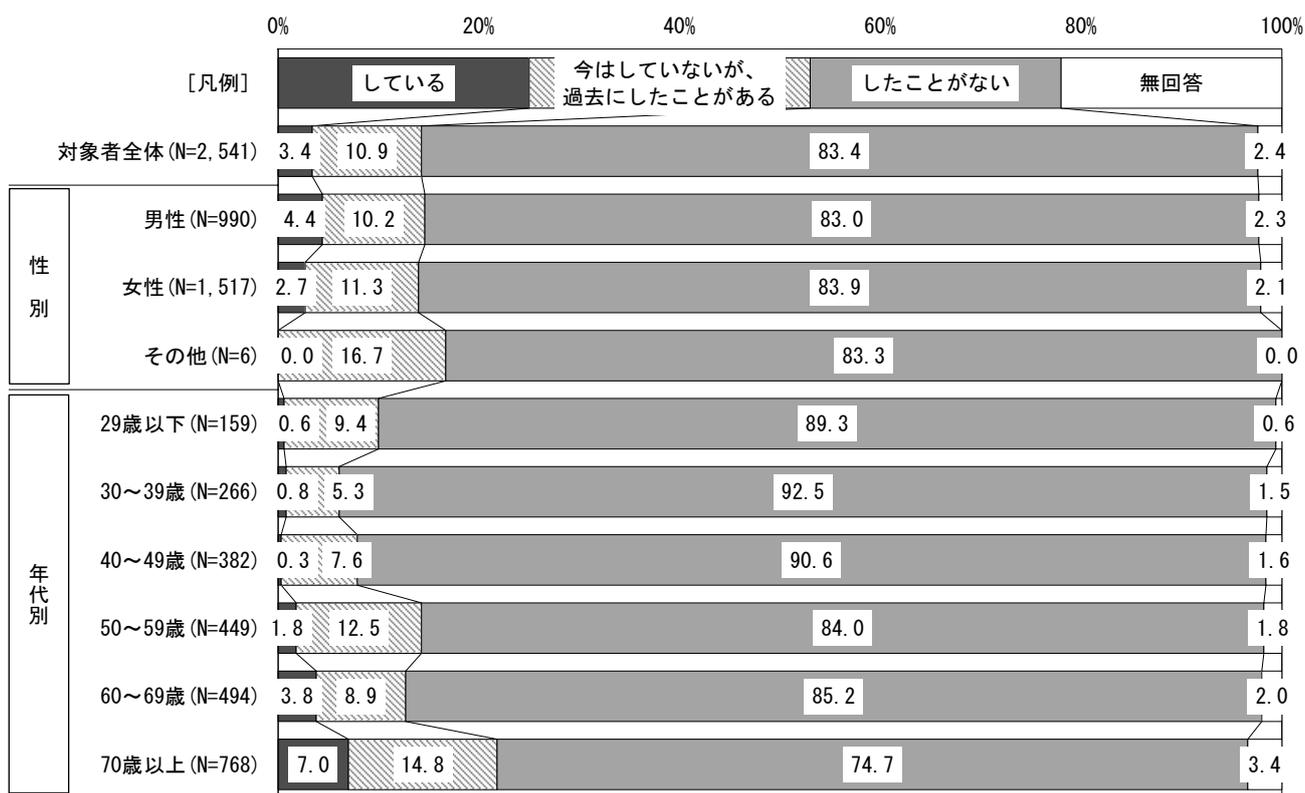
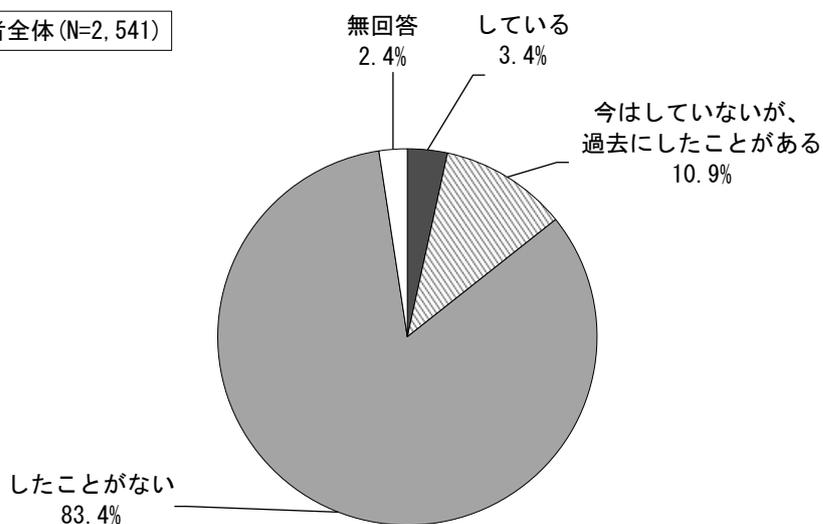
(6) 野生鳥獣への餌やり行為について

◇餌やり行為をしたことがあるか否か

問30 あなたは、野生鳥獣への餌やりをしていますか、またはしたことがありますか。

餌やり行為を「したことがない」人は83.4%

対象者全体(N=2,541)



【全体】餌やり行為をしたことがあるか否かは、「している」が3.4%、「今はしていないが、過去にしたことがある」が10.9%となっている。一方、「したことがない」が83.4%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

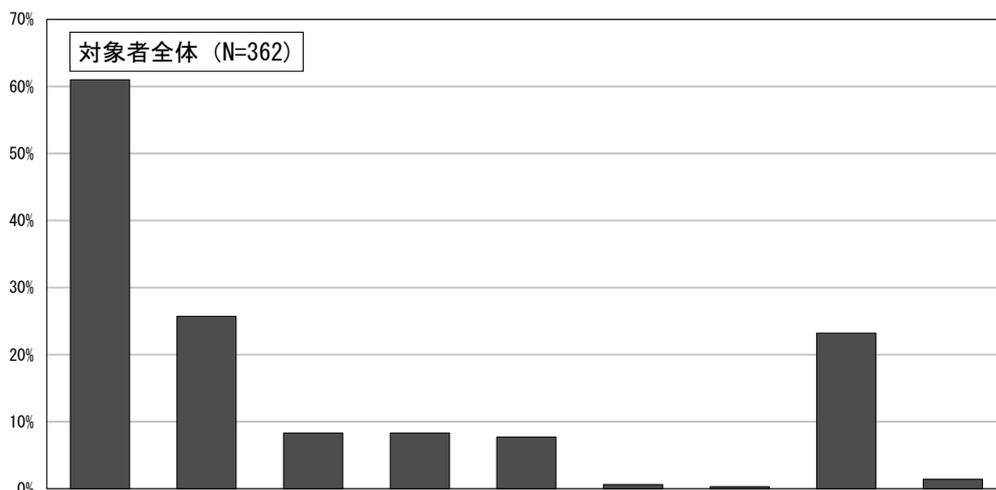
【年代別】「したことがない」が30歳代(92.5%)で最も高く、次いで40歳代(90.6%)、29歳以下(89.3%)となっている。

◇餌やりをしている(したことがある)野生鳥獣の種類

《問30で「1 している」または「2 今はしていないが、過去にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問30-1 あなたが、餌やりをしている、または過去にしたことがある対象の野生鳥獣の種類は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

餌やりをしている(したことがある)野生鳥獣の種類は「スズメ」と回答した人が61.0%



対象者数		スズメ	ハト	カラス	リス	キツネ	アライグマ	タヌキ	その他	無回答
(%)										
対象者全体	362	61.0	25.7	8.3	8.3	7.7	0.6	0.3	23.2	1.4
性別	男性	145	63.4	22.1	9.0	9.0	8.3	-	22.8	2.1
	女性	212	59.9	27.8	8.0	8.0	7.5	0.9	23.1	0.9
	その他	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	16	31.3	75.0	12.5	6.3	-	-	18.8	-
	30~39歳	16	68.8	37.5	-	6.3	6.3	-	18.8	-
	40~49歳	30	60.0	36.7	13.3	10.0	16.7	-	16.7	-
	50~59歳	64	57.8	35.9	6.3	10.9	14.1	3.1	15.6	-
	60~69歳	63	54.0	17.5	15.9	3.2	4.8	-	30.2	-
	70歳以上	168	67.9	16.7	6.0	9.5	6.0	-	25.0	3.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】餌やりをしている(したことがある)野生鳥獣の種類は、「スズメ」が61.0%、「ハト」が25.7%、「カラス」と「リス」が8.3%となっている。

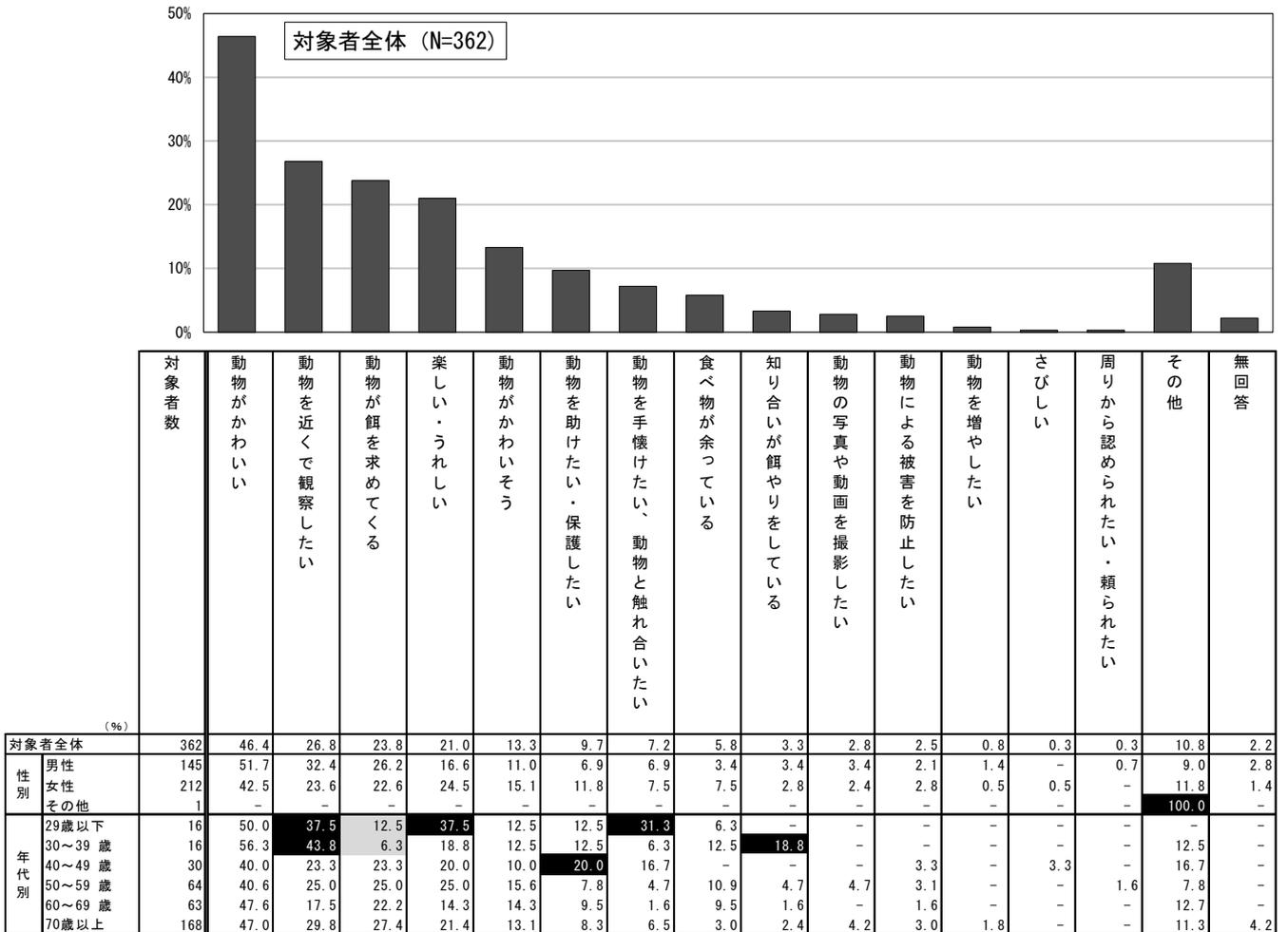
【性別】「ハト」は女性が27.8%と、男性の22.1%より5.7ポイント高くなっている。

◇餌やりをしている(したことがある)理由

《問30で「1 している」または「2 今はしていないが、過去にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問30-2 あなたが、野生鳥獣に餌やりをしている、または過去にした理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

餌やりをしている(したことがある)理由は「動物がかわいい」と回答した人が46.4%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】餌やりをしている(したことがある)理由は、「動物がかわいい」が46.4%、「動物を近くで観察したい」が26.8%、「動物が餌を求めてくる」が23.8%となっている。

【性別】「動物がかわいい」、「動物を近くで観察したい」は男性が女性より8.8ポイント以上高くなっている。また、「楽しい・うれしい」は女性が24.5%と、男性の16.6%より7.9ポイント高くなっている。

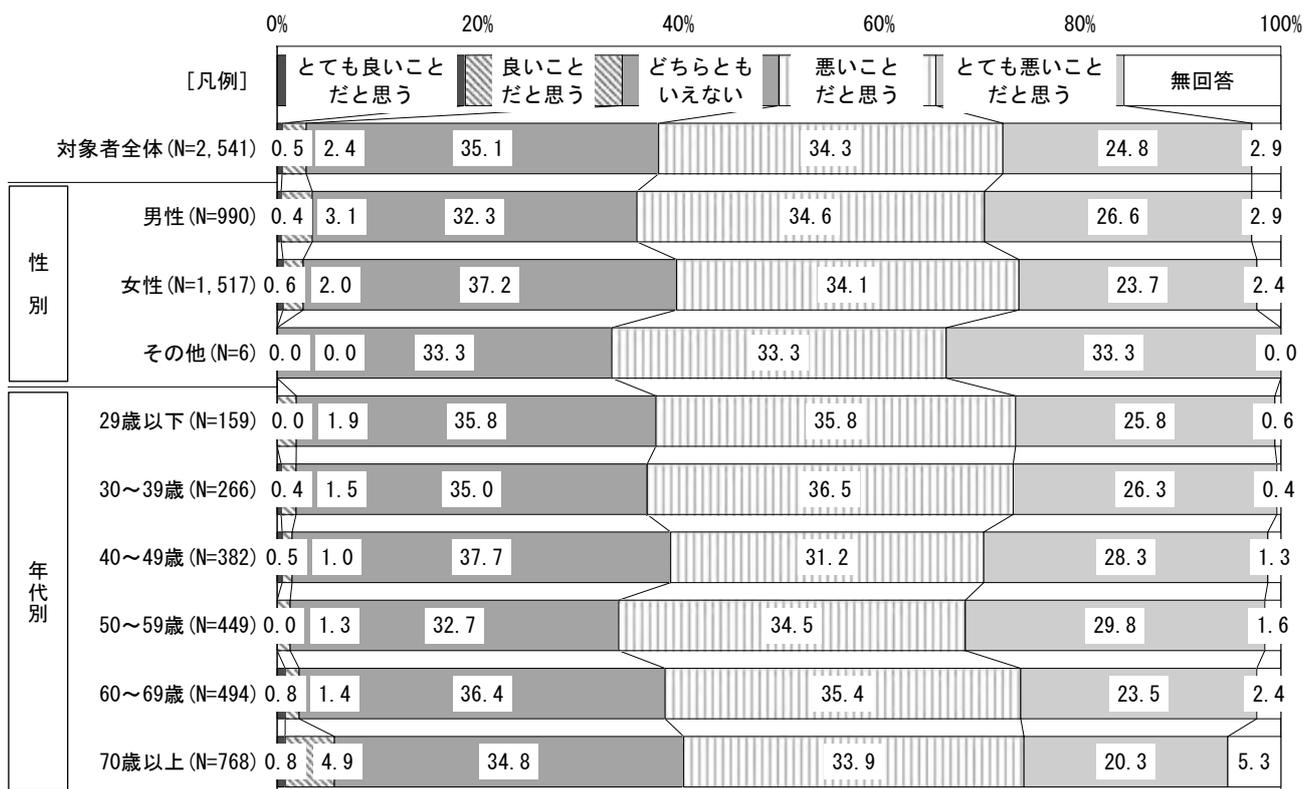
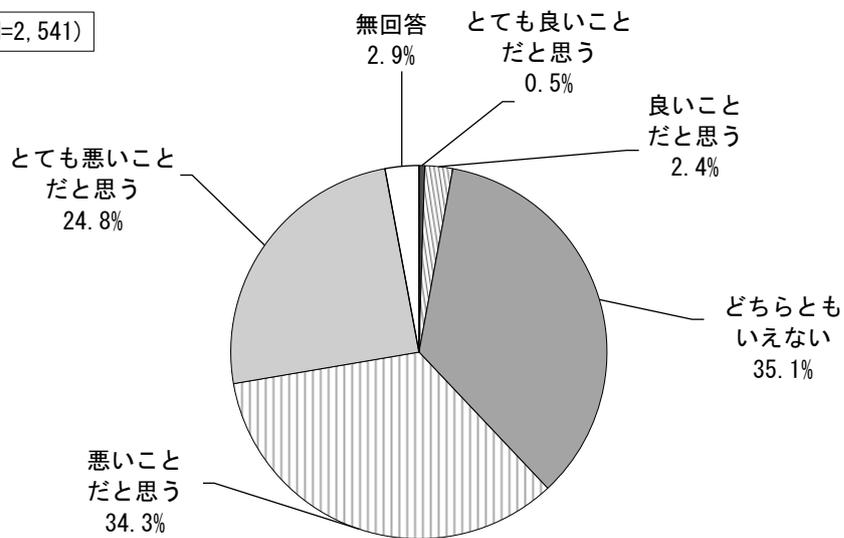
◇餌やり行為をどう思うか

問31 あなたは、野生鳥獣への餌やり行為についてどう思いますか。

餌やり行為を“悪いことだと思う”と回答した人が59.1%

※ “悪いことだと思う”（「悪いことだと思う」+「とても悪いことだと思う」）

対象者全体 (N=2,541)



【全体】餌やり行為をどう思うかは、「とても良いことだと思う」が0.5%、「良いことだと思う」が2.4%、合わせると3.0%となっている。一方、「悪いことだと思う」が34.3%、「とても悪いことだと思う」が24.8%、合わせると59.1%となっている。

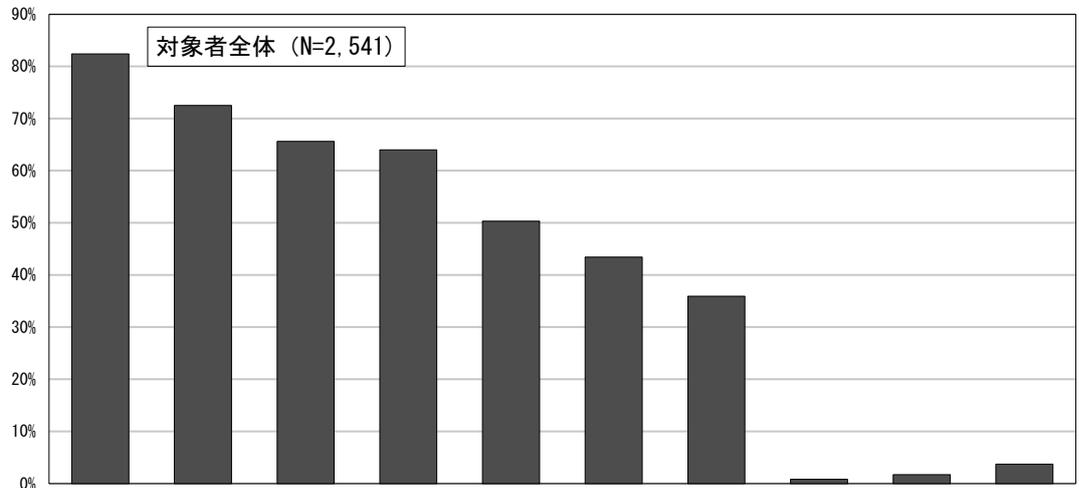
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】“悪いことだと思う”が50歳代（64.4%）で最も高く、次いで30歳代（62.8%）、29歳以下（61.6%）となっている。

◇餌やり行為によっておこる影響

問32 野生鳥獣への餌やり行為によって、以下のような影響が生じることがあります。あなたが知っているものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

餌やり行為によっておこる影響は「生活環境の悪化（フンや羽根による汚染、騒音など）」と回答した人が82.4%



対象者数		生活環境の悪化（フンや羽根による汚染、騒音など）	人の健康への影響（エキノコックス・鳥インフルエンザ等の発生など）	餌やりされた動物の生態・行動の変化（人への警戒心の低下、行動範囲の変化など）	意図しない動物の誘引（ヒグマやキツネの市街地への出没など）	人間社会とのあつれきの発生（農業被害、交通事故など）	生態系のかく乱（特定の動物の個体数増加など）	餌やりされた動物の健康への影響（感染症のまん延、免疫力の低下など）	その他	知っている影響はない	無回答	
（%）												
対象者全体		2,541	82.4	72.5	65.6	64.0	50.3	43.4	35.9	0.8	1.7	3.7
性別	男性	990	82.9	71.2	64.2	64.1	52.5	44.6	34.5	0.8	1.8	2.5
	女性	1,517	82.4	73.6	66.8	63.9	48.9	42.6	36.8	0.7	1.6	4.2
	その他	6	100.0	83.3	100.0	100.0	100.0	83.3	33.3	-	-	-
年代別	29歳以下	159	79.9	62.3	72.3	62.9	44.0	49.7	40.3	0.6	3.1	1.3
	30～39歳	266	87.6	65.4	71.4	61.3	50.0	48.9	36.5	1.1	2.6	0.8
	40～49歳	382	83.8	69.4	71.5	65.7	51.8	49.0	40.1	1.3	2.1	1.6
	50～59歳	449	84.6	77.1	72.4	70.8	56.1	49.2	38.8	0.7	0.7	2.4
	60～69歳	494	83.8	79.1	69.2	67.8	51.8	43.1	35.4	0.4	1.2	3.2
	70歳以上	768	79.2	72.3	53.9	58.3	47.0	34.4	31.5	0.7	1.7	6.6

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 餌やり行為によっておこる影響は、「生活環境の悪化」が82.4%、「人の健康への影響」が72.5%、「餌やりされた動物の生態・行動の変化」が65.6%となっている。

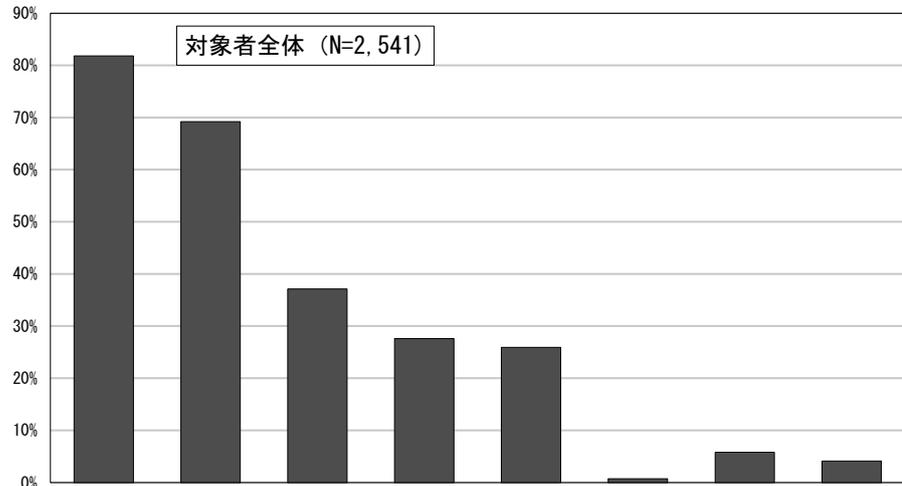
【性別】 大きな差は見られない。

【年代別】 「生活環境の悪化」が30歳代（87.6%）で最も高く、次いで50歳代（84.6%）、40歳代と60歳代（83.8%）となっている。

◇間接的な餌やり行為で知っているもの

問33 意図して野生鳥獣へ餌やりする行為以外にも、以下のような行為も間接的な餌やり行為（非意図的餌やり）となり得ることがあります。間接的な餌やり行為として、あなたが知っているものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

間接的な餌やり行為で知っているものは「生ごみの放置」と回答した人が81.8%



		対象者数	生ごみの放置	対策不十分なごみステーションの運用	屋外飼育動物（イヌ、ネコなど）への餌の放置	防除対策を行っていない家庭菜園、果樹、コンポストなどの放置	廃棄農作物、取り残した農作物の放置	その他	知っている行為はない	無回答
		(%)								
対象者全体		2,541	81.8	69.2	37.1	27.6	25.9	0.7	5.8	4.1
性別	男性	990	83.1	71.1	38.5	28.7	27.8	0.7	4.8	3.5
	女性	1,517	81.2	68.1	36.1	26.8	24.5	0.6	6.5	4.1
	その他	6	83.3	83.3	50.0	50.0	66.7	16.7	16.7	-
年代別	29歳以下	159	74.8	64.2	26.4	23.3	25.2	0.6	15.1	1.3
	30～39歳	266	85.3	68.0	32.0	24.1	22.6	0.8	7.5	0.8
	40～49歳	382	83.0	64.4	32.7	25.7	21.2	0.8	9.4	1.6
	50～59歳	449	85.3	75.9	36.5	31.4	27.4	0.4	4.2	2.2
	60～69歳	494	84.8	74.9	41.7	26.5	29.4	1.2	3.2	3.6
	70歳以上	768	77.9	65.8	40.6	29.0	26.6	0.4	4.3	7.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】間接的な餌やり行為で知っているものは、「生ごみの放置」が81.8%、「対策不十分なごみステーションの運用」が69.2%、「屋外飼育動物（イヌ、ネコなど）への餌の放置」が37.1%となっている。

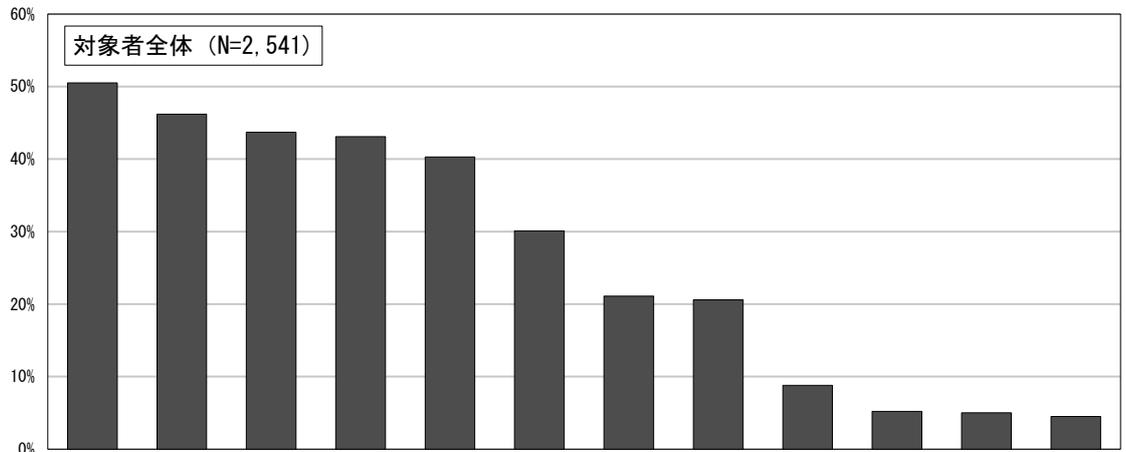
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「生ごみの放置」が30歳代と50歳代（85.3%）で最も高く、次いで60歳代（84.8%）、40歳代（83.0%）となっている。

◇餌やり行為を減らす啓発方法

問34 あなたが、野生鳥獣への餌やり行為を減らすための啓発方法として、有効だと思う方法はどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

餌やり行為を減らす啓発方法は「小中学校等での教育」と回答した人が50.5%



対象者数		小中学校等での教育	町内会の回覧板	行政によるパトロール	地域によるパトロール	広報さつぽろ	地域の掲示板等へのポスターの掲示	SNS (市公式Twitter、LINEなど)	札幌市公式ホームページ	市職員による出前講座	その他	有効だと思う啓発方法はない	無回答	
(%)														
対象者全体	2,541	50.5	46.2	43.7	43.1	40.3	30.1	21.1	20.6	8.8	5.2	5.0	4.5	
性別	男性	990	51.4	44.9	46.5	42.0	40.0	29.6	21.5	21.1	8.7	5.6	4.6	3.9
	女性	1,517	50.2	47.3	42.2	44.1	40.7	30.7	21.0	20.6	8.8	4.8	5.1	4.4
	その他	6	66.7	50.0	50.0	50.0	33.3	33.3	16.7	16.7	-	33.3	-	-
年代別	29歳以下	159	56.0	28.9	44.0	45.9	24.5	27.7	34.0	15.1	7.5	8.8	8.8	0.6
	30～39歳	266	56.8	31.2	55.6	50.0	23.3	24.4	37.2	14.7	9.0	6.0	1.1	
	40～49歳	382	55.0	39.3	52.1	43.7	31.2	25.7	28.3	17.0	9.4	7.9	3.4	3.1
	50～59歳	449	54.1	44.1	44.1	42.3	39.9	32.3	28.5	26.1	11.1	3.8	6.7	2.7
	60～69歳	494	50.4	49.2	44.3	45.1	47.0	34.0	17.6	26.1	9.3	3.4	5.1	4.3
	70歳以上	768	43.9	58.2	35.3	39.5	50.5	31.3	7.6	19.4	6.9	3.5	3.5	7.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】餌やり行為を減らす啓発方法は、「小中学校等での教育」が50.5%、「町内会の回覧板」が46.2%、「行政によるパトロール」が43.7%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「町内会の回覧板」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、69歳以下では「小中学校等での教育」が、70歳以上では「町内会の回覧板」が最も高くなっている。

調査票

令和3年度第4回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力のお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒、チラシ（※）

（※ チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和3年12月17日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。**

ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 津田 ☎ 011-211-2045 まで

テーマ1 映像の力を使ったまちづくりについて

札幌市では、映像の持つ宣伝効果を利用し、映像を活用したまちづくりを進めています。

そこで、市民の皆さまの、映像や撮影に関する意識などを調査し、今後のまちづくりの取り組みの参考とさせていただきます。

映画、テレビドラマ、コマーシャルなどのあらゆる種類のロケーション撮影(屋外での撮影)を誘致・支援し、ロケーション撮影を円滑に進めるため、作品に出演するボランティアエキストラ(※)を募集したり、撮影の許認可手続きを支援したりする機関を「フィルムコミッション」といいます。

【札幌フィルムコミッション誘致作品】



※ ボランティアエキストラとは、映画やテレビ等の撮影で、無償で群衆・通行人などを演じる出演者のことです。

問1 あなたは、フィルムコミッションの言葉の意味を知っていましたか。

1 知っていた

2 知らなかった

問2 あなたは、札幌市がフィルムコミッションの取り組みを支援していることを知っていましたか。

1 知っていた

2 知らなかった

札幌市では、フィルムコミッションの取り組みを広く発信するため、平成29年度に札幌フィルムコミッションのロゴを制作しました。このロゴを活用して札幌フィルムコミッションの取組内容に関する普及啓発などを行っています。

【札幌フィルムコミッションのロゴ】

札幌フィルムコミッション



問3 あなたは、札幌フィルムコミッションのロゴを見たことがありますか。

1 見たことがある ⇒ 問3-1 へ

2 見たことがない ⇒ 問4 へ

《問3で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします。》

問3-1 あなたが札幌フィルムコミッションのロゴを見た場所や方法について、次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 札幌市公式ホームページ | 2 札幌フィルムコミッションホームページ |
| 3 札幌フィルムコミッション公式SNS (※) | 4 映画やドラマなどのエンドクレジット |
| 5 上映会などのイベント会場 | 6 市電 (路面電車) |
| 7 その他 () | 8 覚えていない |

※ Facebook、Twitter、Instagram、LINE などのソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと

《皆さまにお聞きします。》

問4 あなたは、市内で行われる映画やテレビ番組などの撮影を見かけたら、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるものに○をつけてください。

(1) 撮影に興味がありますか。

- | |
|-------------|
| 1 興味がある |
| 2 どちらともいえない |
| 3 興味がない |

(2) 撮影を迷惑だと感じますか。

- | |
|-------------|
| 1 迷惑ではない |
| 2 どちらともいえない |
| 3 迷惑だ |

(3) 撮影がスムーズに進むよう積極的に協力したいと思いますか(通行規制への協力、撮影の妨げとなる音を出さない、ボランティアエキストラとして参加するなど。)

- | |
|-------------|
| 1 協力したい |
| 2 どちらともいえない |
| 3 協力したくない |

問5 あなたは、商品やサービスを、映画やテレビ番組などで見たことを理由に選ぶことがありますか。

- | | |
|---------|------------|
| 1 よくある | } ⇒ 問5-1 へ |
| 2 たまにある | |
| 3 あまりない | } ⇒ テーマ2 へ |
| 4 ない | |

《問5で「1 よくある」または「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。》

問5-1 あなたが選んだ商品やサービスはどのような媒体で見かけましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 映画 | 2 テレビドラマ |
| 3 テレビバラエティ | 4 テレビドキュメンタリー |
| 5 テレビ報道 | 6 テレビショッピング |
| 7 テレビコマーシャル | 8 インターネット上の広告 |
| 9 動画投稿サイト (広告を除く) | 10 SNS (広告を除く) |
| 11 その他 () | |

《問11で「1 利用した」と答えた方にお聞きします。》

問11-1 あなたが昨年度の冬に利用した有料除排雪サービスの作業について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 シーズン契約で、週1回程度など、降雪に関わらず定期的に除排雪作業を行う
- 2 シーズン契約で、一定の降雪（10cm以上など）があった際に除排雪作業を行う
- 3 シーズン契約で、札幌市の除雪作業に合わせて除排雪作業を行う
- 4 雪を置くスペースが確保できなくなった場合など、必要に応じて除排雪作業を行う
- 5 その他（ ）

札幌市では、市民の皆さまと協力して快適な冬を過ごせるよう、冬の暮らしのルールに関する情報発信を行っています。

＜冬の暮らしのルール＞

- 敷地内の雪を道路に出してはいけない
 - 除雪作業の支障になるため、路上駐車をしてはいけない
- ※車体の一部が歩道に出ている場合も、歩道の除雪に支障となる場合があります。



《皆さまにお聞きします。》

問12 あなたは、「敷地内の雪を道路に出してはいけない」という冬の暮らしのルールを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

問13 あなたは、「敷地内の雪を道路に出してはいけない」という冬の暮らしのルールを守っていますか。

- 1 守っている
- 2 守っていない
- 3 機会がない（自分で除雪作業をしない、除雪の必要がないなど）

問14 あなたは、「路上駐車をしてはいけない」という冬の暮らしのルールを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

問15 あなたは、「路上駐車をしてはいけない」という冬の暮らしのルールを守っていますか。

- 1 守っている
- 2 守っていない
- 3 機会がない（自動車や運転免許を持っていないなど）

札幌市では、翌日の雪かきや通勤・通学時間の参考にしていただくため、「生活道路の新雪除雪の出動情報」を発信しています。

- 期間 : 令和2年12月1日(火)～令和3年3月19日(金)
- メディア : 札幌市公式ホームページ、テレビのデータ放送 (HTB、NHK、HBC、UHB)、札幌市LINE公式アカウント

問16 あなたは、「生活道路の新雪除雪の出動情報」について、主にどのメディアを閲覧しましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 札幌市公式ホームページ
- 2 テレビのデータ放送
- 3 札幌市LINE公式アカウント
- 4 「生活道路の新雪除雪の出動情報」が発信されていることを知っていたが、閲覧したことはない
- 5 「生活道路の新雪除雪の出動情報」が発信されていることを知らなかった

札幌市では、市民の皆さまに『除雪ボランティア』への協力を呼びかけています。(申請や登録を行わずに、自発的に行っているものも含まれます。)

<除雪ボランティアの例>

- つるつる路面への砂まき …… 転倒防止のため、砂袋やペットボトルで砂をまく
- ごみステーション周りの除雪 …… ごみを出しやすいうように除雪する
- 近所の家の除雪 …… 困っている人の除雪を手伝う
- 福祉除雪 (地域協力員に登録) …… 自力で除雪することが困難な高齢の方や障がいのある方の家の出入口から玄関先までを除雪する

問17 あなたが、これまでに行ったことがある除雪ボランティアについて、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 つるつる路面への砂まき
 - 2 ごみステーション周りの除雪
 - 3 近所の家の除雪
 - 4 福祉除雪
 - 5 その他 ()
 - 6 行ったことはない ⇒ **テーマ3** へ
- } ⇒ **問17-1** へ

≪**問17**で「1」から「5」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。≫

問17-1 あなたが『除雪ボランティア』を始めたいきっかけを教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 札幌市の広報
- 2 町内会の行事
- 3 職場の取り組みもしくは企業からの依頼
- 4 学校・PTAの取り組み
- 5 自発的に始めた
- 6 その他 ()

《引き続き、問19で「1 概ね5年以内にしたことがある」または「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問19-3 あなたは、市役所や区役所の届出や申請などの手続きについて、わかりやすいと思いますか。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 わかりやすい | 2 どちらかといえばわかりやすい |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえばわかりづらい |
| 5 わかりづらい | |

《引き続き、問19で「1 概ね5年以内にしたことがある」または「2 5年以上前にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問19-4 あなたは、市役所や区役所の手続きにおいて、どのようなことを改善すべきと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 どの窓口で手続きすべきかわかりづらいこと | |
| 2 複数の窓口で手続きをしなければならないこと | |
| 3 窓口の配置や表示がわかりづらいこと | |
| 4 手続きに必要な書類などが事前に調べづらいこと | |
| 5 書類の書き方がわかりづらいこと | |
| 6 書類に記入すべき欄が多いこと | |
| 7 手続きごとに申請書などを書かなければならないこと | |
| 8 市役所や区役所以外で手続きができないものが多いこと | |
| 9 パソコンやスマートフォンなどから手続きができないこと | |
| 10 職員の説明がわかりづらいこと | |
| 11 その他 () | |
| 12 わからない | |
| 13 特にない | |

《皆さまにお聞きします。》

問20 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方について、よくやっていると思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

項目 (市役所の仕事の取り組み方)	そう思う	ある程度そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	思わない
ア 窓口や電話で親切な対応を行っている	1	2	3	4	5
イ 必要な業務（サービス）を実施している	1	2	3	4	5
ウ 事務や事業の効率化、見直しを進めている	1	2	3	4	5
エ 市政情報を積極的に発信している	1	2	3	4	5

テーマ4 成年後見制度について

札幌市では、成年後見制度の利用がより一層進むような体制づくりに向けて取り組んでいます。

そこで、成年後見制度に対して、市民の皆さまがどのような認識をお持ちであるのかをお伺いし、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

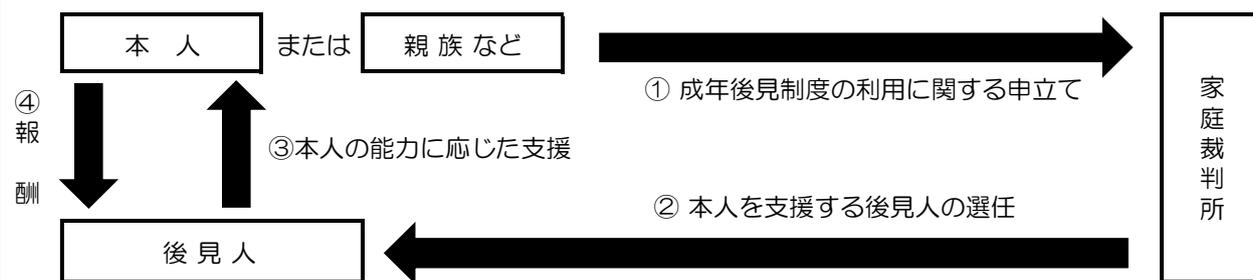
成年後見制度は、認知症や精神上的の障がいなどによって判断能力が十分ではない方（本人）の財産管理や、施設入所・入院といった契約などの手続きを後見人が支援する制度です。

本人の権利を守る後見人は、家庭裁判所に申立てを行うことにより選任されます。また、後見人から支援を受けた場合、原則として本人には費用負担（後見人報酬）が生じます。

問2 1 あなたは、「成年後見制度」を知っていましたか。

- 1 制度の名称だけでなく、制度の内容も知っていた
- 2 制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった
- 3 知らなかった

【参考：成年後見制度の利用手続きの流れ】



問2 2 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

- 1 利用したいと思う ⇒ 問2 3
 - 2 利用したいとは思わない
 - 3 わからない
- } ⇒ 問2 2-1 へ

《問2 2で「2 利用したいとは思わない」または「3 わからない」と答えた方にお聞きます。》

問2 2-1 あなたが、「利用したいとは思わない」または「わからない」と答えた理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 制度の内容や利用方法がよくわからない
- 2 制度を利用するための手続きが複雑そうである
- 3 他人に財産管理をされることに抵抗がある
- 4 利用するために費用(経済的負担)がかかる
- 5 制度自体に良いイメージがない
- 6 必要性がわからない
- 7 その他 ()
- 8 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

問 2 3 あなたは、親族の判断能力が不十分となった場合、親族の後見人となって財産管理や契約行為の支援をすることに抵抗はありますか。

- 1 支援することに抵抗はない
- 2 支援することに抵抗がある
- 3 わからない

問 2 4 あなたが、親族から後見人になってほしいと依頼されたとき、どのような環境であれば、後見人として支援したいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 後見活動について相談できる窓口がある
- 2 後見活動に必要な知識を習得するための研修や説明会がある
- 3 制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される
- 4 制度を利用するための費用に対する助成制度などが充実している
- 5 財産の横領などの不正が疑われないような仕組みがある
- 6 後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている
- 7 後見活動で法的な問題が生じた場合、弁護士等による助言が得られる体制が整備されている
- 8 その他 ()
- 9 わからない
- 10 支援したいとは思わない

問 2 5 あなたは、身近に成年後見制度について相談できる窓口があった場合、利用したいと思いますか。

- | | | | | |
|---------------|---|------------------|--------------|---|
| 1 利用したいと思う | ⇒ | 問 2 5 - 1 | へ | |
| 2 利用したいとは思わない | } | ⇒ | テーマ 5 | へ |
| 3 わからない | | | | |

《**問 2 5**で「1 利用したいと思う」と答えた方にお聞きします。》

問 2 5 - 1 あなたは、窓口でどのようなことを相談したいですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 制度の内容について詳しく聞きたい
- 2 自身が後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい
- 3 自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい
- 4 制度を利用するための費用に対する助成制度について相談したい
- 5 後見人と医療・介護の関係者との協力について相談したい
- 6 後見活動に関する法的な問題について相談したい
- 7 その他 ()
- 8 わからない

テーマ5 シティプロモートの推進について

札幌市では、札幌に関わる皆さまが「笑顔になれる街」を目指して、「サッポロスマイル（ロゴ）」を活用した取り組みを進めています。ロゴの認知度や皆さまがロゴに対して感じていることを把握し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

【サッポロスマイル(ロゴ)】



問26 あなたは、「笑顔になれる街」札幌をイメージした「サッポロスマイルロゴ」を見たことがありますか。

- 1 見たことがある ⇒ **問26-1** **問26-2** へ
- 2 見たことがない ⇒ **問27** へ

《**問26**で「1 見たことがある」に○をつけた方にお聞きします。》

問26-1 あなたは、ロゴが「サッポロスマイル」という名称で、「笑顔(笑顔になれる街)」「札幌の魅力づくり・魅力発信」という意味が込められていることを知っていましたか。

- 1 名称、意味ともに知っていた
- 2 名称は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 名称は知らなかったが、意味は知っていた
- 4 名称、意味ともに知らなかった

《**問26**で「1 見たことがある」に○をつけた方にお聞きします。》

問26-2 「サッポロスマイル」は以下のようなものに使われています。あなたが見たことのあるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など
- 2 市区役所や区民センターなどの公共施設
- 3 民間企業の商品、サービス、店舗、パンフレットなど
- 4 地下鉄、バスなどの公共交通機関
- 5 ホームページやSNSなど
- 6 バッジやステッカーなどのグッズ
- 7 地下鉄大通駅出入口（大通西2・3丁目、テレビ塔前）
- 8 大通公園の花壇や札幌駅のモニュメント
- 9 家庭用指定ごみ袋
- 10 札幌ドームのフェンスや観客席など
- 11 その他（ ）

札幌には、良好な都市機能や豊かな自然、おいしい食べ物や四季折々のイベントなど多くの魅力があります。観光やビジネス、移住など様々な場面で札幌に関心を持ってくれる人を増やしていくために、市民一人ひとりが札幌の街に愛着を持ち、札幌の情報を発信していくことが大切です。

問 2 7 あなたは、札幌のどのようなところが好きですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境
- 2 全道各地から集まるおいしい食べ物
- 3 はっきりとした四季や冷涼な気候
- 4 充実した公共交通機関や多彩な商業施設など、快適な生活を楽しむことができる都市環境
- 5 雪まつりやオータムフェストなど四季折々に開催されるさまざまなイベント
- 6 スキーやスノーボードをはじめとする冬のスポーツ文化
- 7 野球やサッカーなどのスポーツ観戦、クラシックなどの音楽鑑賞や観劇など多彩な娯楽
- 8 子育て支援施設やサービス等の子育て環境
- 9 医療機関、福祉施設・福祉サービス等、生涯をとおした住み心地
- 10 漠然と好きではあるが、具体的には思いつかない
- 11 その他 ()
- 12 札幌が好きではない

⇒ **問 2 7 - 1** へ

⇒ **問 2 8** へ

《**問 2 7**で「1」から「11」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問 2 7 - 1 あなたは、札幌の魅力や好きなどに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 伝えたり、広めたりしたことがある
- 2 伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない
- 3 伝えたり、広めたりしたいと思わない
- 4 わからない

⇒ **問 2 7 - 2** へ

⇒ **問 2 7 - 3** へ

《**問 2 7 - 1**で「1 伝えたり、広めたりしたことがある」または「2 伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」に○をつけた方にお聞きします。》

問 2 7 - 2 あなたは、どのような手段を使って札幌の魅力や好きなどに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしようと思いませんか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 直接口頭
- 2 SNSでの写真や文章の投稿
- 3 YouTubeなどの動画配信
- 4 ブログやホームページなど
- 5 年賀状や手紙などの郵便物
- 6 電話
- 7 電子メール
- 8 その他 ()

《問27-1で「3 伝えたり、広めたりしたいと思わない」または「4 わからない」に○をつけた方にお聞きします。》

問27-3 あなたは、どのようなきっかけがあれば、札幌の魅力や好きなところを他の人に伝えたり、広めたりする機会につながると思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 自分が気づいていなかった札幌の魅力を知ること
- 2 札幌の歴史や地元ならではの文化や習慣などの知識を深めること
- 3 札幌の魅力を実際に体験すること
- 4 地域活動やイベントなどに自分自身が関わること
- 5 SNSなど最新の情報発信の方法を知ること
- 6 情報発信する場所や機会があること
- 7 その他 ()
- 8 わからない

《皆さまにお聞きします。》

問28 あなたは住んでいる街(札幌)の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビやラジオなどの番組
- 2 新聞
- 3 街の情報誌
- 4 ブログやホームページなど
- 5 SNSでの写真や文章の投稿
- 6 YouTubeなどの配信動画
- 7 家族や友人、知人などからの口コミ
- 8 その他 ()
- 9 入手していない

問29 あなたは札幌以外の街の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビやラジオなどの番組
- 2 新聞
- 3 旅行情報誌などの雑誌
- 4 ブログやホームページなど
- 5 SNSでの写真や文章の投稿
- 6 YouTubeなどの配信動画
- 7 家族や友人、知人などからの口コミ
- 8 その他 ()
- 9 入手していない

テーマ6 野生鳥獣への餌やり行為について

札幌市では、さまざまな野生鳥獣対策を実施しておりますが、近年、野生鳥獣への餌やり行為やそれによる生活環境の悪化に関する相談の件数が増えています。

そこで、野生鳥獣への餌やり行為に対する皆さまの意識などについてお伺いし、今後の方針の参考とさせていただきます。

問30 あなたは、野生鳥獣への餌やりをしていますか、またはしたことがありますか。

- | | | | | | |
|-----------------------|---|---|--------------|--------------|---|
| 1 している | } | ⇒ | 問30-1 | 問30-2 | へ |
| 2 今はしていないが、過去にしたことがある | | | | | |
| 3 したことがない | | ⇒ | 問31 | | へ |

《**問30**で「1 している」または「2 今はしていないが、過去にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問30-1 あなたが、餌やりをしている、または過去にしたことがある対象の野生鳥獣の種類は何ですか。あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-------|-----------|
| 1 カラス | 2 ハト |
| 3 スズメ | 4 リス |
| 5 キツネ | 6 アライグマ |
| 7 タヌキ | 8 その他 () |

問30-2 あなたが、野生鳥獣に餌やりをしている、または過去にした理由は何ですか。あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 動物の写真や動画を撮影したい | 2 動物を近くで観察したい |
| 3 動物がかわいい | 4 動物を手懐けたい、動物と触れ合いたい |
| 5 動物がかawaiiそう | 6 動物を助きたい・保護したい |
| 7 動物を増やしたい | 8 動物による被害を防止したい |
| 9 楽しい・うれしい | 10 さびしい |
| 11 周りから認められたい・頼られたい | 12 食べ物が余っている |
| 13 動物が餌を求めてくる | 14 知り合いが餌やりをしている |
| 15 その他 () | |

《皆さまにお聞きします。》

問31 あなたは、野生鳥獣への餌やり行為についてどう思いますか。

- 1 とても良いことだと思う
- 2 良いことだと思う
- 3 どちらともいえない
- 4 悪いことだと思う
- 5 とても悪いことだと思う

問32 野生鳥獣への餌やり行為によって、以下のような影響が生じることがあります。あなたが知っているものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 生活環境の悪化（フンや羽根による汚染、騒音など）
- 2 人の健康への影響（エキノコックス・鳥インフルエンザ等の発生など）
- 3 人間社会とのあつれきの発生（農業被害、交通事故など）
- 4 餌やりされた動物の健康への影響（感染症のまん延、免疫力の低下など）
- 5 餌やりされた動物の生態・行動の変化（人への警戒心の低下、行動範囲の変化など）
- 6 意図しない動物の誘引（ヒグマやキツネの市街地への出没など）
- 7 生態系のかく乱（特定の動物の個体数増加など）
- 8 その他（）
- 9 知っている影響はない

問33 意図して野生鳥獣へ餌やりする行為以外にも、以下のような行為も間接的な餌やり行為（非意図的餌やり）となり得ることがあります。間接的な餌やり行為として、あなたが知っているものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 生ごみの放置
- 2 対策不十分なごみステーションの運用
- 3 防除対策を行っていない家庭菜園、果樹、コンポストなどの放置
- 4 廃棄農作物、取り残した農作物の放置
- 5 屋外飼育動物（イヌ、ネコなど）への餌の放置
- 6 その他（）
- 7 知っている行為はない

問34 あなたが、野生鳥獣への餌やり行為を減らすための啓発方法として、有効だと思う方法はどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 行政によるパトロール
- 2 地域によるパトロール
- 3 広報さっぽろ
- 4 札幌市公式ホームページ
- 5 SNS（市公式Twitter、LINEなど）
- 6 町内会の回覧板
- 7 地域の掲示板等へのポスターの掲示
- 8 市職員による出前講座
- 9 小中学校等での教育
- 10 その他（）
- 11 有効だと思う啓発方法はない

最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

- 1 男性 2 女性 3 その他

F 2 あなたの年齢は(令和3年12月1日現在)

- 1 18～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～74歳 8 75歳以上

F 3 あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区 2 北区 3 東区 4 白石区 5 厚別区
6 豊平区 7 清田区 8 南区 9 西区 10 手稲区

F 4 あなたのご職業は(もっとも近いもの1つに○をつけてください。)

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 パート・アルバイト
5 主婦・主夫 6 学生 7 無職 8 その他

F 5 あなたの同居しているご家族は(あてはまるものにいくつでも○をつけてください。)

- 1 配偶者 2 乳幼児(0～2歳程度)
3 就学前児童(3～5歳程度) 4 小学生(6～12歳程度)
5 中学生(13～15歳程度) 6 高校生(16～18歳程度)
7 大学(院)・専門学校生 8 65歳以上の高齢者
9 上記「1」～「8」以外の方 10 いない

F 6 あなたのお住まいの形態は

- 1 戸建住宅 2 集合住宅(アパート、マンション等) 3 その他()

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和3年12月17日(金)までに、郵便ポストへ投函してください。

【市政広告】 ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

札幌の旬な情報や魅力をお伝える
札幌市広報番組をご紹介します！

NORDのもっと！札幌(HBC)	札幌ふるさと再発見(STV)	さっぽろ耳寄り情報(STVラジオ)
 毎月最終金曜日 22時54分～23時 翌日(土曜日) 11時59分～13時 (※フタコ内) 翌々日(日曜日) 16時54分～17時 2週後(日曜日) 16時54分～17時	 毎週土曜日(第5土曜日除く) 11時54分～11時59分	 毎週土曜日 11時30分～11時45分ごろ ※「ごきげんよう」内
ボーイズユニット「NORD」が「もっと！」知りたい旬な市政情報をご紹介します！	ボランティアや市民活動、イベントなど地域を元気にする取り組みをお届けし、札幌の魅力を再発見します。	札幌市の市政情報を木村洋二アナウンサーと分かりやすくご紹介します。

SAPPORO